

2024年3月期 投資家向け説明会

2024年5月13日
ソフトバンクグループ株式会社



免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」(https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor) をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i) SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii) SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やLINEヤフー株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券と同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited（以下「SBGA」）、SB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」）、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」）及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」）を含みます。

SBファンド（ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつかの要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。

本資料における為替換算レート

(円)

期中平均レート	FY22/Q1	FY22/Q2	FY22/Q3	FY22/Q4	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4
1米ドル	129.04	138.68	141.16	133.26	138.11	145.44	147.00	147.87
期末レート	2022/6月末	2022/9月末	2022/12月末	2023/3月末	2023/6月末	2023/9月末	2023/12月末	2024/3月末
1米ドル				133.53				151.41

略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「(株)」を省略している箇所がある。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株) (単体)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.
LatAmファンド または ラテンアメリカ・ファンド	SBLA Latin America Fund LLC
SVF	SVF1、SVF2およびLatAmファンド
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
SBGA	SB Global Advisers Limited
Arm または アーム	Arm Holdings plcまたはArm Limited*
Sprint	Sprint Corporation
Tモバイル	Sprintと合併後のT-Mobile US, Inc.
ドイツテレコム	Deutsche Telekom AG
アリババ	Alibaba Group Holding Limited

* 2023年8月にArm Limitedの子会社であったArm Holdings LimitedがArm Limitedの発行済普通株式の全てを取得し、同社を完全子会社化する組織再編が行われた。その後、Arm Holdings Limitedは社名をArm Holdings plcに変更し、2023年9月14日に新規株式公開でNasdaq Global Select Marketへ上場。

その他

本資料において端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。

- **經理編**
- **財務編**
- **SoftBank Vision & LatAm Funds**
- **Arm**

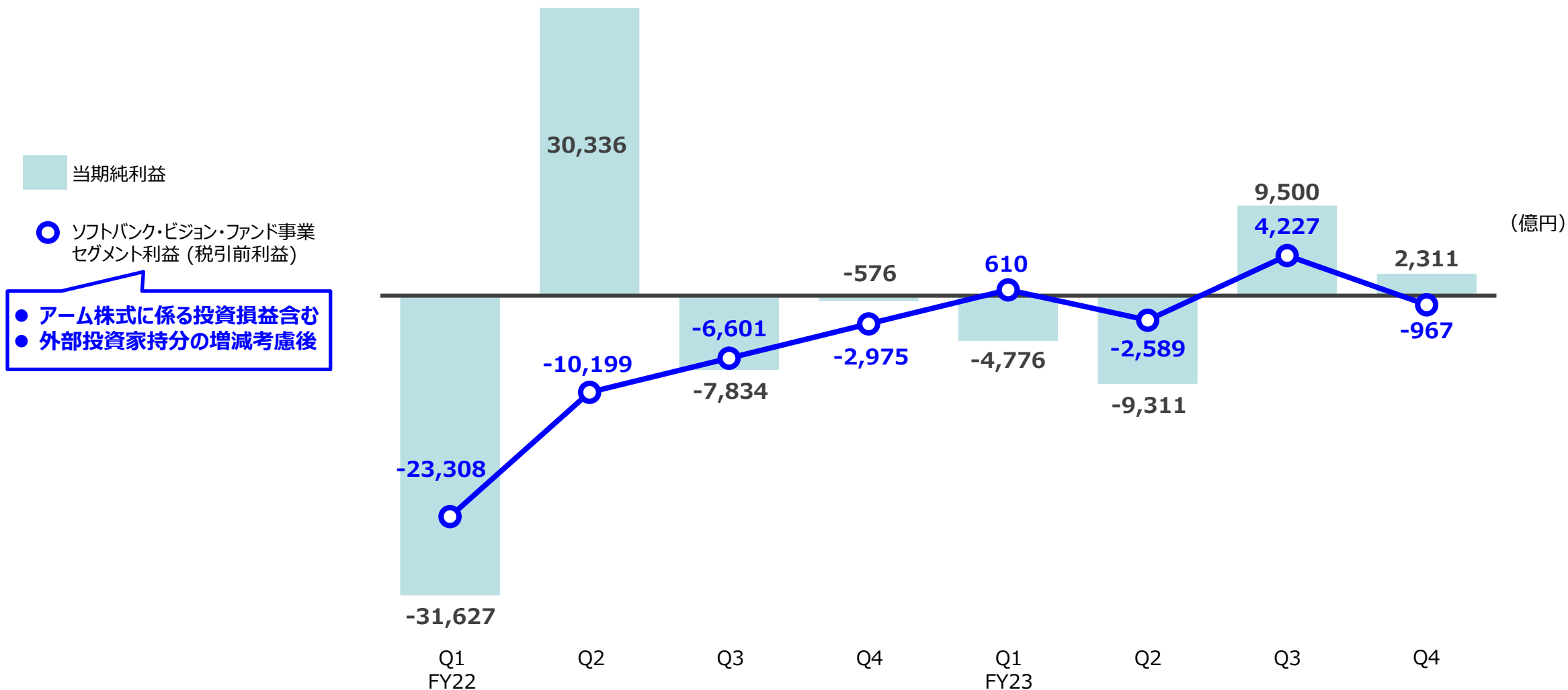
經理編

連結業績概況

(億円)	FY22	FY23	増減額	増減率
売上高	65,704	67,565	+1,861	+2.8%
税引前利益	-4,691	578	+5,269	—
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	-9,701	-2,276	+7,425	—
(参考)				
投資損益合計	-8,351	-5,594	+2,757	—
持株会社投資事業	45,605	-4,590	-50,195	—
ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業	-53,223	-1,673 <small>(セグメント情報との 差異はp10参照)</small>	+51,550	—
その他	-733	670	+1,403	—

アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず

当期純利益およびソフトバンク・ビジョン・ファンド事業セグメント利益



アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず

(億円)

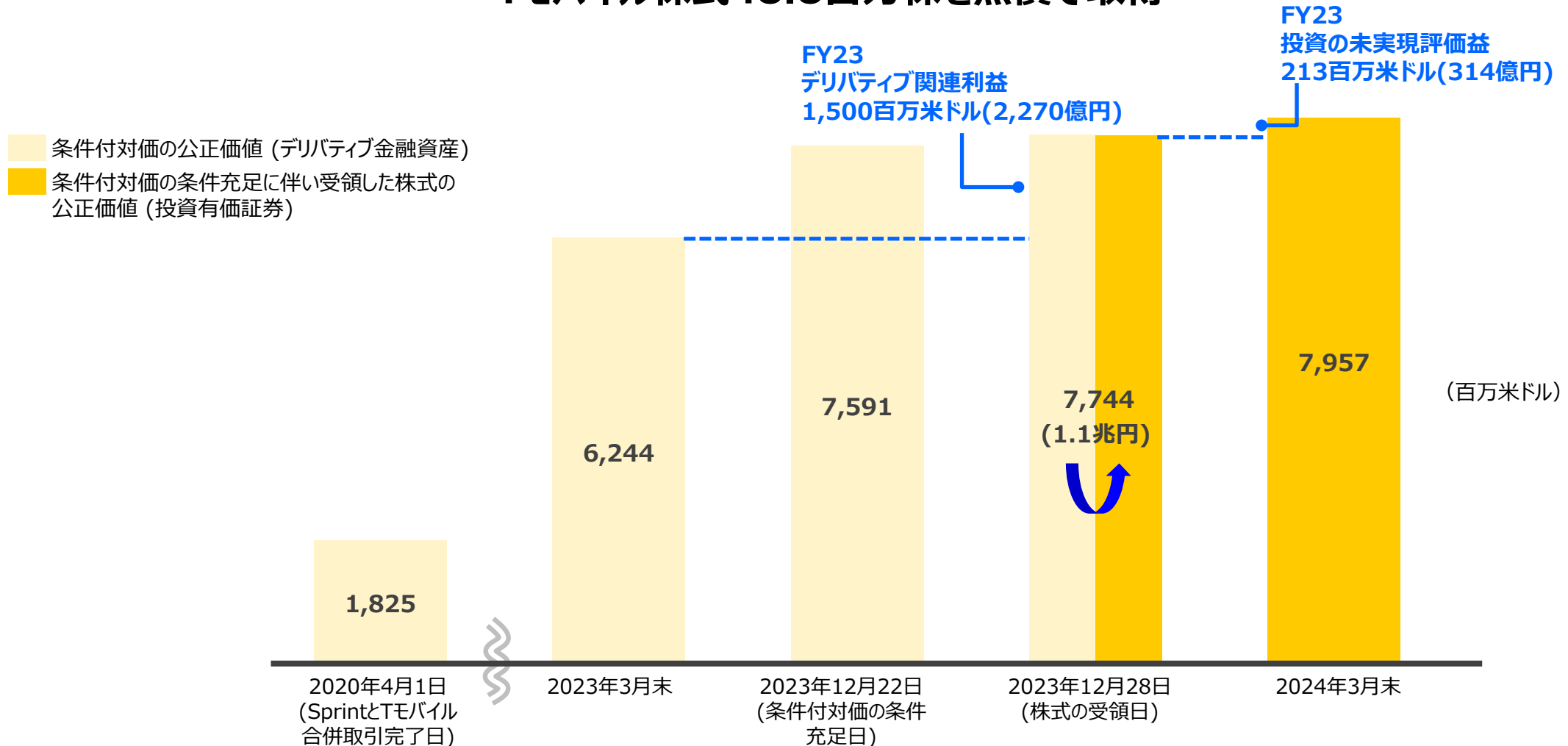
P/L項目	FY22	FY23	FY23摘要
持株会社投資事業からの投資損益	45,606	-4,590	
アリババ株式先渡売買契約決済益	48,383	—	
Tモバイル株式売却関連損益	248	—	
資産運用子会社からの投資の実現損益	-740	-904	
資産運用子会社からの投資の未実現評価損益	-671	127	
資産運用子会社からの投資に係るデリバティブ関連損益	-51	-8	
投資の実現損益	-2,356	-384	アリババ株式を活用した先渡売買契約の現物決済に伴う実現損失 -468億円 ←
投資の未実現評価損益	-1,442	-6,116	・Tモバイルの株価上昇に伴う同株式に係る公正価値の増加 +1,545億円 ・アリババの株価下落に伴う同株式に係る公正価値の減少 -9,132億円 ←
当期計上額	-1,324	-6,474	
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-118	358	
投資に係るデリバティブ関連損益	2,055	2,261	Tモバイル株式に係る条件付対価の公正価値の増加 +2,270億円 (詳細はp5-6参照)
為替換算影響額	—	65	
その他	179	369	
販売費及び一般管理費	-738	-893	
財務費用	-3,985	-4,738	・SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息 -4,030億円 ・2023年8月に行ったSVF1からのアーム株式の取得の対価のうち未払金に係る償却原価 -674億円 (連結上消去)
為替差損益	-7,721	-7,034	円安の影響 (詳細はp24-25参照)
持分法による投資損益	-228	19	
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く) 主にアリババ株式の先渡売買契約の影響	657	15,000	アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益 1兆5,174億円 ←
その他の損益	-92	1,261	
セグメント利益 (税引前利益)	33,498	-975	

条件付対価の条件充足に伴うTモバイル株式の無償取得

条件付対価
(SprintとTモバイル合併対価の一部)

45日間の出来高加重平均 \geq \$149.35の条件を2023年12月22日に充足

Tモバイル株式48.8百万株を無償で取得



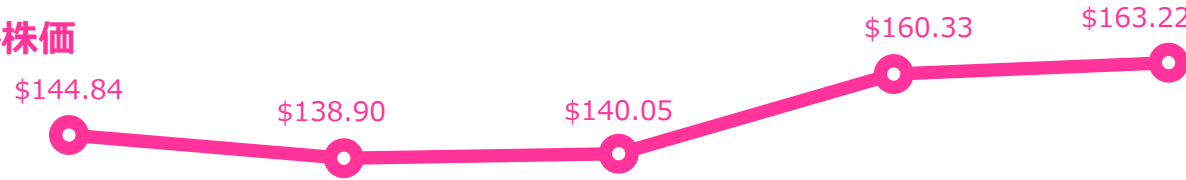
Tモバイル株式：当社所有株式数および公正価値

(ドイツテレコム保有のコールオプション未行使分を含む)

FY23末時点の所有Tモバイル株式数：92.1百万株 (FY22末より+52.3百万株)

- 2023年6月に不確定価額受領権(CVR)が確定し、Tモバイル株式3.6百万株を受領
- 2023年12月に条件付対価の条件充足に伴うTモバイル株式48.8百万株を受領

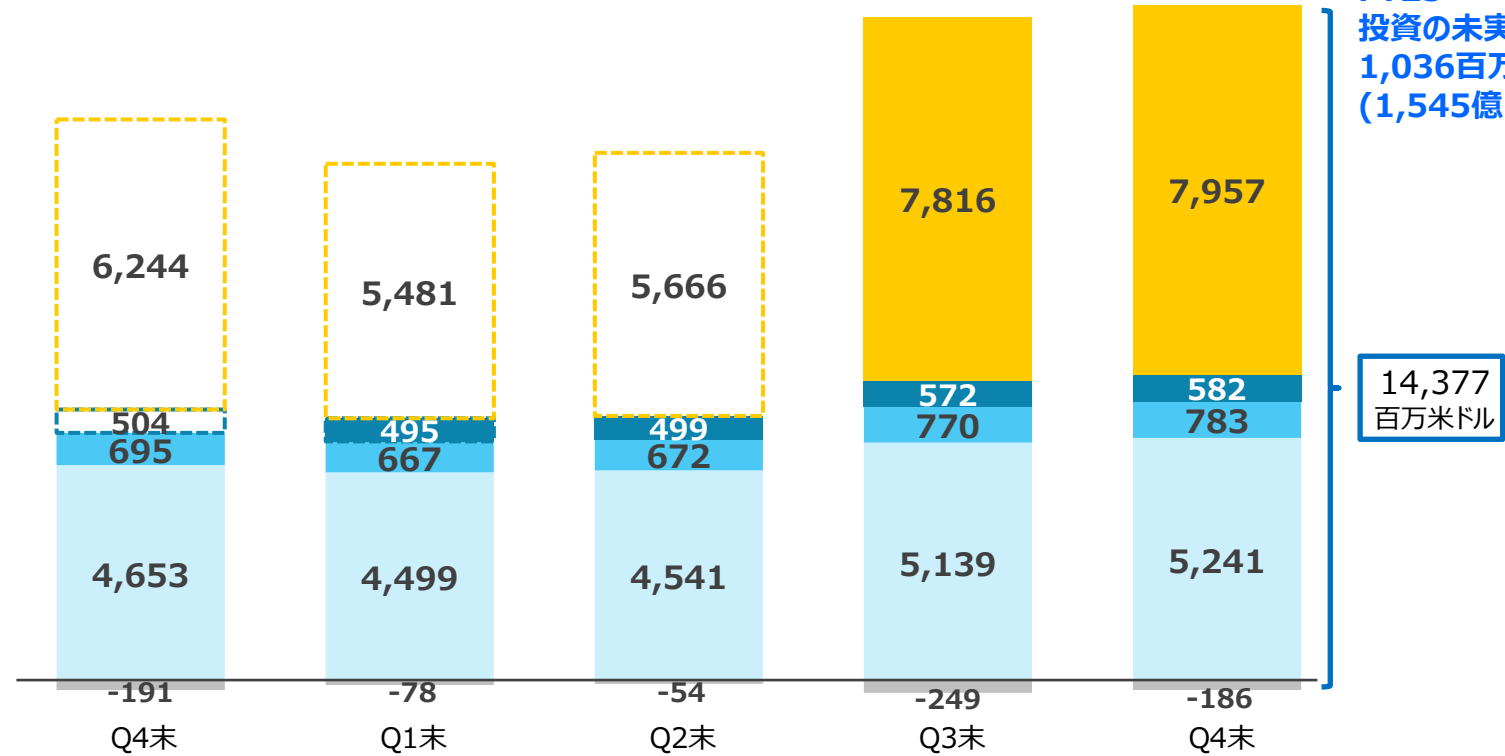
Tモバイル株価



FY23
投資の未実現評価益
1,036百万米ドル
(1,545億円)

Tモバイル株式公正価値 (百万米ドル)

- (i) Tモバイル株式 (コールオプション未行使分)
(デリバティブ金融負債*1の公正価値控除後)
- (ii) Tモバイル株式 (オプション対象外)
- (iii) CVR確定に伴い受領したTモバイル株式
(オプション対象外)
- (iv) 条件付対価の条件充足に伴い受領した
Tモバイル株式 (オプション対象外)
- (v) Tモバイル株式を活用した株式先渡し売買契約
(カラー契約)*2に係るデリバティブ金融負債
- CVR公正価値
- 条件付対価公正価値



14,377
百万米ドル

(百万株)

ドイツテレコム保有コールオプション*3対象株数	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0 ^{*4}
同オプション対象外株数	4.8	8.3	8.3	57.1	57.1
合計	39.8	43.3	43.3	92.1	92.1

+48.8百万株

*1 コールオプション未行使分に係るデリバティブ金融負債

*2 FY23末において24.8百万株が対象

*3 本オプションは、早期終了をもたらす一定の事象が発生しない限り、2024年6月22日に行使期限が到来する。

*4 固定：6.7百万株、変動：28.2百万株

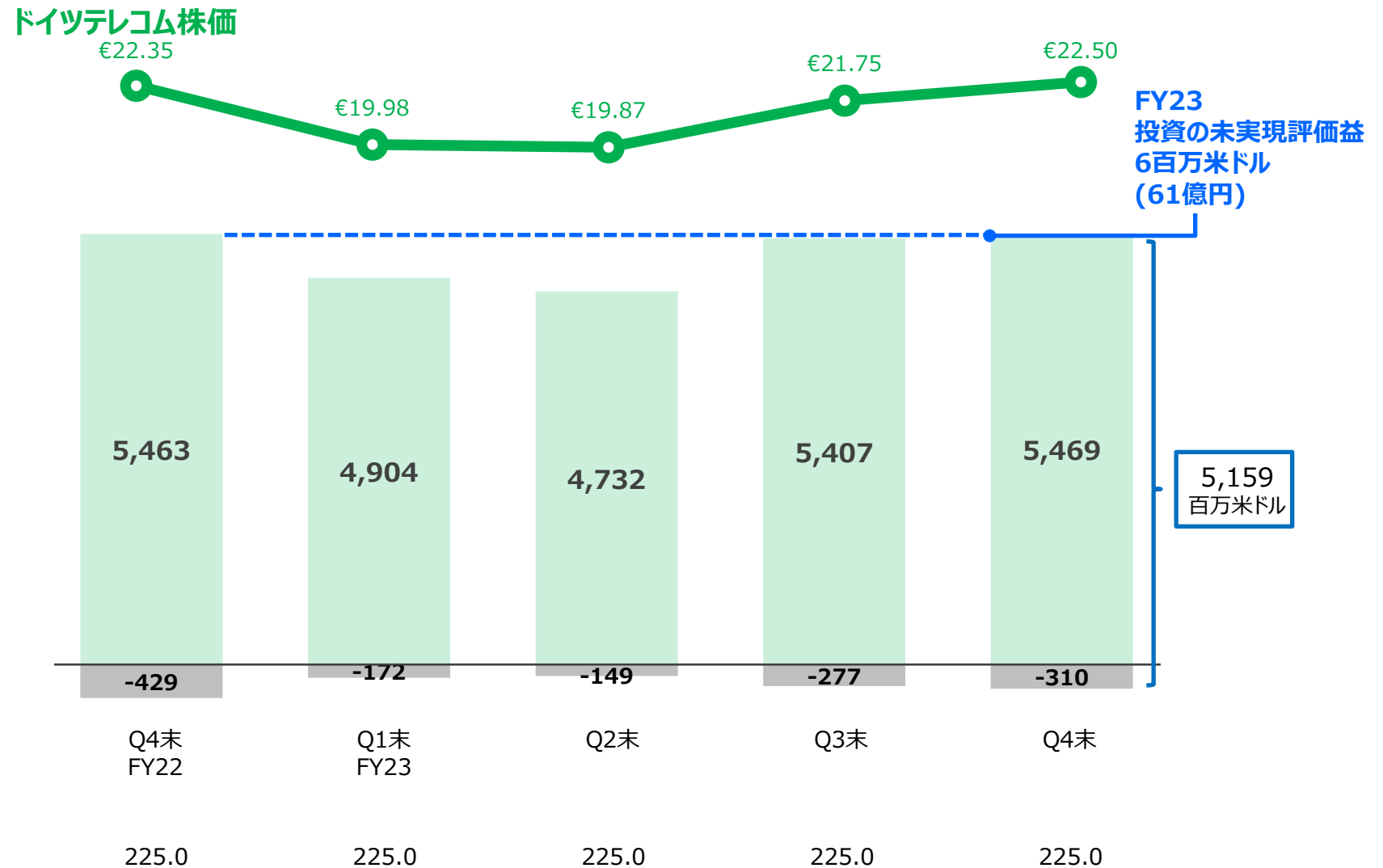
ドイツテレコム株式：当社所有株式数および公正価値

2021年9月、ドイツテレコム株式 225.0百万株を取得

➤ Tモバイル株式売却の対価として

ドイツテレコム株式公正価値 (百万米ドル)

- (i) ドイツテレコム株式
- (ii) ドイツテレコム株式を活用したカラー取引*
に係るデリバティブ金融負債






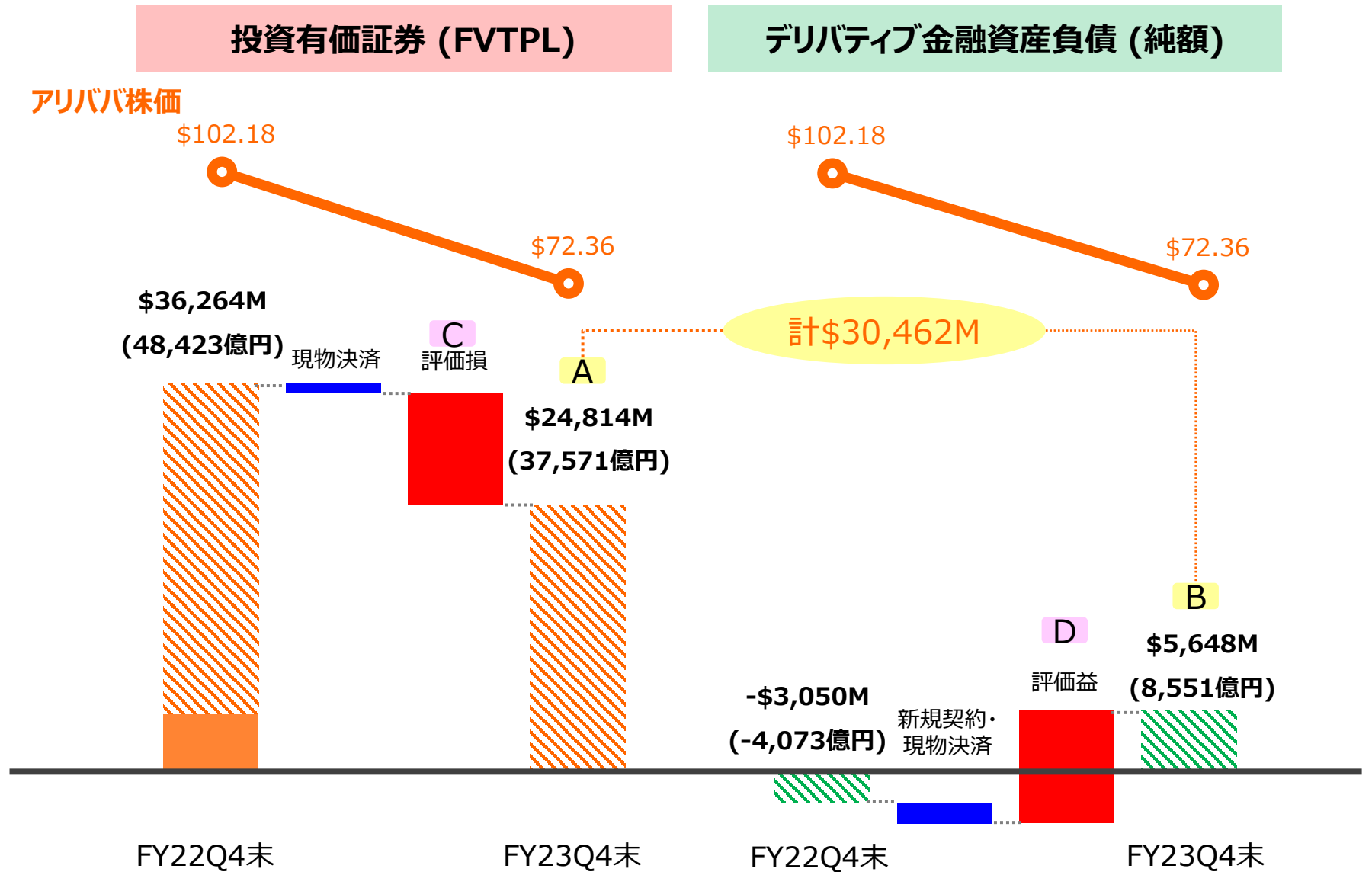
* 225百万株が対象

アリババ株式とデリバティブ金融資産負債：B/S計上額

先渡し売買契約考慮後の
アリババ株式B/S計上額
30,462百万米ドル
(A + B)

株式評価損(C)のうち、
株式先渡し売買契約に使用
している株式に係る評
価損はデリバティブ評価
益(D)とほぼオフセット

-  アリババ株式
(株式先渡し売買契約に使用分)
-  アリババ株式
-  デリバティブ金融資産負債 (純額)



(億円)

P/L項目	FY22	FY23	FY23摘要
SVF事業からの投資損益	-52,795	7,243	FY23連結P/LのSVF事業からの投資損益は-1,673億円 (詳細はp10参照)
SVF1、SVF2およびLatAmファンドからの投資損益	-52,985	6,963	SVF1 : 7,689億円、SVF2 : -1,465億円 当社100%子会社へのアーム株式の売却による投資利益8,073億円を含む
投資の実現損益*	786	9,844	SVF1 : 1兆722億円、SVF2 : -1,112億円
投資の未実現評価損益*	-52,673	-1,448	
当期計上額	-49,786	-1,896	SVF1 : -777億円、SVF2 : -1,785億円
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-2,887	448	SVF1 : -388億円、SVF2 : 992億円
投資先からの利息及び配当金	15	217	
投資に係るデリバティブ関連損益	145	-73	
為替換算影響額	-1,259	-1,576	未実現評価損益と実現損益の換算に使用する為替レートの差により生じた金額
その他の投資損益	190	281	
販売費及び一般管理費	-660	-850	
財務費用	-812	-743	
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	9	—	
SVFにおける外部投資家持分の増減額	11,279	-3,901	
その他の損益	-105	-467	
セグメント利益 (税引前利益)	-43,083	1,282	

* 純額で表示。

セグメント情報と連結P/Lの差異

- ① ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業（セグメント情報）の「SVF事業からの投資損益」には、**子会社（主にアーム、PayPay）を含む**投資損益が計上されるが、子会社に係る投資損益は、連結調整で消去され、連結P/Lの「SVF事業からの投資損益」には含まれない
- ② 一方で、「SVFにおける外部投資家持分の増減額」は、外部投資家の持分のため、連結調整なし

(億円)

	(セグメント情報) ソフトバンク・ビジョン・ ファンド事業	調整額	連結P/L
①SVF事業からの投資損益	7,243	-8,916	-1,673
子会社等に係る投資損益	8,916	-8,916	-
うち、アーム株式に係る投資損益	8,073	-8,073	-
子会社等以外に係る投資損益	-1,673	-	-1,673
②SVFにおける 外部投資家持分の増減額	-3,901	-	-3,901

(参考) SVF1&2投資の状況

(十億米ドル)

	活動開始来累計			FY23*1	
	投資額*2	リターン*2	損益	Q4 損益計上額	YTD 損益計上額
SVF1	89.6	106.3	16.7	0.0	5.3
エグジットした投資	38.0	64.1	26.1	0.4	7.3
エグジット前の投資	51.6	39.9	-11.7	-0.1	-0.6
FY23にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				-0.2	-1.4
デリバティブ/受取利息/配当金	-0.0	2.3	2.3	-0.1	-0.0
SVF2	52.4	33.1	-19.3	-0.3	-1.0
エグジットした投資	3.0	3.4	0.4	-0.2	-0.7
エグジット前の投資	49.4	29.9	-19.5	-0.3	-1.2
FY23にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				0.2	0.8
デリバティブ/受取利息/配当金	-0.0	-0.2	-0.2	0.0	0.1

*1 「エグジットした投資」のFY23損益計上額は、当該投資のエグジット金額から投資額を差し引いた金額。過年度またはFY23Q3までに計上した当該投資に係る未実現評価損益については、「FY23にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替」に表示している。

*2 投資額は、デリバティブについてはデリバティブ原価を表す。リターンは、エグジットした投資についてはエグジット金額を、エグジット前の投資については公正価値を、デリバティブについては既決済契約の決済額または未決済契約の公正価値を、受取利息または配当金については各受領額を指す。

WeWorkに対する投資および財務サポートの状況（累計）

(百万米ドル)

	FY23末までの累計取得価額 (SBG連結ベース)			FY23末までの 投資取得以外に係る キャッシュフロー (マイナスはキャッシュイン)	FY23末までの 累計損益 (SBG連結ベース)	FY23末 帳簿価額
	支払額	引受対価 [*]	債券から株式 への交換			
株式およびワラント	10,901	969	494	—	-12,364	—
債券	2,500	—	-494	(回収) -475	-1,531	—
クレジットサポート (FY23Q2末において最大\$1.43Bの支 払保証枠、FY23Q3に保証を履行済み)	—	969	—	(保証履行) 1,430	-461	—
合計	13,401	—	—	955	-14,356	—

①

②

<キャッシュアウト総額>

(百万米ドル)

FY23末までのキャッシュアウト合計 (① + ②)	14,356
合計	14,356

FY23Q3末から変更なし

* 次の(a)と(b)の合計：(a)レターオブクレジットファシリティに対するクレジットサポートおよび無担保債券の引受義務の対価として受け取った1株当たり0.01米ドルまたは0.02米ドルでWeWork普通株式を取得可能なワラント。当初認識時のワラントの公正価値から行使対価である1百万米ドルを差し引いた867百万米ドルを取得価額として計上。(b)レターオブクレジットファシリティ延長の対価としてFY21Q3に新たに取得したワラント。当初認識時のワラントの公正価値である102百万米ドルを取得価額として計上。

SBG短信アーム事業とアーム開示値とのブリッジ (FY23業績)

	SBG短信 アーム事業 (IFRS)		調整項目①	調整項目②	調整項目③	アーム 開示値 (US GAAP)		
	¥M	\$M	SBGがアーム買収時 に行った取得原価配 分により計上した無 形資産の償却費	会計基準の差 (IFRS vs US GAAP)	その他	\$M	\$M	
売上高	464,025	3,198	-	-	35 (B)	3,233	Total revenue	
売上原価		-148	-	-7	1	-154	Cost of sales	
営業費用		-3,392	454	-103 (A)	73 (C)	-2,968	Operating expenses	
その他損益		112	-	-13	2	101	Other income/loss	
セグメント利益 (税引前利益)	-33,215	-230	454	-123	111	212	Income (loss) before income taxes	

(A) 主な要因：株式報酬に係る会計処理の違いによる影響

(B) 主な要因：F-1作成時に入手可能な最新の情報をロイヤルティ収入に反映

(C) 主な要因：引当金や株式報酬の計上等についてF-1/6-K作成時に入手可能な最新の情報を反映

(注) 上記の表において売上高を除くセグメント利益の構成要素は、当該ブリッジの目的としてのみ使用

連結P/L総括

(億円)

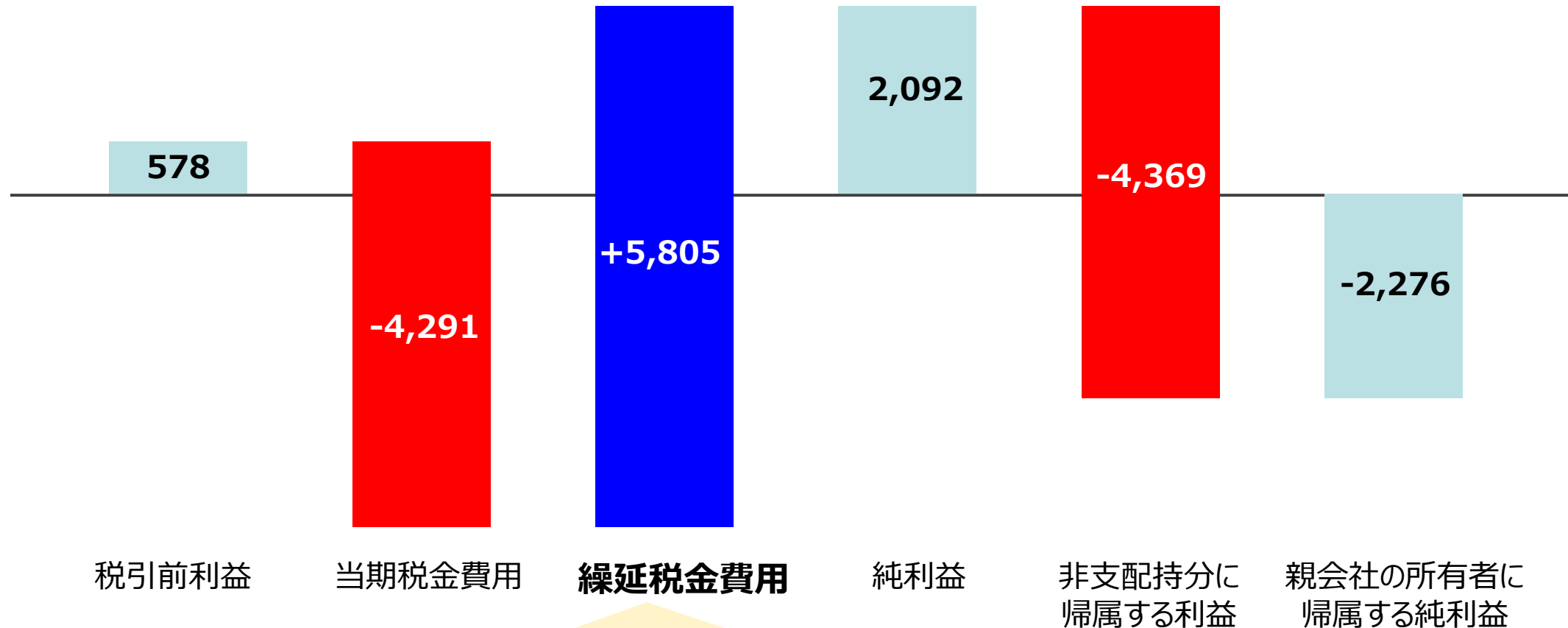
P/L項目	FY22	FY23	増減
売上高	65,704	67,565	+1,861
売上総利益	33,280	35,424	+2,144
投資損益			
持株会社投資事業からの投資損益	45,605	① -4,590	-50,195
SVF事業からの投資損益	-53,223	② -1,673	+51,550
その他の投資損益	-733	③ 670	+1,403
投資損益合計	-8,351	-5,594	+2,757
販売費及び一般管理費	-26,953	-29,824	-2,871
財務費用	-5,559	④ -5,560	-1
為替差損益	-7,723	⑤ -7,031	+691
持分法による投資損益	-967	-386	+580
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	543	⑥ 15,023	+14,481
SVFにおける外部投資家持分の増減額	11,279	-3,901	-15,181
その他の損益	-241	⑦ 2,427	+2,669
税引前利益	-4,691	578	+5,269
法人所得税	-3,207	⑧ 1,514	+4,721
純利益	-7,898	2,092	+9,990
非支配持分に帰属する利益	-1,803	-4,369	-2,565
親会社の所有者に帰属する純利益	-9,701	-2,276	+7,425

- ① ・Tモバイル株式関連の投資利益：3,711億円
・アリババ株式に係る実現および未実現評価損失：-9,599億円
(同株式を利用した先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益1兆5,174億円(⑥)で相殺)
- ② SVF1：-386億円、SVF2：-2,306億円、LatAmファンド：739億円、その他：281億円
- ③ 当社100%子会社が2023年7月に取得したSymbotic株式の株価上昇に伴う評価益など
- ④ SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息：-4,030億円
- ⑤ 円安の影響 (詳細はp24-25参照)
(参考) 為替換算差額の増加額 (連結B/S)：2兆95億円
- ⑥ アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益：1兆5,174億円
- ⑦ ・SBIナジー(株)の支配喪失利益：1,088億円
・SBGの受取利息：1,309億円
- ⑧ ・SBKKなどの事業会社で当期税金費用4,291億円を計上
・繰延税金費用を利益方向に5,805億円計上 (詳細はp15参照)

アームやSBKKなどの当社子会社は連結されるため、株式の公正価値の変動は連結P/Lに計上せず

FY23の税引前利益～親会社の所有者に帰属する純利益

(億円)



主に、当社100%子会社でのアリババ株式を利用した先渡売買契約に関連して、アリババ株式・関連するデリバティブに係る将来の課税見込みに基づきFY22末に計上していた繰延税金負債を、当該先渡売買契約の現物決済の完了に伴い当期に取り崩した影響

(マイナスは費用)

	FY23	
	率 (%)	金額 (億円)
税引前利益		578
法定実効税率	31.5%	-181
(主な税率差異要因)		
①外国関係会社等合算所得	-309.8%	1,791
②永久差異	211.3%	-1,221
③繰延税金資産の回収可能性	-112.8%	652
④外国税額控除	-95.4%	551
⑤持分法投資に係る投資一時差異	63.6%	-367
⑥所在地国課税	-46.8%	271
その他	-3.6%	18
法人税等の負担率	-262.0%	*1,2 1,514

*1 税金費用のマイナス (利益方向)

*2 税率差異要因を反映した税金費用

繰越欠損金 (2024年3月末現在)

(億円)

	所得ベース	税額ベース	評価性引当金	B/S計上額
国内会社合計	26,116	8,355	-3,101	5,254
海外会社合計	3,622	840	-458	382
連結合計	29,738	9,195	-3,559	5,636

連結ベースの法人所得税の支払額（純額）

(億円)

	FY18	FY19	FY20	FY21	FY22	FY23	6年計
連結ベース	4,154	6,363	4,455	5,893	5,259	8,168	34,292
国内	2,843	5,752	3,105	5,512	4,697	7,170	29,079
SBGおよび国内 中間持株会社 (100%子会社)	368	3,247	357	2,000	2,142	4,433	12,547
国内事業会社 (主にSBKK、 LINEヤフー等)	2,475	2,505	2,748	3,512	2,555	2,737	16,532
海外	1,311	611	1,350	381	562	998	5,213

(注)

- ・納税額と還付額の純額を記載。
- ・法人所得税の支払額（連結）は、連結C/Fの「法人所得税の支払額」と「法人所得税の還付額」の純額に一致。
- ・FY18の還付額のうち839億円、FY20の還付額のうち1,211億円はそれぞれ前年度に支払った税金の還付に該当するため前年度の支払額とネットして表示。

連結B/S総括 - 1

(億円)

B/S項目	主な科目	2023/3月末	2024/3月末	増減
流動資産		105,865	114,414	+8,549
	現金及び現金同等物	69,252	① 61,869	-7,383
	デリバティブ金融資産	2,494	8,524	② +6,029
	その他の金融資産	3,713	7,780	③ +4,067
	その他の流動資産	2,821	5,510	+2,689
非流動資産		333,499	352,829	+19,330
	有形固定資産	17,811	18,953	+1,141
	のれん	51,995	57,099	④ +5,104
	無形資産	24,096	24,488	+392
	持分法で会計処理されている投資	7,304	8,392	+1,088
	SVFからの投資 (FVTPL)	104,897	110,145	⑤ +5,248
	SVF1	61,105	60,420	-685
	SVF2	36,463	40,969	+4,506
	LatAmファンド	7,329	8,756	+1,427
	投資有価証券	77,065	90,620	⑥ +13,555
	デリバティブ金融資産	11,708	3,855	⑦ -7,853
その他の金融資産	23,036	24,243	+1,207	
資産合計		439,364	467,242	+27,879

- SBGおよび資金調達を行う100%子会社等：3兆240億円 (-1兆610億円)
- ・アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の増加：+6,441億円
(一部を現物決済した一方で、同社株価の下落や円安影響に加え、決済日まで1年以内となったデリバティブ金融資産を非流動資産から振り替えたことにより増加)
・Tモバイル株式に係る不確定価額受領権について、権利確定および同社株式受領により認識を中止 (FY22末残高673億円)
- 資産運用子会社からの投資の増加：+2,597億円 (社債を取得)
- アーム：+4,233億円 (円安の影響)
- 期末日の対米ドルの為替換算レートが13.4%円安となったことによる帳簿価額の増加が主な要因
米ドルベース：
・SVF1：売却 -52.7億米ドル、公正価値減少 -5.9億米ドル
・SVF2：投資 +21.4億米ドル、売却 -5.3億米ドル、公正価値減少 -18.3億米ドル
・LatAmファンド：投資 +0.8億米ドル、売却 -2.6億米ドル、公正価値増加 +4.7億米ドル
- 詳細はp20参照
- ・Tモバイル株式に係る条件付対価について、同社株式受領に伴い認識を中止 (FY22末残高8,338億円)
・アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の減少：-1,320億円
(同社株価の下落や円安影響の一方で、決済日まで1年以内となったデリバティブ金融資産を流動資産へ振り替えたことにより減少)

連結B/S 投資有価証券 (主な投資先)

(億円)

	2023/3月末	2024/3月末	増減	摘要
投資有価証券	77,065	90,620	+13,555	
FVTPL	72,443	83,215	+10,772	
アリババ	48,423 \$36,264M	37,571 \$24,814M	-10,852 -\$11,450M	株価下落のほか、同社株式を利用した先渡売買契約の一部を現物決済したことなどに伴い、帳簿価格が減少
Tモバイル	7,692 \$5,761M	22,758 \$15,031M	+15,066 +\$9,270M	条件付対価の条件充足に伴う同社株式48.8百万株 (FY23末残高は1兆2,048億円) の受領や株価上昇により帳簿価格が増加
ドイツテレコム	7,295 \$5,463M	8,280 \$5,469M	+986 +\$6M	株価上昇のほか、円安影響により帳簿価額が増加
Symbotic ^{*1}	277	1,834	+1,557	\$500M追加投資および株価上昇により、帳簿価額が増加
NVIDIA	390	1,438	+1,048	株価上昇により、帳簿価額が増加
SBKKグループ保有	1,485	1,977	+492	
その他	6,881	9,357	+2,476	
公開銘柄 (計14銘柄 ^{*2})	1,191	2,028	+837	New Fortress Energy、Eutelsat、Lemonade等
非公開銘柄 (計約230銘柄)	5,690	7,328	+1,638	Mapbox、Wayve、Boston Dynamics、Telexistence等
FVTOCI等	4,622	7,405	+2,783	PayPay銀行による債券などの資産運用商品の投資の帳簿価額が2,232億円増加 (FY23末残高は5,120億円)

(注) 期末日の対米ドルの為替換算レートが13.4%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む。

*1 SVF2およびSB Northstarが保有するSymbotic株式を除く。

*2 2024年3月期第2四半期および第3四半期決算 投資家向け説明会資料に記載した2023年9月末および12月末の銘柄数に誤りがありました。正しくは、2023年9月末は17銘柄、同年12月末は15銘柄でした。

連結B/S のれん・無形資産の内訳

(億円)

B/S 項目	主な内訳	2023/ 3月末	2024/ 3月末	増減			摘要
				償却費	為替変動	その他	
		51,995	57,099				
*1 のれん	アーム	31,617	35,850	—	+4,233	—	
	SBKK	9,139	9,139	—	—	—	
	LINEヤフー*2	6,474	6,474	—	—	—	
	ZOZO	2,140	2,140	—	—	—	
主な 無形 資産	テクノロジー	3,443	3,590				
	主な 内訳						
	アーム	3,443	3,383	-498	+438	—	定額法 償却年数：8-20年
	顧客基盤	5,993	5,923				
	主な 内訳						
	ZOZO	2,776	2,646	-130	—	—	定額法 償却年数：18-25年
LINEヤフー	2,041	1,908	-134	—	—	定額法 償却年数：12-18年	
アーム	880	843	-149	+111	—	定額法 償却年数：13年	
商標権		5,429	5,530				主に「ZOZOTOWN」、「Yahoo!」（日本における商標権）、「LINE」

*1 SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後に当該子会社が行ったM&Aの結果認識したのれんは含まない。ただし、アームはFY20の組織構造変更の結果、アーム事業に再配分された金額。

*2 2023年3月末時点の金額はLINEとヤフーの合計であり、2024年3月末時点の金額はLINEヤフーとZ中間グローバルの合計である。2023年10月1日付でZホールディングスを存続会社とし、同社ならびにLINEおよびヤフーを中心としたグループ内再編を完了した。同日をもって、ZホールディングスはLINEヤフーに、LINEはZ中間グローバルに商号変更され、ヤフーは消滅した。

連結B/S総括 - 2

(億円)

B/S項目	主な科目	2023/3月末	2024/3月末	増減
流動負債		105,807	140,203	+34,396
	有利子負債	51,290	82,711	+31,421
	リース負債	1,841	1,498	-343
	銀行業の預金	14,723	16,432	+1,709
	営業債務及びその他の債務	24,169	27,105	+2,937
	デリバティブ金融負債	826	1,951	+1,125
	その他の金融負債	1,802	318	-1,484
	未払法人所得税	3,674	1,632	-2,041
	その他の流動負債	6,759	8,013	+1,254
非流動負債		227,064	194,668	-32,397
	有利子負債	143,491	122,964	-20,528
	リース負債	6,529	6,447	-82
	SVFにおける外部投資家持分	44,994	46,945	+1,951
	デリバティブ金融負債	8,994	412	-8,581
	その他の金融負債	585	570	-15
	繰延税金負債	18,286	12,530	-5,755
	その他の非流動負債	2,549	3,120	+571
負債合計		332,872	334,871	+1,999

① SBG

借入金* : 4,630億円 (+811億円)
社債* : 6兆1,476億円 (+3,946億円)

資金調達を行う100%子会社

借入金* : 2兆2,706億円 (+2,052億円)
株式先渡契約金融負債* : 5兆1,725億円 (+9,089億円)

SVF

借入金* : 5,479億円 (-7,748億円)

*流動+非流動。詳細はFY23決算短信p34-35参照

② 金融機関からWeWorkへの支払保証枠に対するSVF2によるクレジットサポートに係る引当金(金融保証契約損失評価引当金)の減少 : -1,524億円 (FY23Q3の保証義務履行に伴い認識した貸付金に対し当該引当金を充当した結果。同貸付金のFY23末残高は0円)

③ SBGによる法人所得税の支払い

④ 円安影響により帳簿価格が増加

⑤ アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融負債の減少 : -8,050億円 (同社株価が下落したことなどにより減少)


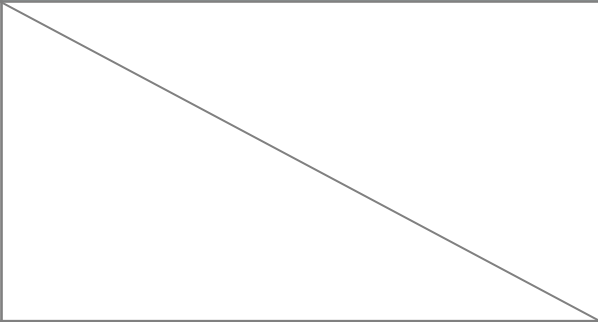

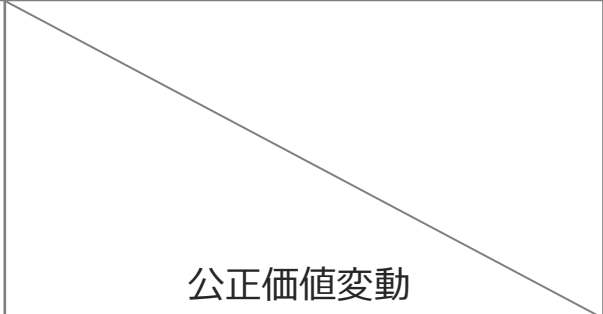

⑥ 当社100%子会社でのアリババ株式を利用した先渡売買契約に関連して、アリババ株式・関連するデリバティブに係る将来の課税見込みに基づきFY22末に計上していた繰延税金負債を、当該先渡売買契約の現物決済の完了に伴い当期に取り崩し

(億円)

B/S項目	主な科目	2023/3月末	2024/3月末	増減
資本合計		106,492	132,372	+25,880
	資本金	2,388	2,388	—
	資本剰余金	26,528	33,261	① +6,733
	その他の資本性金融商品	4,141	1,932	② -2,209
	利益剰余金	20,062	16,330	③ -3,733
	自己株式	-388	-227	+161
	その他の包括利益累計額	37,568	57,938	④ +20,370
	親会社の所有者に帰属する持分合計	90,298	111,621	+21,323
	非支配持分	16,194	⑤ 20,750	+4,557
	親会社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)	20.6%	23.9%	+3.3%

- ① アームの上場に伴う売出しによる売却益相当額：+6,744億円
- ② 米ドル建ノンコール6年永久ハイブリッド社債を償還：-20.0億米ドル
- ③ 親会社の所有者に帰属する純損失：-2,276億円
- ④ 円安の影響で在外営業活動体の為替換算差額が増加：+2兆95億円
(海外を拠点とする子会社・関連会社を円換算する際に生じる為替換算差額が、対米ドルの為替換算レートが円安となったことなどにより増加。詳細はp24-25参照)
(参考) FY23の為替差損益 (連結P/L)：-7,031億円 (p14参照)
- ⑤ ・アームに係る非支配持分：2,368億円
・SBKKが社債型種類株式を発行：+1,200億円

P/L・B/Sへの円安影響（概念図）

エンティティー	種別	P/L 為替差損益	B/S 為替換算差額
SBG単体+ 国内資金調達子会社	外貨建現預金・ 貸付金 (投資を除く)	 為替差益 (p25参照)	
	外貨建負債 (借入金・社債)	 為替差損 (p25参照)	
機能通貨が外貨の 在外子会社・関連会社 (例：SVF1/2 & LatAmファンド、アーム)	純資産 (プラス)	 公正価値変動	 為替換算差額 (p23参照)

FY23の円安影響 (2023年3月末¥133.53/\$ → 2024年3月末¥151.41/\$)

FY23 連結P/L 為替差損：7,031億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差損：9,822億円、外貨建社債に係る為替差損：741億円 (米ドル建永久ハイブリッド債を含まない)

(参考) SBG単体残高	FY22末 期末日レート：¥133.53/\$	FY23末 期末日レート：¥151.41/\$
外貨建負債 (借入金・社債) (グループ会社からの借入を含む)	\$71.8B	\$51.2B
外貨建現預金・貸付金等 (投資を除く)	\$23.8B (うち、現預金\$20.0B、貸付金\$3.7B)	\$13.8B (うち、現預金\$9.9B、貸付金\$3.9B)
ネット (負債)	\$48.0B	\$37.4B

FY23末 連結B/S 為替換算差額残高：57,945億円 (FY22末比+20,095億円)

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY22末 期末日レート：¥133.53/\$	FY23末 期末日レート：¥151.41/\$	増減	連結B/S 為替換算差額増減 ((B) - (A) x FY23の 期中平均レート ¥144.40/\$) ^{*1}
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$42.1B 56,246億円	\$58.6B 88,723億円	+\$16.5B ^(A) +32,477億円 ^(B)	+8,686億円
SBGC ^{*2} (アーム株式簿価を控除後)	\$33.6B 44,885億円	\$18.3B 27,635億円	-\$15.4B ^(A) -17,250億円 ^(B)	+4,933億円
アーム	\$28.7B 38,378億円	\$29.5B 44,604億円	+\$0.7B ^(A) +6,225億円 ^(B)	+5,189億円

*1 連結上の内部取引も考慮している。

*2 SoftBank Group Capital Limited

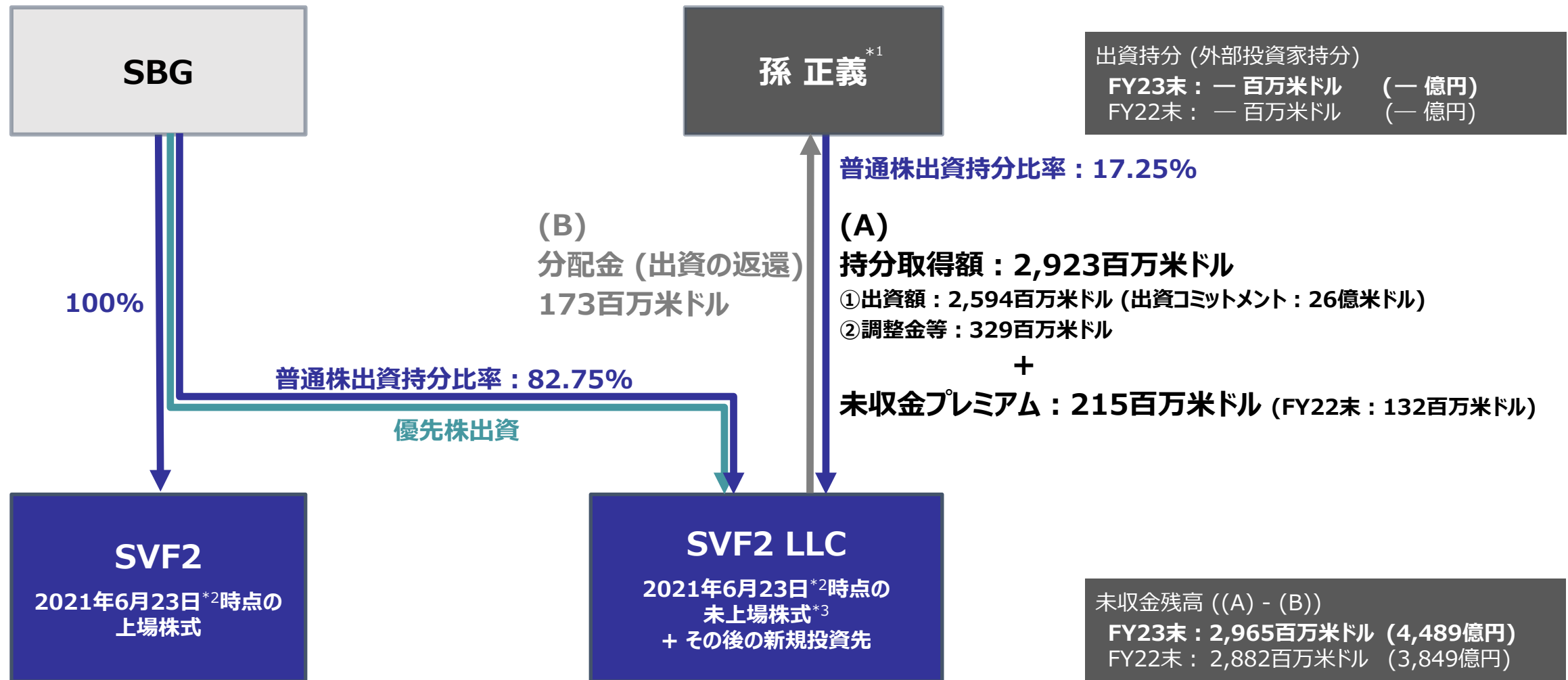
連結C/F総括

(億円)

C/F項目	FY22	FY23	FY23の主な内訳	
営業活動によるCF	+7,413	① +2,505	+12,417	営業キャッシュ・フロー小計
			-8,856	法人所得税の支払額
			+688	法人所得税の還付額
投資活動によるCF	+5,476	-8,415	② -8,009	投資の取得による支出
			-2,120	SVFによる投資の取得による支出
			+9,220	SVFによる投資の売却による収入
			-1,045	子会社の支配獲得による支出
			+968	子会社の支配喪失による収入
			-6,226	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
			③ -3,137	貸付による支出
財務活動によるCF	+1,915	-6,062	④ +59,141	有利子負債の収入
			⑤ -58,892	有利子負債の支出
			-7,835	SVFにおける外部投資家に対する分配額・返還額
			⑥ +7,476	非支配持分への子会社持分の一部売却による収入
			⑦ -2,778	その他の資本性金融商品の償還による支出
			⑧ +1,200	子会社におけるその他の資本性金融商品の発行による収入
			-2,881	非支配持分への配当金の支払額
			現金及び現金同等物に係る換算差額等	+2,758
現金及び現金同等物の増減額	+17,562	-7,383		
現金及び現金同等物の期首残高	+51,690	+69,252		
現金及び現金同等物の期末残高	+69,252	+61,869		

- 法人所得税の支払いや、SB Northstarにおける社債の取得による支出があったものの2,505億円のキャッシュ・イン・フロー（純額）
・法人所得税の支払額：-8,856億円
FY22のアリババ株式の売却に伴う利益計上やFY23Q3の法人所得税1,180億円の中間納付などにより、FY23にSBG単体が3,686億円の法人所得税を支払い済
- ・SBGおよび100%子会社：-3,119億円（戦略投資中心）
・PayPay銀行：-3,084億円（債券などの資産運用商品を取得）
- 金融機関からWeWorkへの支払保証枠に対するSVF2によるクレジットサポートについて保証義務を履行
- SBG**
短期借入：+5,361億円、ハイブリッドローン：+531億円
国内ハイブリッド社債発行：+2,220億円、国内普通社債発行：+5,500億円
資金調達を行う100%子会社
上場後のアーム株式を利用したマージンローンによる借入：+85.0億米ドル
アリババ株式先渡売買契約の締結：+43.9億米ドル
SBKK
割賦債権の流動化、セール&リースバックなど：+9,644億円
- SBG**
短期借入金返済：-5,066億円
社債の償還、買入れ：-5,806億円
SVF
アセットバック・ファイナンスによる借入金返済：SVF1 -41.6億米ドル、SVF2 -21.9億米ドル
資金調達を行う100%子会社
アーム株式を利用したアセットバック・ファイナンスによる借入金返済：-85.0億米ドル
SBKK
割賦債権の流動化、セール&リースバックなどによる借入金返済：-1兆2,151億円
- アームの新規株式公開における売出しによる手取金：+51.2億米ドル
- 米ドル建ノンコール6年永久ハイブリッド社債償還：-20.0億米ドル
- SBKKが社債型種類株式を発行：+1,200億円

SVF2共同出資プログラム：関連当事者との取引



(注) 関連当事者との取引の詳細はFY23決算短信p75-76参照。

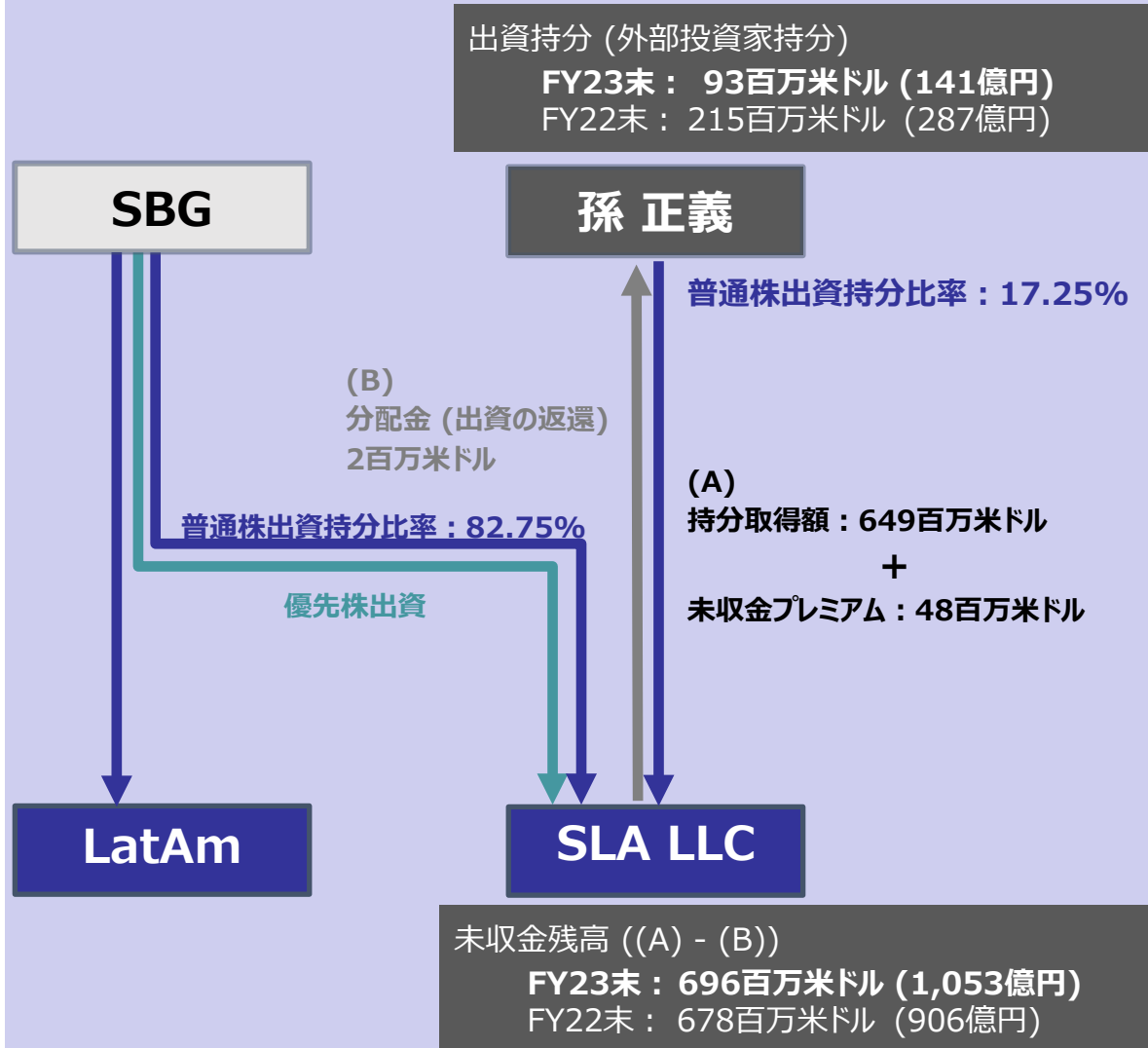
*1 孫正義以外の経営陣の参加は現時点では未決定だが、将来的に参加を予定。

*2 2021年6月23日はSBG取締役会において本共同投資プログラムが条件付きで承認された日。

*3 2021年6月23日時点で上場済または上場発表済の投資先、並びに、SBG取締役会で本プログラムの対象から除外することが承認された投資先を除く。

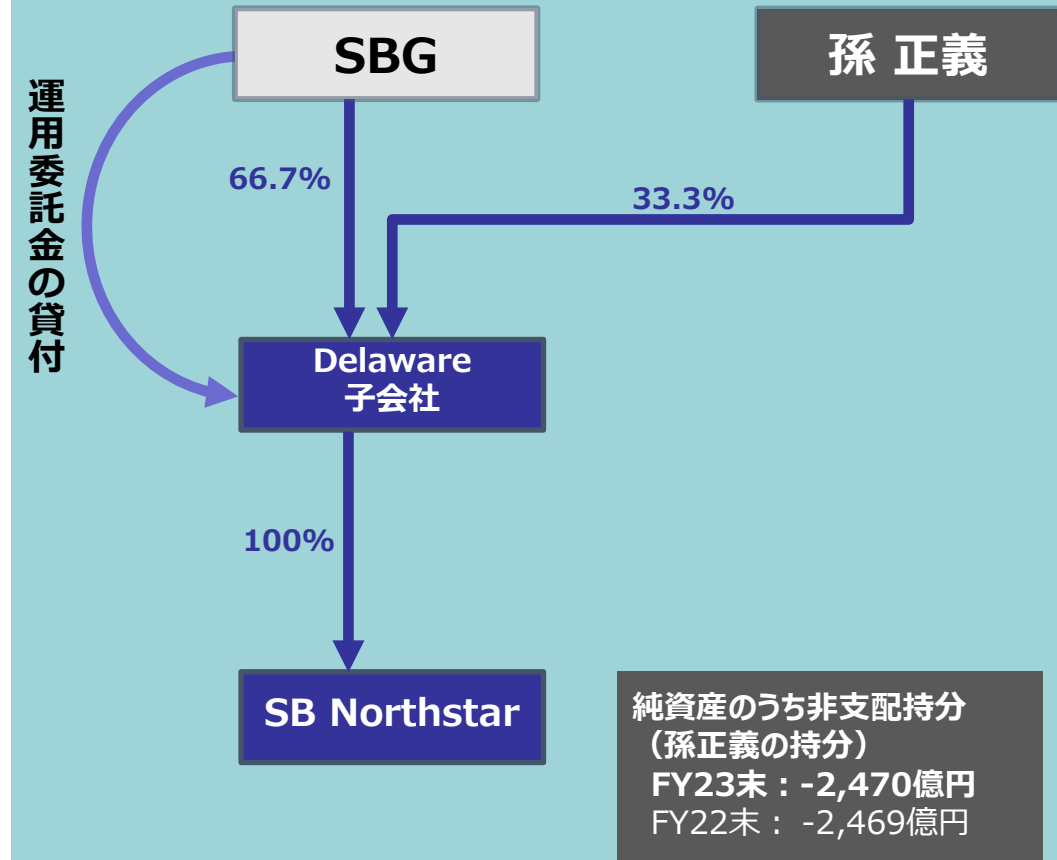
LatAm共同出資プログラムおよび資産運用子会社へのマネジメント出資

LatAm共同出資プログラム



(注) 詳細はFY23決算短信p77-78参照。

資産運用子会社へのマネジメント出資



(注) 詳細はFY23決算短信p13参照。
 FY23末の貸付に係る利息等を含む非支配持分 (孫正義の持分) は-4,094億円。

Appendix

アームIPOの会計処理

- 2023年9月、アームIPOにおいてSBGの100%子会社がアーム株式の10%*を売出し、手取金51.2億米ドルを受領。SBG連結上の売却益相当額は46.5億米ドル
- SBGは本売出し後もアーム株式の90%*を継続保有するため、アームは引き続き子会社として連結

連結P/L	連結B/S	連結C/F
<p>影響なし</p> <p>IPO後も子会社継続のため、売却益は計上されない</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ アーム株式はFVTPLの金融資産ではなく子会社であるため、毎四半期末の株価の変動は連結業績に影響せず ✓ アームの純利益のうち10%は非支配持分に帰属 	<p>資産の部 +51.2億米ドル</p> <p>現金及び現金同等物 +51.2億米ドル ✓ 売出しに伴う手取金の受領</p> <hr/> <p>資本の部 +51.2億米ドル</p> <p>資本剰余金 +46.5億米ドル ✓ 売却益相当額が「支配継続子会社に対する持分変動」として計上</p> <p>非支配持分 +4.7億米ドル ✓ 10%持分を売却後も、のれんは全額SBGに帰属。のれんを除く連結簿価のうち10%が非支配持分の増加</p>	<p>財務活動によるCF +51.2億米ドル</p> <p>非支配持分への子会社持分の一部売却による収入 +51.2億米ドル ✓ 売出しに伴う手取金の受領</p>

* 2023年9月末の同社発行済株式総数（自己株式を除く）1,025,234,000株に基づき算出

SBG短信アーム事業とアームForm F-1とのブリッジ (FY22業績)

	SBG短信 アーム事業 (IFRS)		調整項目① SBGがアーム買収時 に行った取得原価配 分により計上した無 形資産の償却費	調整項目② 会計基準の差 (IFRS vs US GAAP)	調整項目③ アームがF-1作成時 に入手可能な最新 の情報を反映	アーム Form F-1 (US GAAP)	
	¥M	\$M	\$M	\$M	\$M	\$M	
売上高	381,746	2,817	-	-	-138	2,679	Total revenue
売上原価		-105	-	0	-1	-106	Cost of sales
営業費用		-2,399	451	113	-67	-1,902	Operating expenses
その他損益		50	-	-37	-13	0	Other income/loss
セグメント利益 (税引前利益)	48,663	363	451	76	-219	671	Income (loss) before income taxes

- Ⓐ 主な要因：株式報酬に係る会計処理の違いによる影響
- Ⓑ 主な要因：一部の投資有価証券の公正価値変動をIFRSではその他包括利益（OCI）で計上、米国会計基準ではP/Lで計上
- Ⓒ 主な要因：F-1作成時に入手可能な最新の情報をロイヤルティ収入に反映
- Ⓓ 主な要因：引当金や株式報酬の計上についてF-1作成時に入手可能な最新の情報を反映

(注) 上記の表において売上高を除くセグメント利益の構成要素は、当該ブリッジの目的としてのみ使用



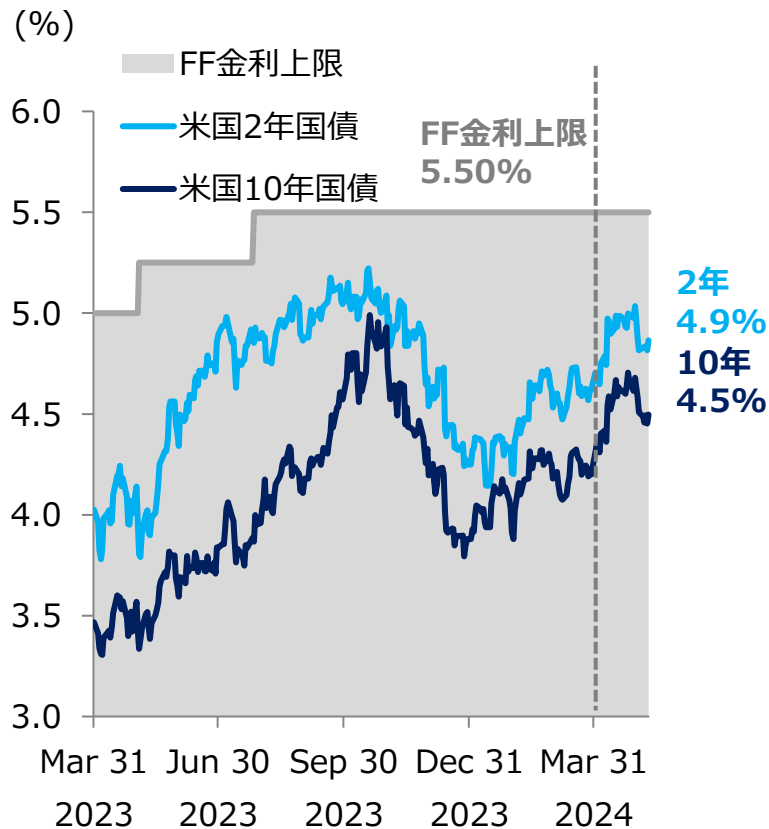
財務編

“SBG単体”の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK（LINEヤフーおよびPayPayをはじめとする子会社を含む）、アーム、SVF1、SVF2、LatAmファンド等です。

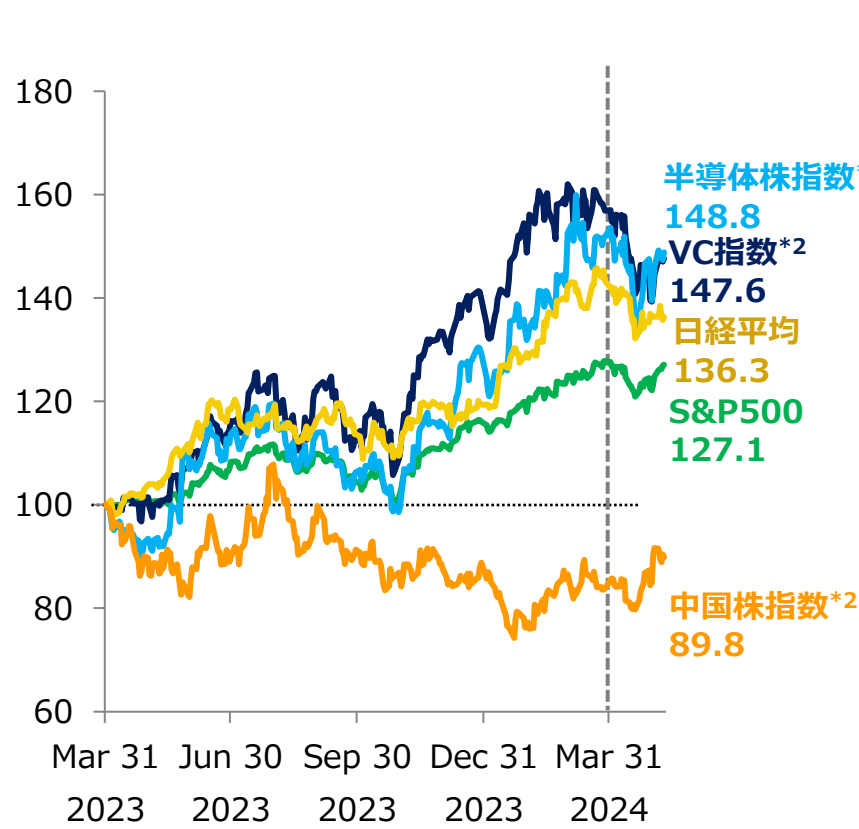
環境認識について

米金利は上昇するも株価指数は中国ハイテク株を除き上昇 為替は円安ドル高が進行

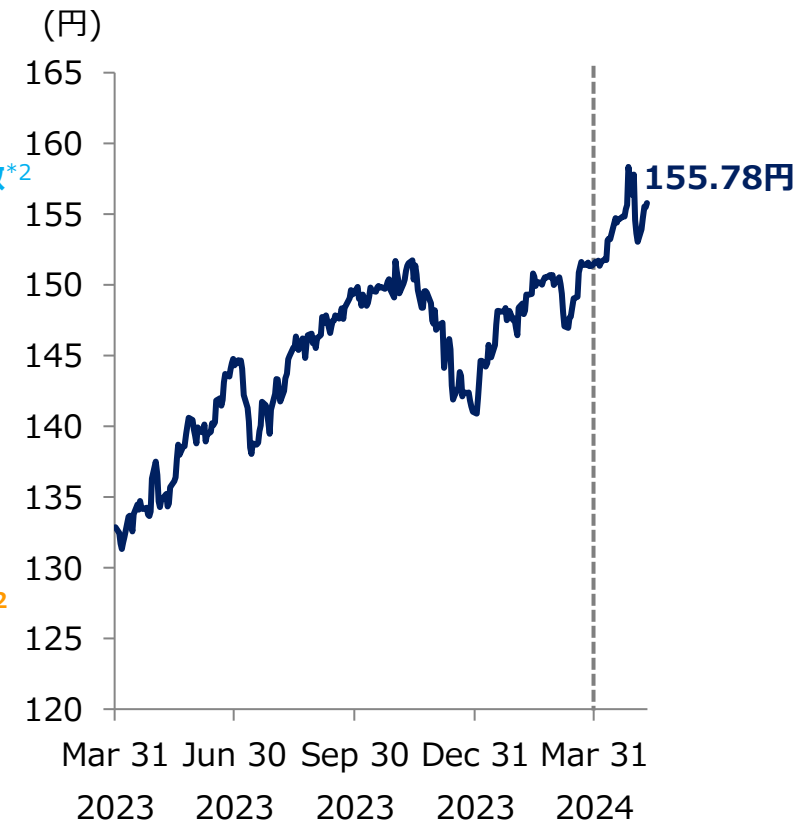
米国金利



株価指数*1



為替 (ドル円)



(注) Bloombergを基に当社作成。2024年5月10日時点

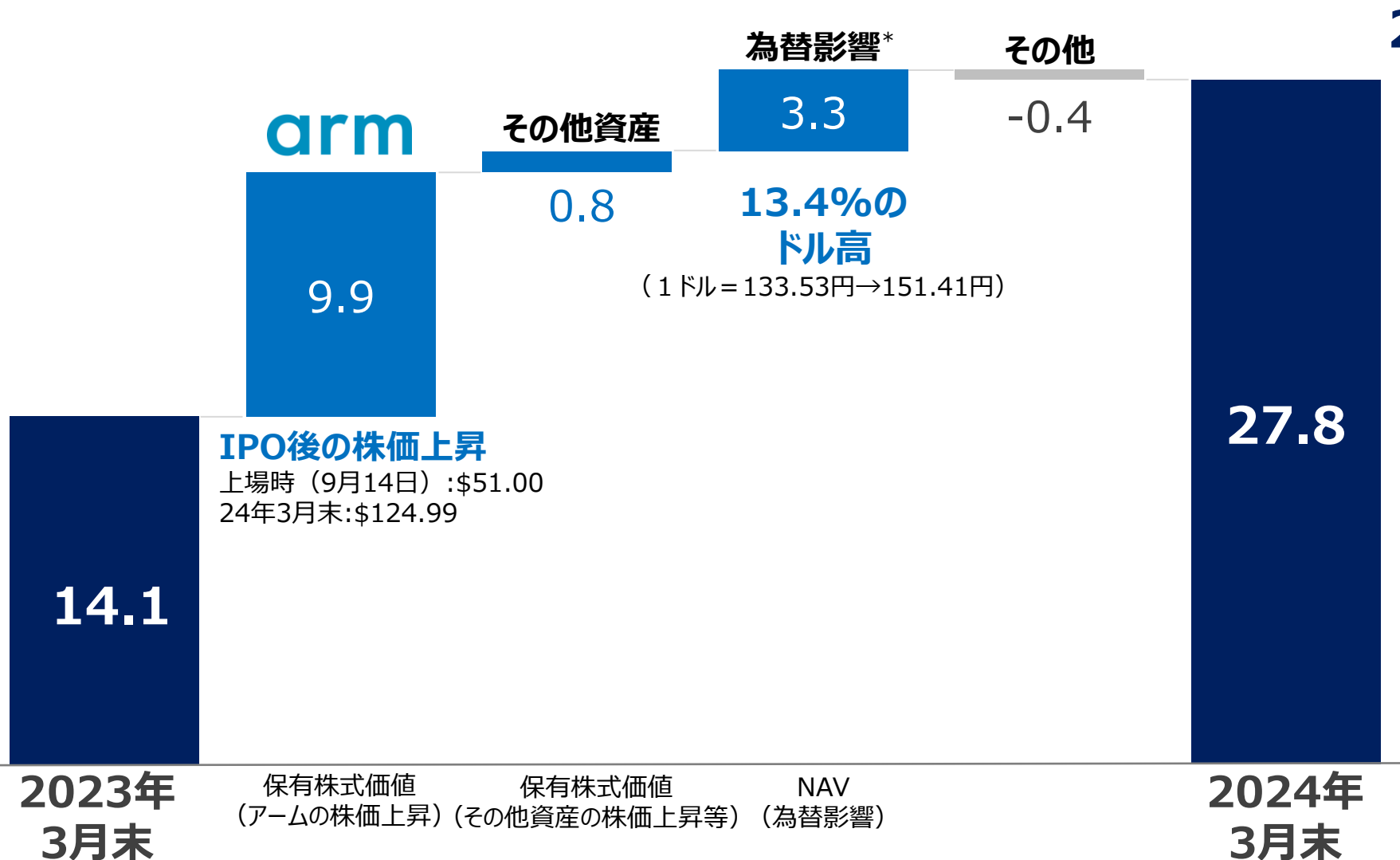
*1 2023年3月末を100として指数化

*2 半導体株指数: フィラデルフィア半導体株指数 (SOX)、VC指数: Thomson Reuters Venture Capital Index、中国株指数: NASDAQ Golden Dragon China Index

市場環境の当社NAVへの影響

アーム株の上昇および円安の進行によりNAVは約2倍に拡大

(兆円)



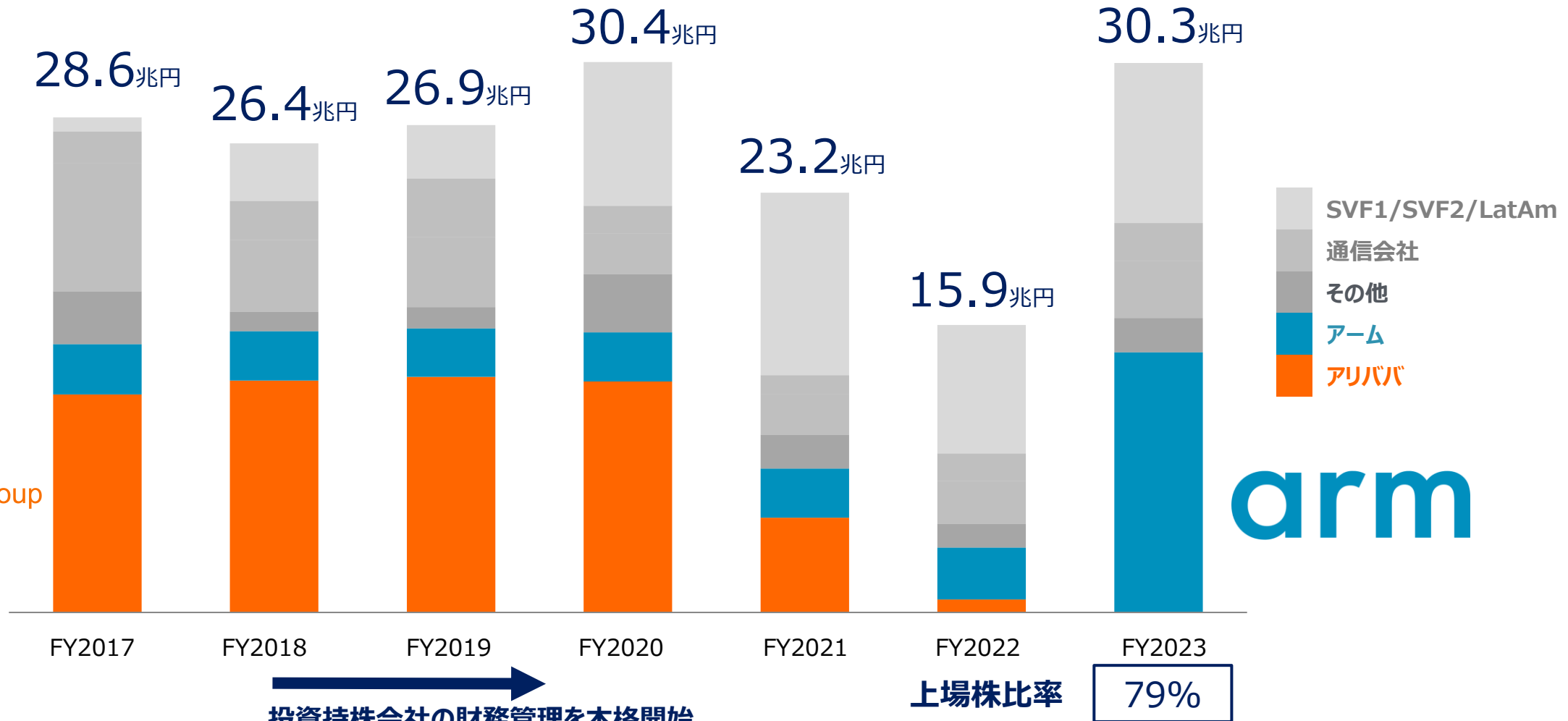
(注)

NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債

* FY23Q4時点の現地通貨建ての保有株式価値、有利子負債および手元流動性について比較対象時点の為替レートで円換算したときのNAVとの差額。ただし、SVF1・2・LatAmファンド・SB Northstarは米ドル建てとみなして試算

保有株式価値の推移

アリババの資金化とアーム価値の増加により、大規模なポートフォリオの入れ替えが機能

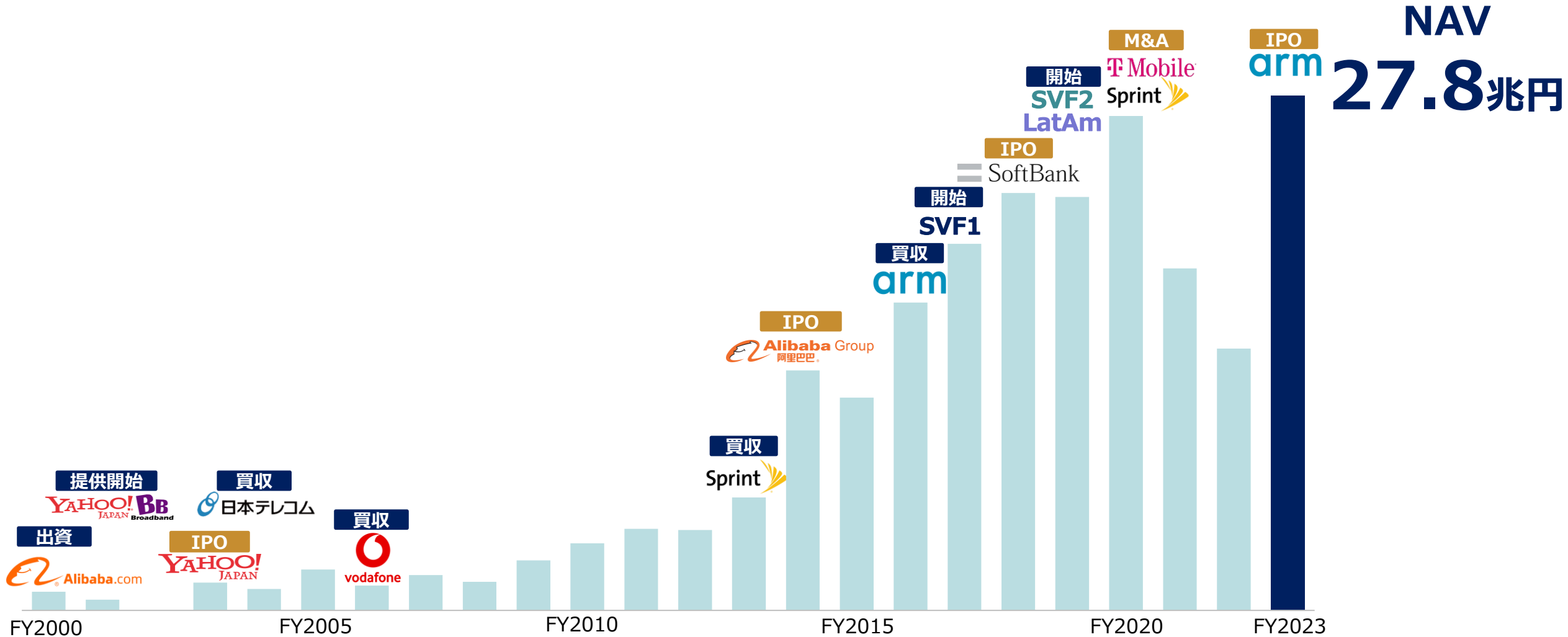


(注) 各年度末時点

- 保有株式価値の詳細は、各年度末の決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照。通信会社はソフトバンク、Tモバイルおよびドイツテレコム
- 上場株比率：アリババ、アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他の上場株式を含む。
(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

NAVの推移

NAVは大幅に拡大。過去最大水準に



NAV
27.8兆円

投資持株会社の財務管理を本格開始

(注) 各年度末時点

- NAV (Net Asset Value : 時価純資産) = 調整後SBG単体保有株式価値 - 調整後SBG単体純有利子負債
- NAVに関する情報は、推移のイメージを説明する目的で提供される参考値であり、将来のNAVを保証・示唆するものではない。

アーム株式をはじめとする上場株の好調なパフォーマンスによりNAVは倍増

<p>NAV・LTV</p>	<p>NAV 27.8兆円（前年度末比 +13.7兆円） LTV 8.4%（前年度末比 -2.6ポイント） 純有利子負債 2.6兆円（前年度末比 +0.8兆円） 手元流動性 4.7兆円^{*1}（前年度末比 -0.5兆円）</p>
<p>資金調達</p>	<p>大規模な資金化を実行</p> <ul style="list-style-type: none"> - アリババ株式を活用したアセットバック・ファイナンス 6,056億円（累計9.8兆円の資金化を完了） - アーム株式を活用したマージンローンのリファイナンス 1.2兆円（\$8.5B） - アーム株式のIPO時売出し\$5.1B（発行済株式の10%相当） <p>リファイナンスを着実に実行</p> <ul style="list-style-type: none"> - 社債の償還 5,212億円、発行 5,500億円 - ハイブリッド社債の借り換え 2,751億円^{*2} - コミットメントラインの更改 総額約7,495億円（米ドル建\$4.7Bおよび円建356億円）
<p>投資</p>	<p>アームのIPO完了</p> <ul style="list-style-type: none"> - 時価総額\$52B規模の上場を達成 <p>1.1兆円相当のTモバイル株式を取得</p> <ul style="list-style-type: none"> - Tモバイルの条件付対価の条件充足。4,875万株（1.1兆円相当）を無償取得 <p>SVF投資損益は5.2兆円改善。案件を厳選しながら投資再開</p> <ul style="list-style-type: none"> - SVF投資損益 FY23 -1,673億円（FY22 -5兆3,223億円）^{*3} - FY23投資額 \$3.9B（FY22 \$4.0B）

*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠。2024年3月末のコミットメントライン未使用枠は7,495億円相当。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）

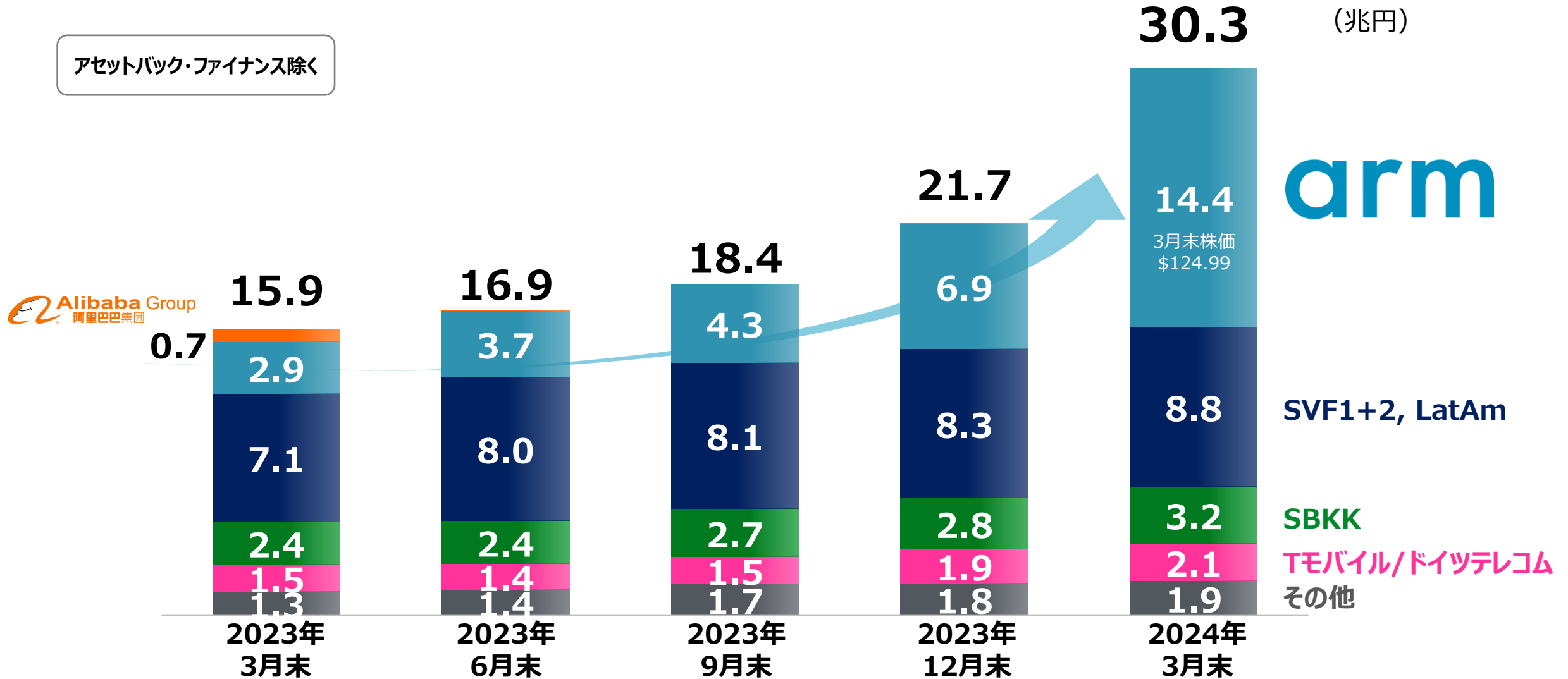
*2 国内ハイブリッド社債の発行（2,220億円）とハイブリッドローンによる借入（531億円）の合計額

*3 SVF事業からの投資損益（連結損益計算書）

保有株式価値推移

アームの価値大幅増加により、保有株式価値は直近1年間で約2倍に

アセットバック・ファイナンス除く

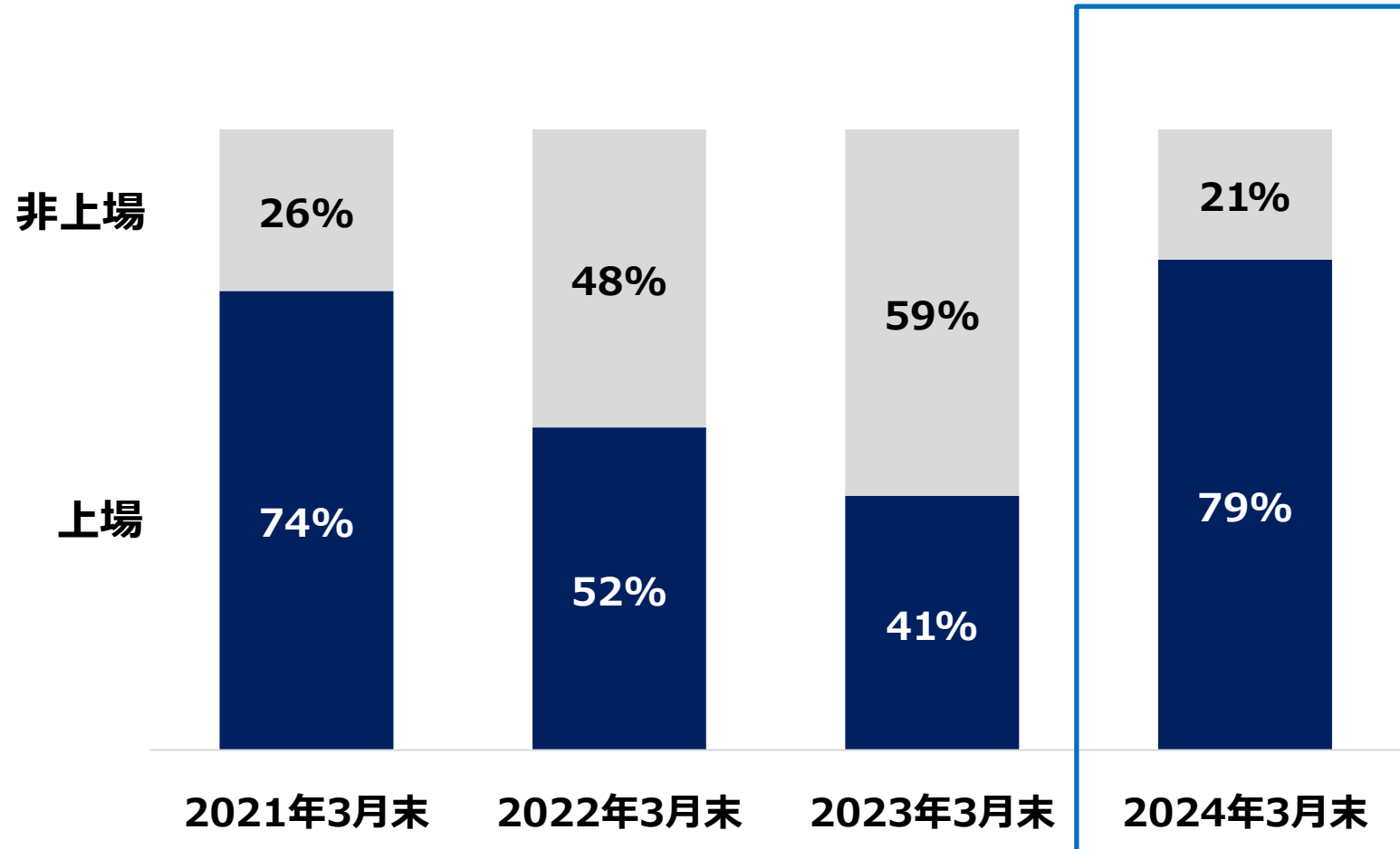


(注) 保有株式価値の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

上場株比率

上場株比率は約8割。ポートフォリオの流動性はきわめて高い状況

アセットバック・ファイナンス除く



• 上場株比率：アリババ、アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他の上場株式を含む。2024年3月末はアーム含む。
 (ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

資産の集中リスクについて

短期的な変動に柔軟に対応し、長期的なリターンを追求

保有資産の短期変動に対する防御壁

1 潤沢な手元流動性（4.7兆円*）

- 2年分の社債償還に対応する手元流動性を常に維持
- 豊富な手元流動性が債務返済と戦略投資を支える

2 十分に安全なLTV水準（25%未満での運用方針）

- SBG LTV: 8.4%（25%まで大幅なバッファあり）
- 保有株式価値を50%ディスカウントした場合でもLTVは20%未満

3 機動的な資金化

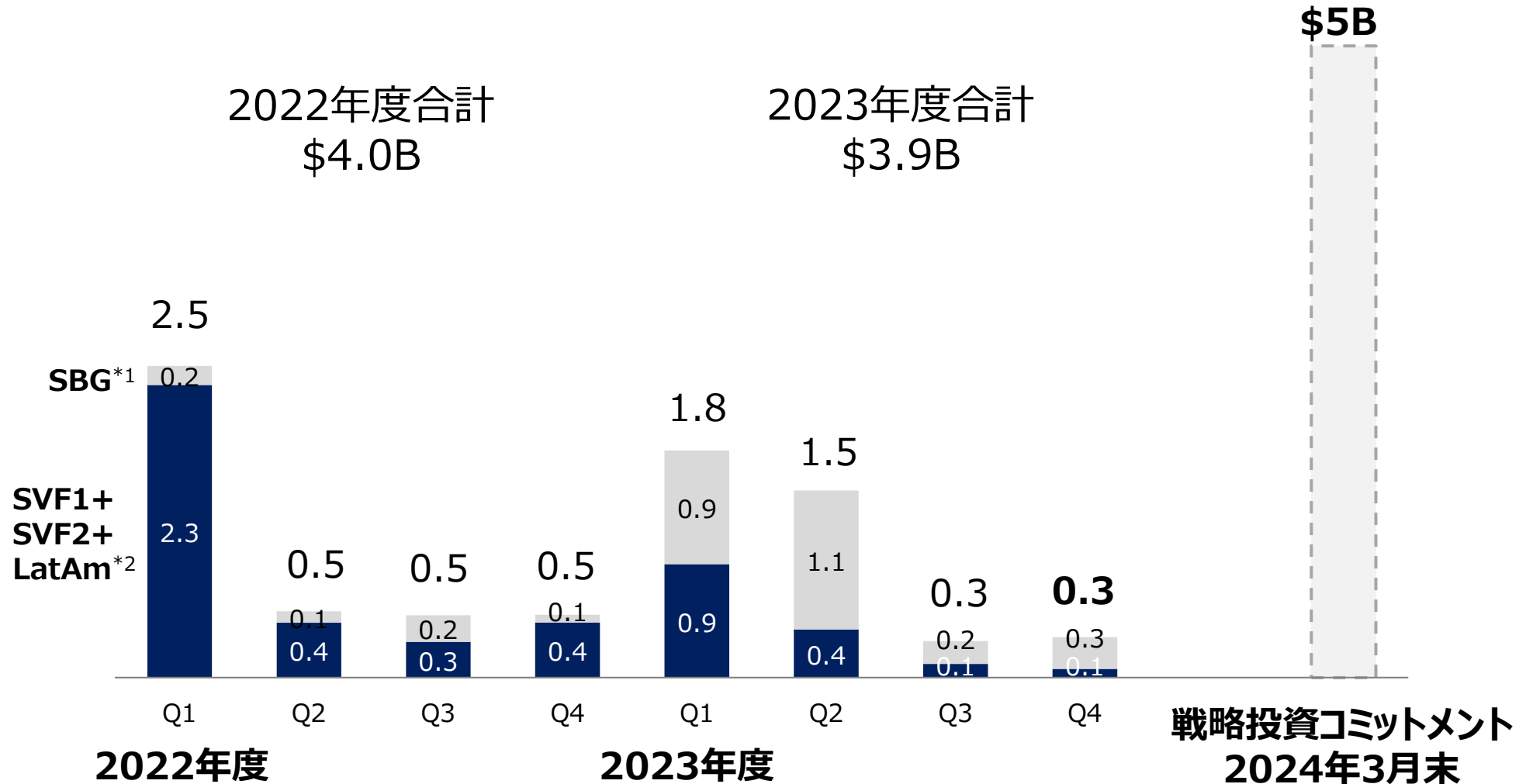
- 上場株比率は79%であり、迅速な資金化は可能
- 2020年には6か月で5.6兆円の資金化を実行

* 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）

投資額の推移 (SVF1+SVF2+LatAmファンド+SBG)

2023年度は\$3.9Bの投資を実行。戦略投資コミットメントは\$5B

(\$B)

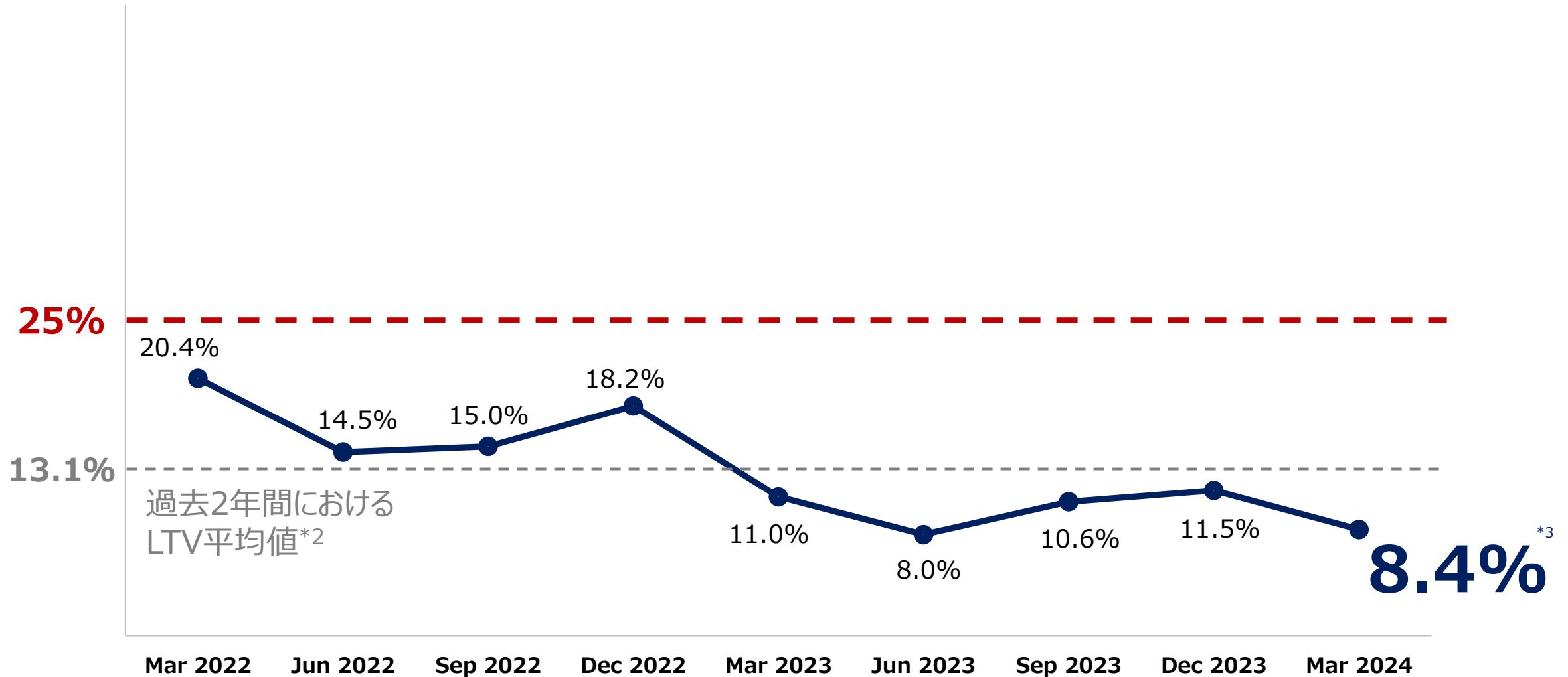


*1 SBGおよび主な100%子会社からの投資額（米国債への投資を除く）+ Berkshire Grey（2023年7月）およびBalyo（2023年10月）の子会社化に伴う外部株主への支出額と両社が保有していた現金及び現金同等物との差額。グループ内取引に伴う投資額を除く。

*2 新規および既存投資先への追加投資の合計。株式交換を含む。SBGからSVFへの移管に伴う投資額を除く。

LTVの推移^{*1}

LTVは前年度末比2.6ポイント低下。過去最低水準



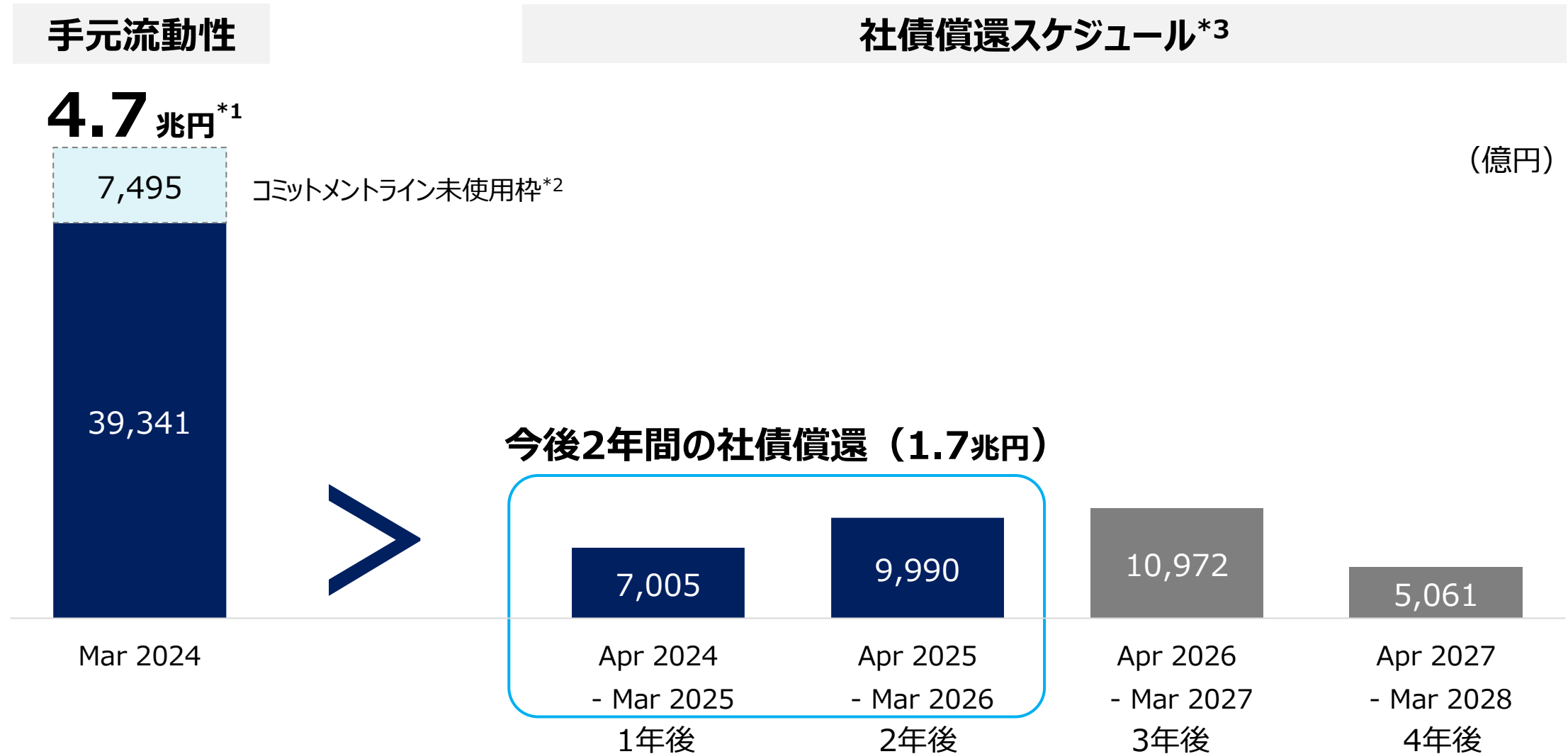
*1 各四半期末時点の数値を記載

*2 FY22Q4末を含む

*3 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

手元流動性と今後の社債償還

社債償還2年分を大幅に超える潤沢な手元流動性を確保



*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資 + コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース（SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物ならびに債券投資は含む。）

*2 2024年3月末時点のコミットメントライン枠7,495億円相当は全額未使用

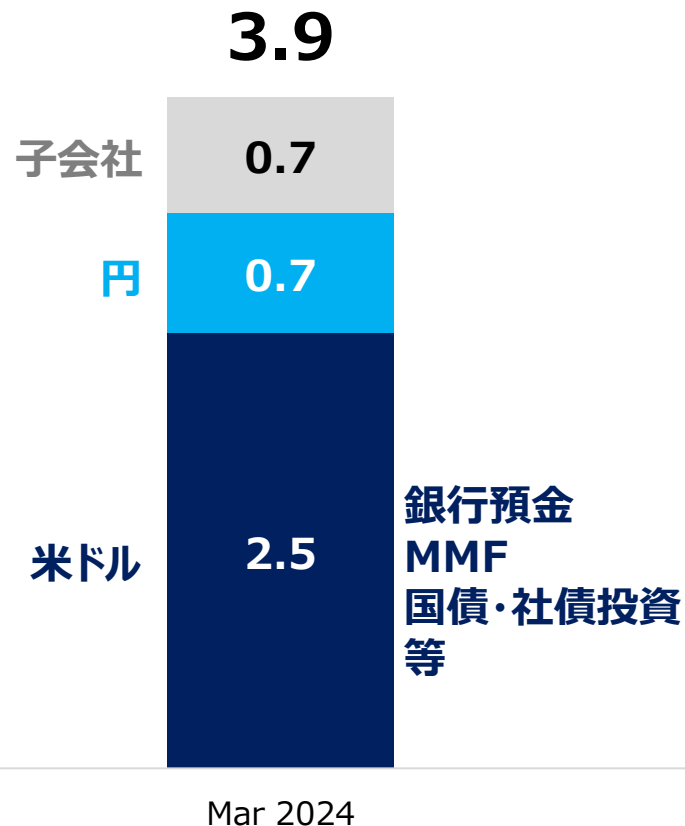
*3 2024年3月末時点発行残高。但し、2024年4月に発行した国内シニア債を含む。

手元流動性の通貨内訳と利回り

主に米ドル預金で高利回りの運用を継続。FY23の年間受取利息は約1,600億円*1

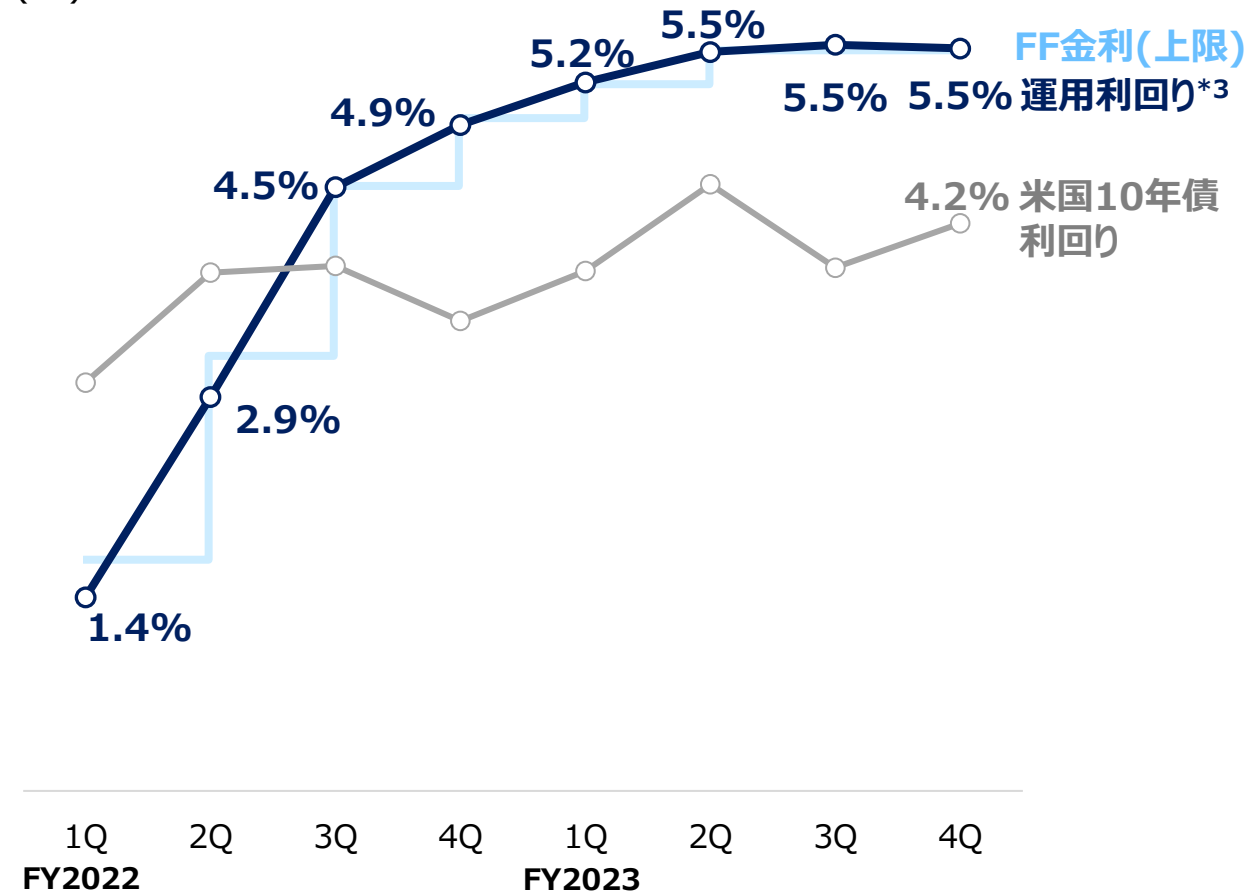
手元流動性の内訳*2

(兆円)



当社米ドル預金等の利回り

(%)



*1 SBG(株)及びSB NorthstarがSBG連結外部から受け取った利息の合計 (キャッシュフローベース)

*2 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物および債券投資は含む。)

*3 四半期平均

円安ドル高はNAVにポジティブに影響。一方、連結純利益にはネガティブに影響

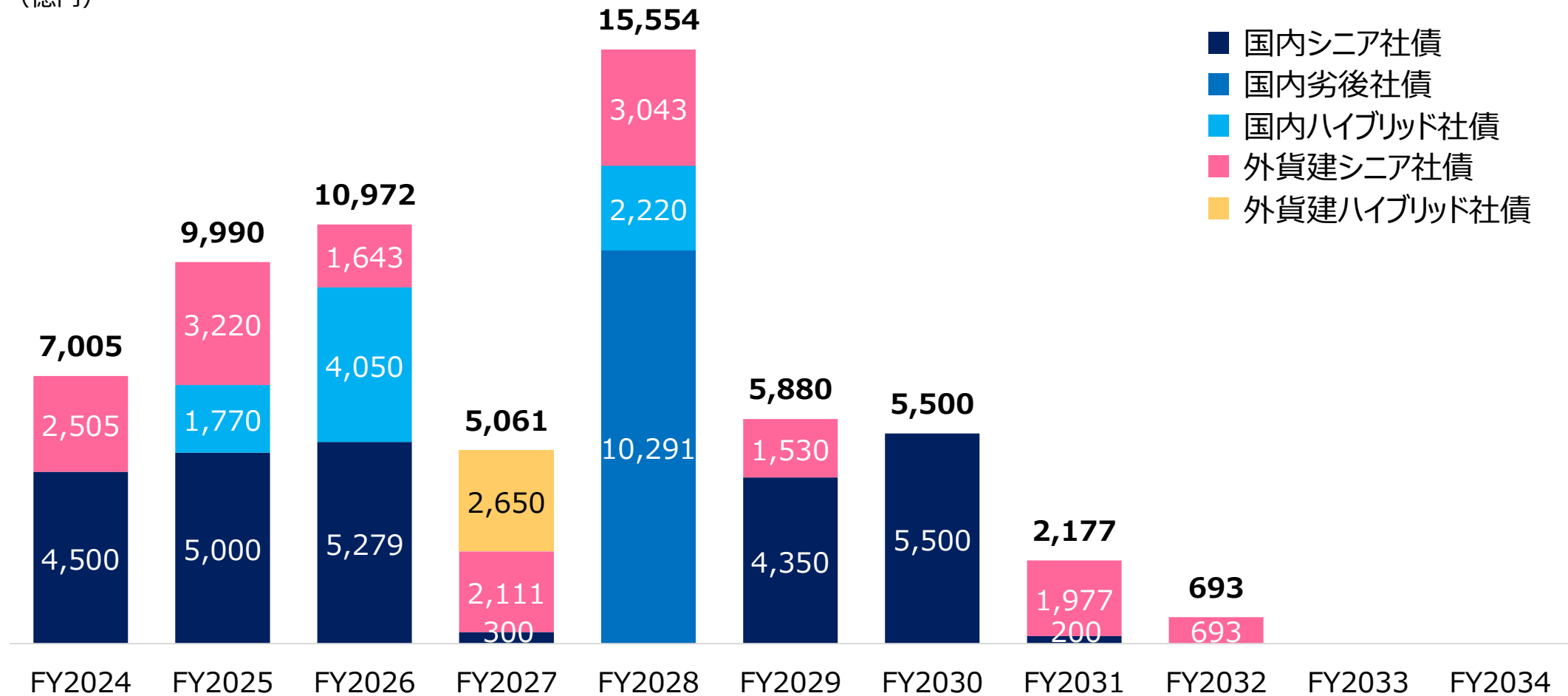
	四半期 (FY23Q4)	年度 (FY22Q4-FY23Q4)
為替変動 (ドル円の変動)	10円円安 (6.8%)	18円円安 (13.4%)
NAVへの影響*	+1.8兆円	+3.3兆円
連結純利益への影響	-0.4兆円	-0.7兆円

* FY23Q4時点の現地通貨建ての保有株式価値、有利子負債および手元流動性について比較対象時点の為替レートで円換算したときのNAVとの差額。ただし、SVF1・2・LatAmファンド・SB Northstarは米ドル建てとみなして試算

社債償還スケジュール

手元流動性および市場環境を考慮した起債運営を実施

(億円)



- 2024年3月末時点発行残高。但し、2024年4月に発行した国内シニア債を含む。
- ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース
- 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=151.41円、1ユーロ=163.24円にて換算

国内シニア社債の発行（3月・4月）

リテール債・ホールセール債ともに、大規模な社債調達を実行
投資家の当社クレジット支持を確認する象徴的なディールに

2024年3月発行 シニアリテール債

発行額	5,500億円 (過去最大)
年限	7年
利率	3.04%

2024年4月発行 シニアホールセール債

発行額	総額1,000億円 (過去最大)		
年限	3年	5年	7年
利率	1.799%	2.441%	2.900%

史上最大のシニアリテール債

【SBI証券：販売額400億円】

募集開始から**26分**で完売

国内シニア社債の対国債スプレッド推移*1



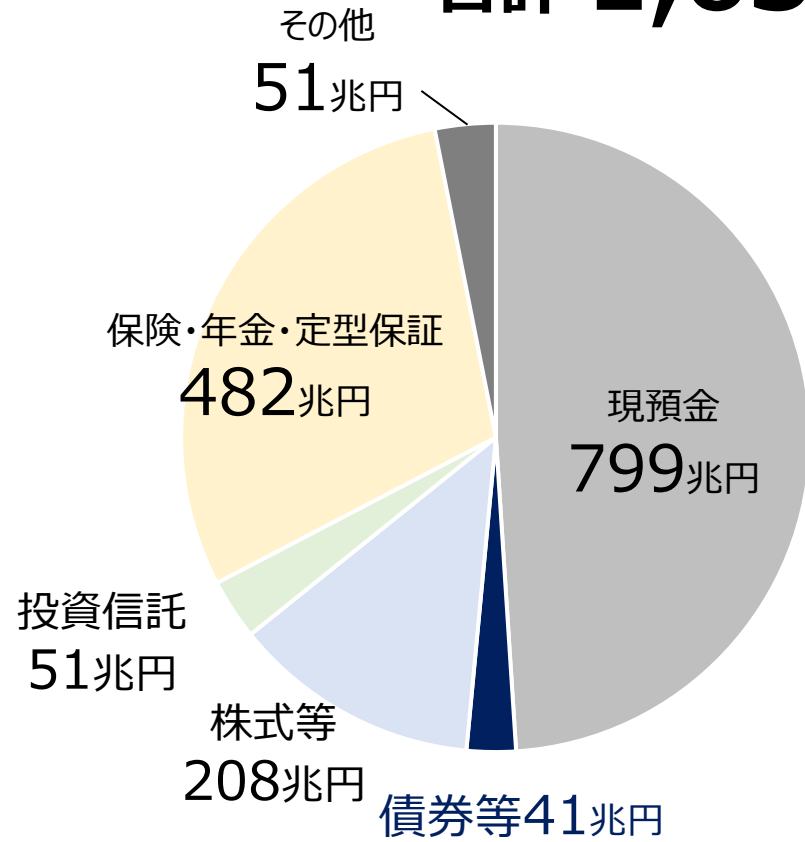
*1 日本証券業協会公表値を基に当社作成

家計の金融資産の状況（日本銀行 資金循環統計）

家計の金融資産は2,000兆円を超えて継続的に増加

2005年末時点

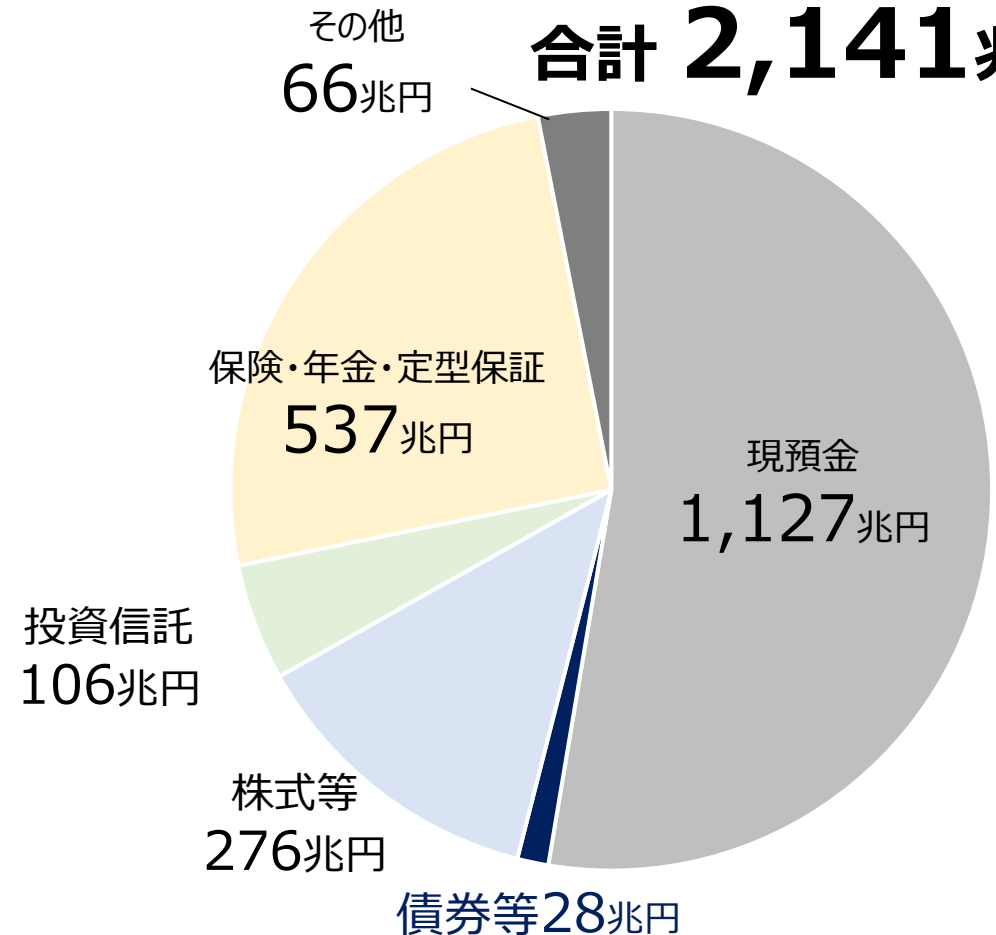
合計 **1,631兆円**



うち事業債**1.2兆円**

2023年末時点

合計 **2,141兆円**



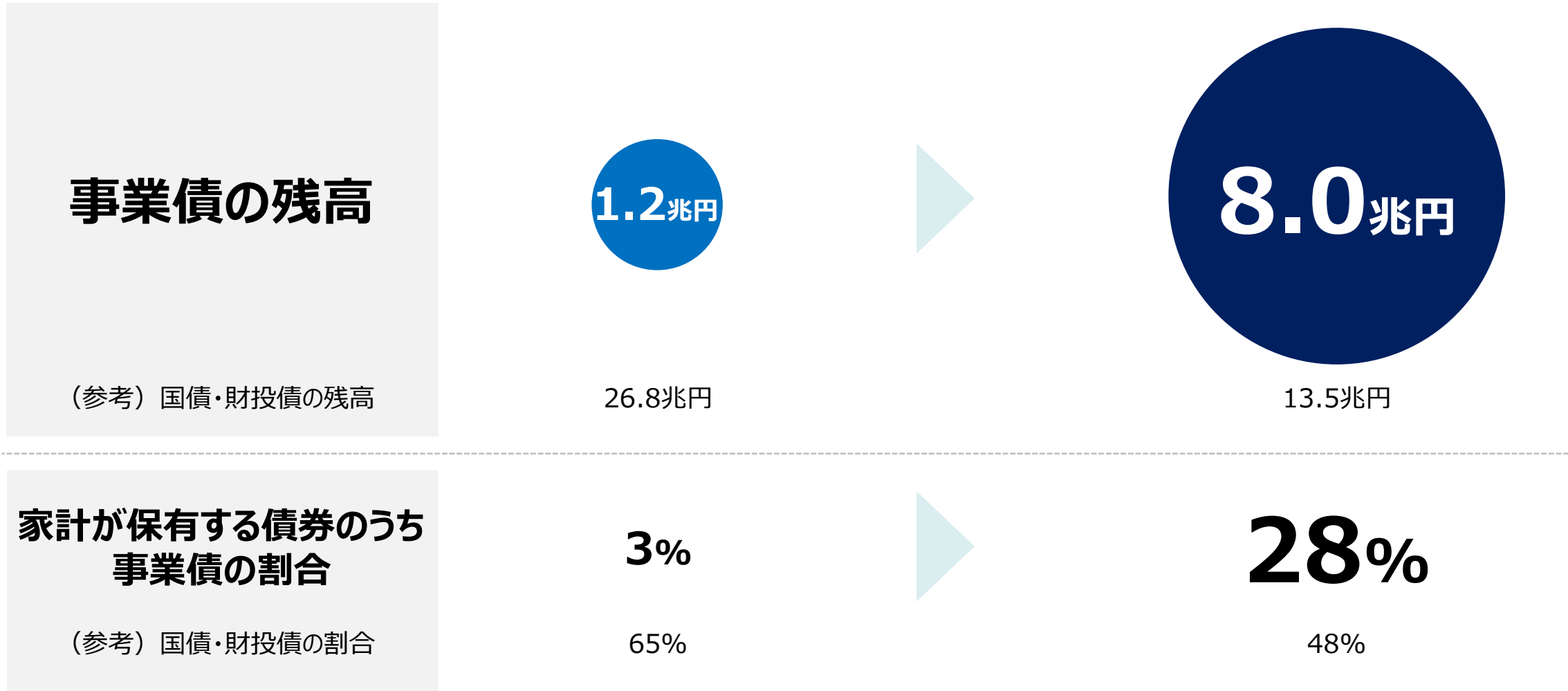
うち事業債**8.0兆円**

家計における事業債投資の成長

家計における事業債投資は、国債・財投債に次ぐ規模まで大幅に拡大

2005年末時点

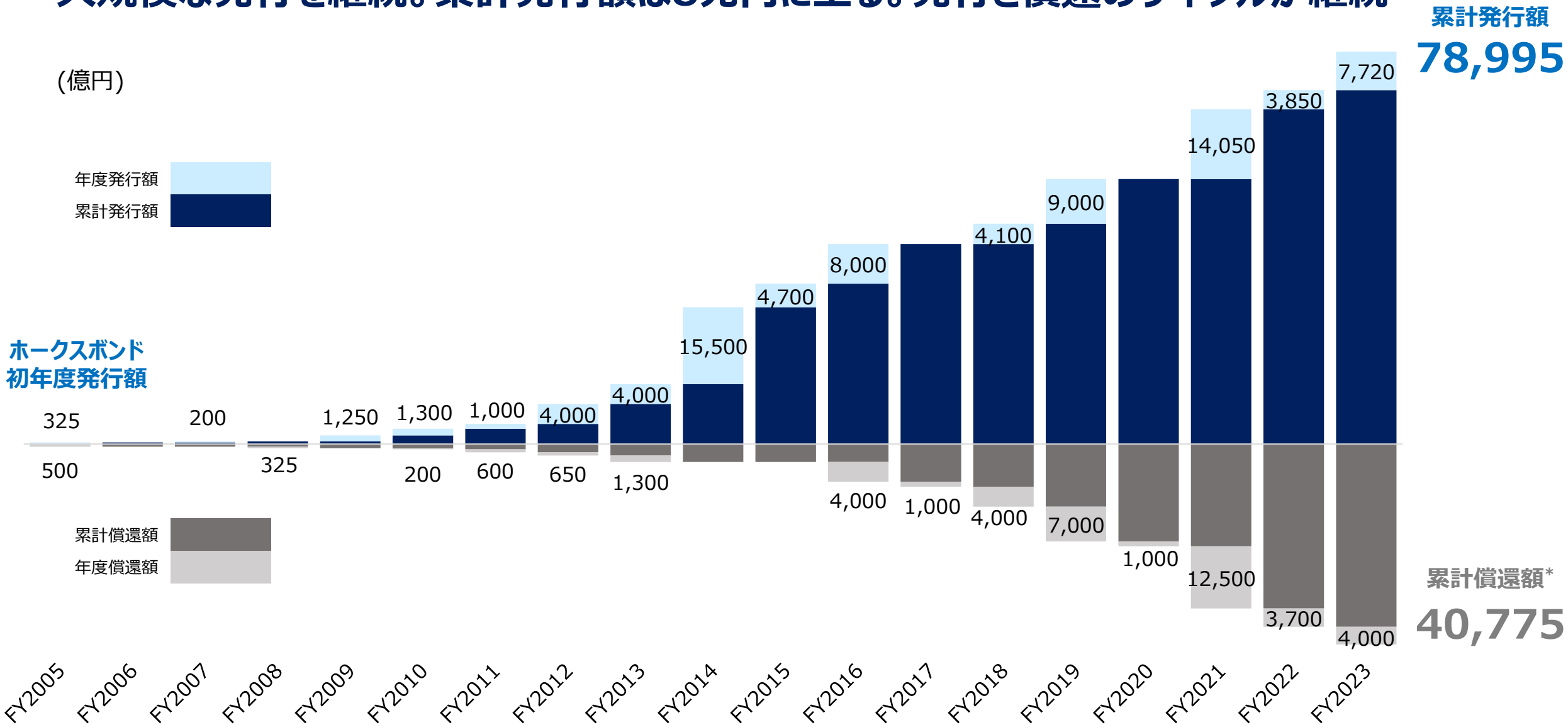
2023年末時点



当社リテール債の発行および償還の実績

大規模な発行を継続。累計発行額は8兆円に上る。発行と償還のサイクルが継続

(億円)



*償還額はバイバック考慮前

SBGによるリテール債市場の牽引

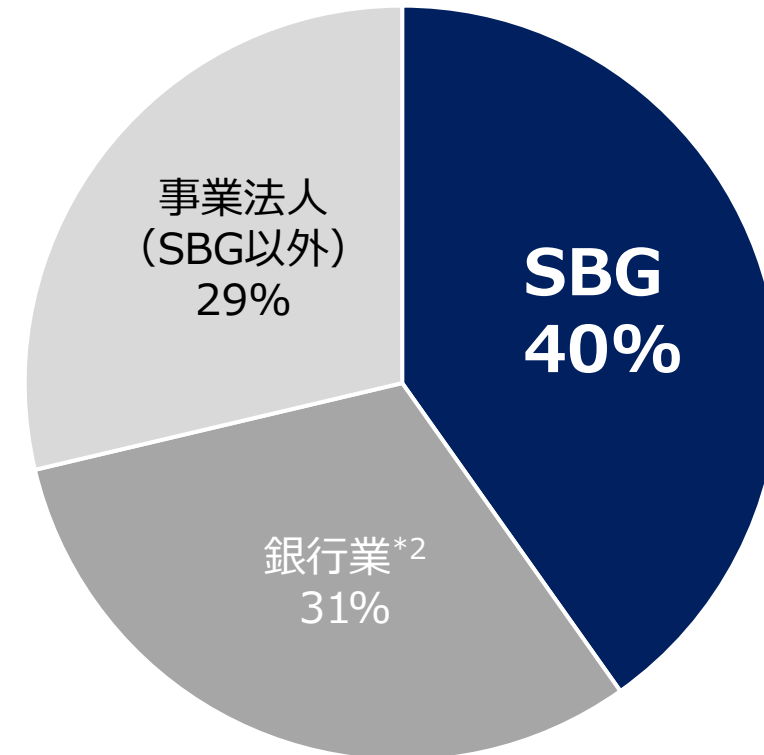
SBGによる継続的なリテール債発行は、リテール債市場規模の拡大に大きく貢献

2024年3月末時点 発行体別リテール債残高*1

リテール債残高 上位10社

No	発行体名	残高 (億円)
1	ソフトバンクグループ	38,710
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	13,670
3	みずほフィナンシャルグループ	9,070
4	三井住友フィナンシャルグループ	5,170
5	楽天グループ	4,000
6	ソフトバンク	2,600
7	SBIホールディングス	2,000
8	三菱HCキャピタル	1,900
9	イオンモール	1,900
10	三井住友トラスト・ホールディングス	1,610

業態別 残高割合



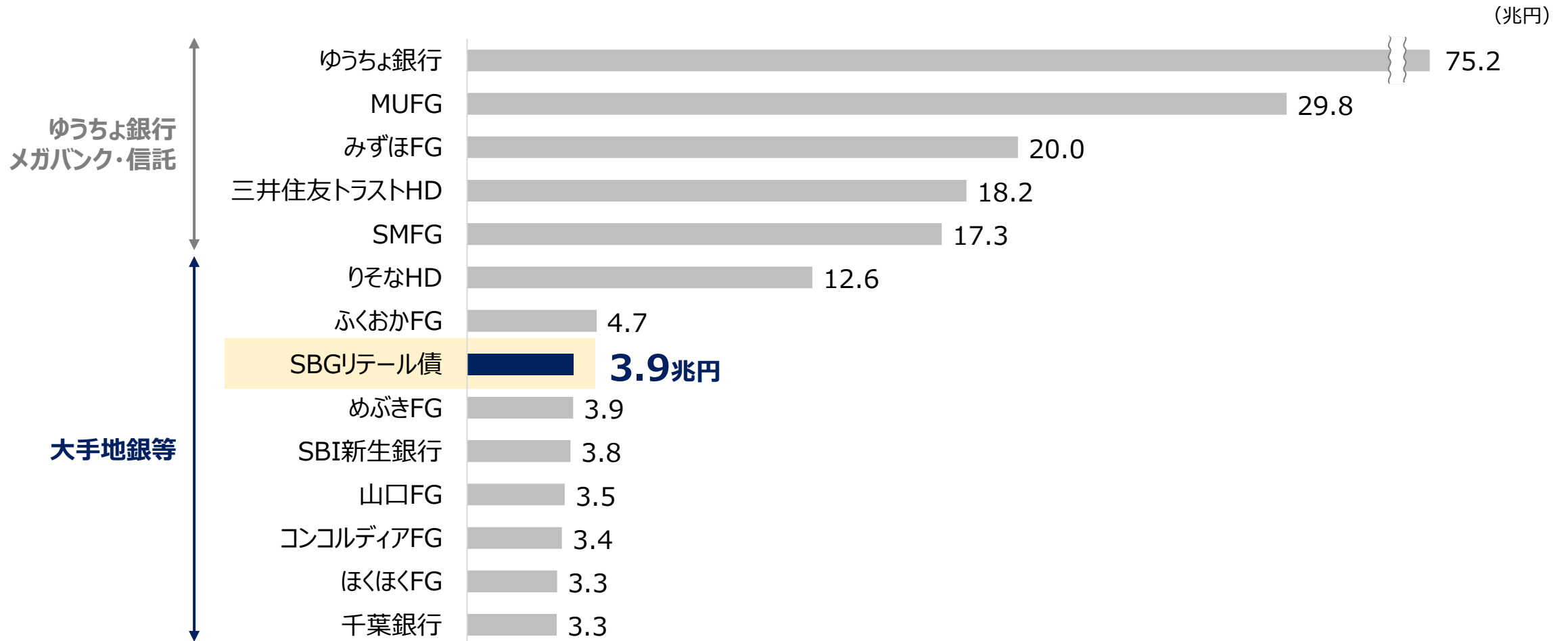
*1 各種ベンダー、開示資料より作成。ソフトバンクグループの残高はバイバック考慮後

*2 銀行業は、三菱UFJフィナンシャル・グループ、みずほフィナンシャルグループ、三井住友フィナンシャルグループ、三井住友トラスト・ホールディングス、山口フィナンシャルグループ、コンコルディア・フィナンシャルグループ

SBGリテール債と銀行定期性預金の残高比較

大手地銀の定期性預金に匹敵する規模まで成長

大手銀行の国内定期性預金残高*1 + SBGリテール債残高*2



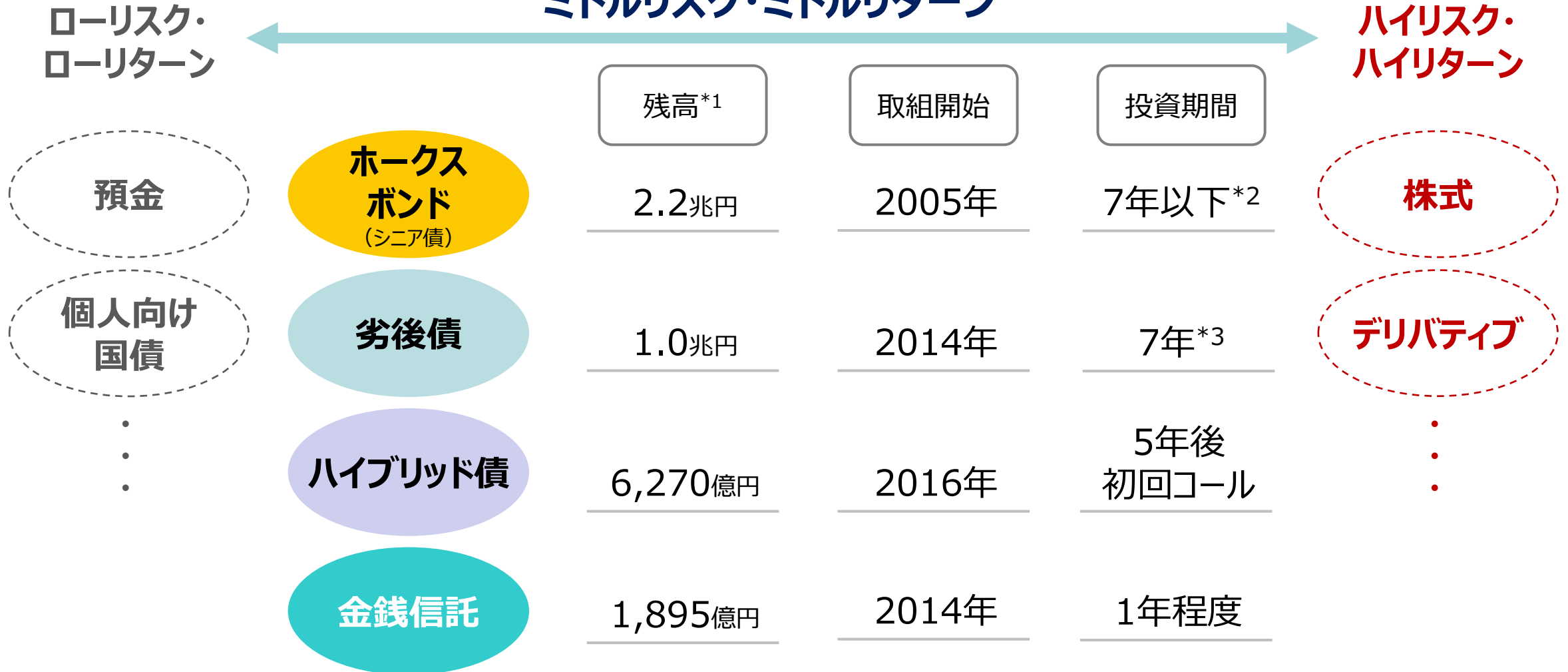
*1 各社の2023年3月期有価証券報告書より当社作成。国内定期性預金残高3兆円以上の金融機関を抜粋

*2 SBGリテール債の残高は2024年3月末時点

個人投資家に対する金融商品提供の取り組み

幅広いミドルリスク・ミドルリターン商品の継続提供により、「貯蓄から投資へ」を後押し

ミドルリスク・ミドルリターン



*1 2024年3月末時点

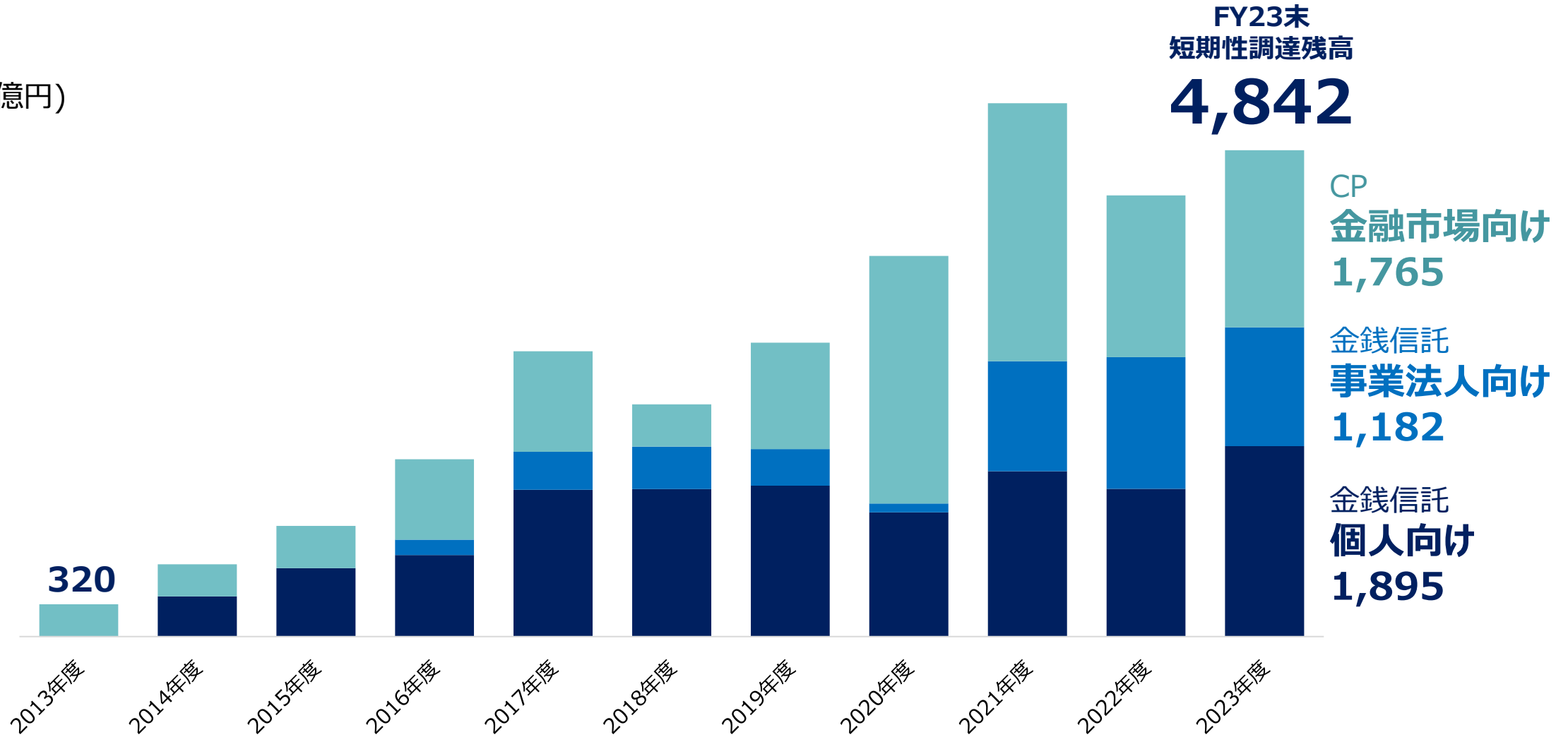
*2 残存するホークスボンドの年限は6年債または7年債

*3 残存する劣後債の年限は7年債

短期性調達の残高推移

幅広い投資家の短期資金運用ニーズに応えるべく、プロダクトを多様化

(億円)



(注) 各年度末時点

FY2024 調達・運用方針

市場環境を注視しながら柔軟に手段と規模を選択

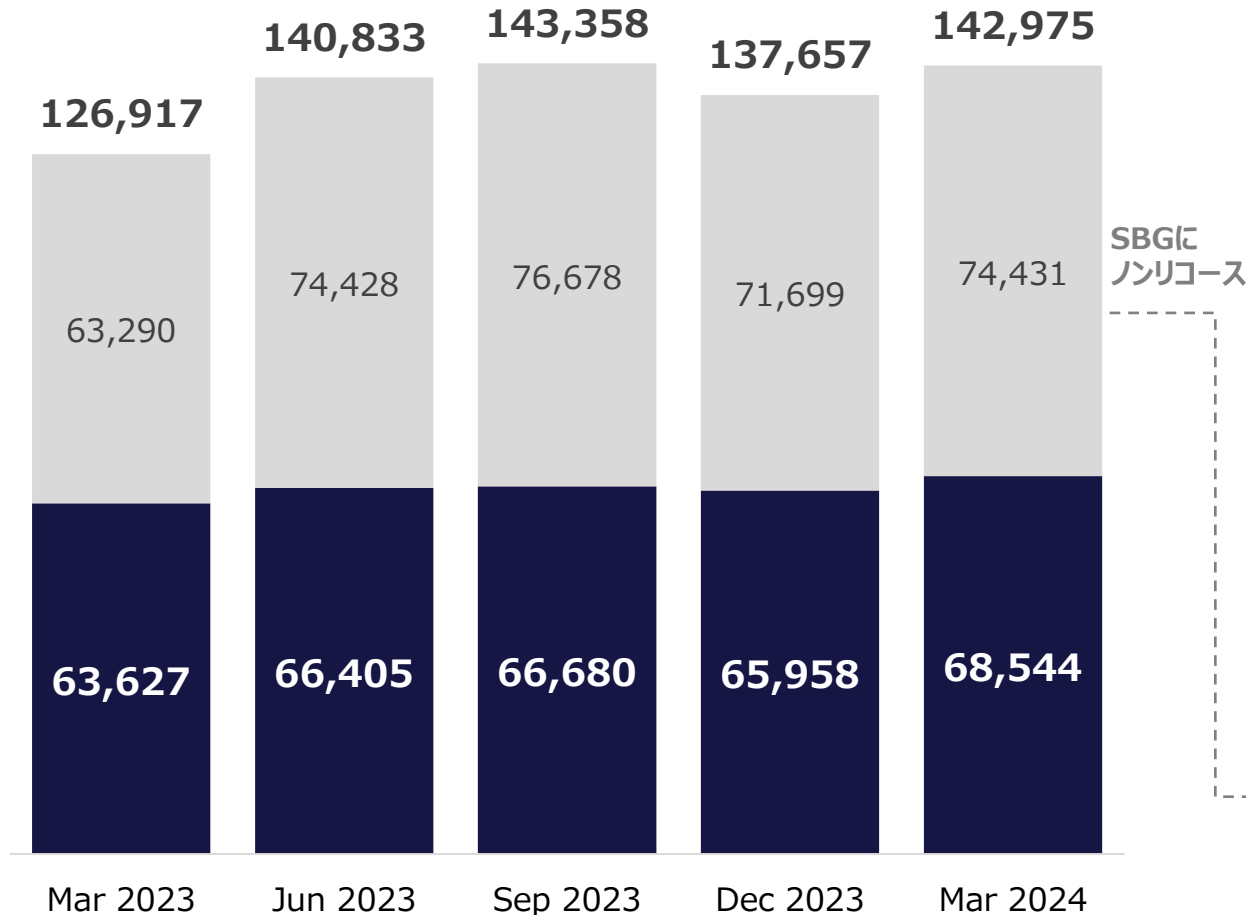
商品	方針
国内債	主にリファイナンスを想定（FY24に4,500億円の償還を迎える予定）
外債	主にリファイナンスを想定（FY24中に\$1.9B相当の償還を迎える予定）
銀行ローン・短期性調達	コミットメントライン※・金銭信託・CPは継続的にロール ※3月末時点で借入残高なし
アセットバック・ファイナンス	上場株21兆円*を活用した調達の多様化を常に検討
ハイブリッド・ファイナンス	主にリファイナンスを想定（11月に劣後ローン840億円の初回コール日を迎える予定）
余資運用	MMF・国債・社債など運用の多様化を継続

* アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、アリババを含む。アセットバック・ファイナンスを除く。アームの取引対価未払金控除前。

SBG単体 有利子負債*1

為替影響および国内債の発行によりノンリコースを除く有利子負債は増加

(億円)



2023年12月末からの主な変動要因	
• 株式先渡契約金融負債の増加	+1,721億円*2
- 株式先渡契約金融負債の為替影響	+3,215億円*3
- 現物決済	-1,760億円 (アリババ)
• マージンローンの為替影響	+801億円*3
• 国内社債の発行・償還による増加	+1,501億円
• 外債の為替影響	+944億円*3

2024年3月末 内訳		(億円)
		対12月末
SBG 借入金		
銀行借入	3,277	+165
ハイブリッドローン	1,353	+1
小計	4,630	+166
SBG 社債・CP		
国内シニア債	23,991	+1,442
国内劣後債	10,190	+5
国内ハイブリッド債	7,921	+1
外債	19,374	+1,007
CP	1,765	-65
小計	63,241	+2,390
SBG リース負債		
	94	-3
子会社 有利子負債		
株式先渡契約金融負債	51,725	+1,721
ドイツテレコム株式を活用したカラー取引	4,969	+200
ソフトバンク株式を活用したマージンローン	4,988	+3
アーム株式を活用したマージンローン	12,749	+808
その他	580	+33
小計	75,011	+2,765
合計	142,975	+5,318

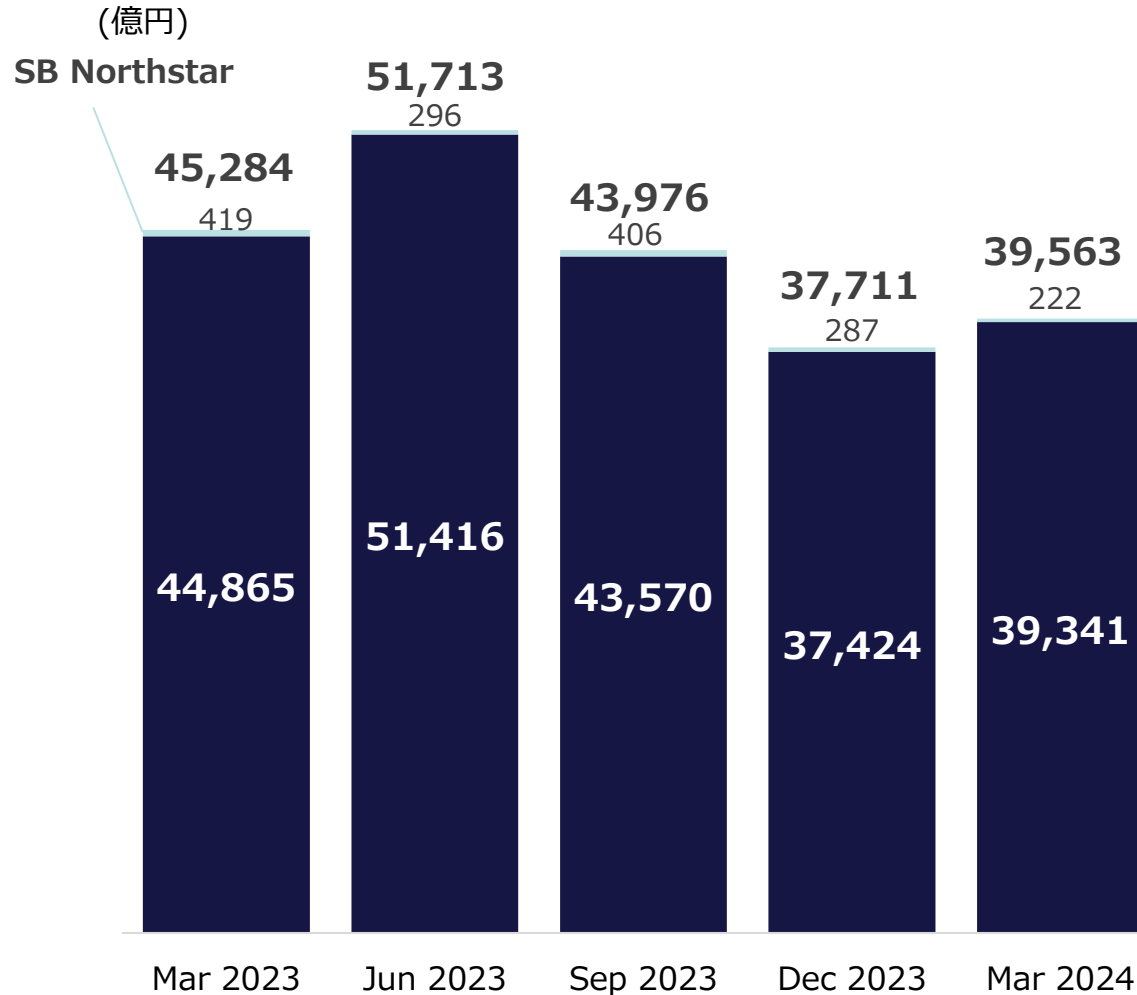
*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

*2 内訳は主要な変動要因のみ。

*3 為替影響は概算値

SBG単体 手元流動性

主に国内債の発行および為替影響により手元流動性は増加



2023年12月末からの主な変動要因	
増加	減少
・国内社債発行 (+5,500億円)	・国内社債償還 (-3,999億円)
・米ドル預金等の為替影響 (+1,204億円) *1	・SVF2・LatAmへの拠出金 (-\$0.6B)

(注) 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等) + 債券投資。SBG単体ベース

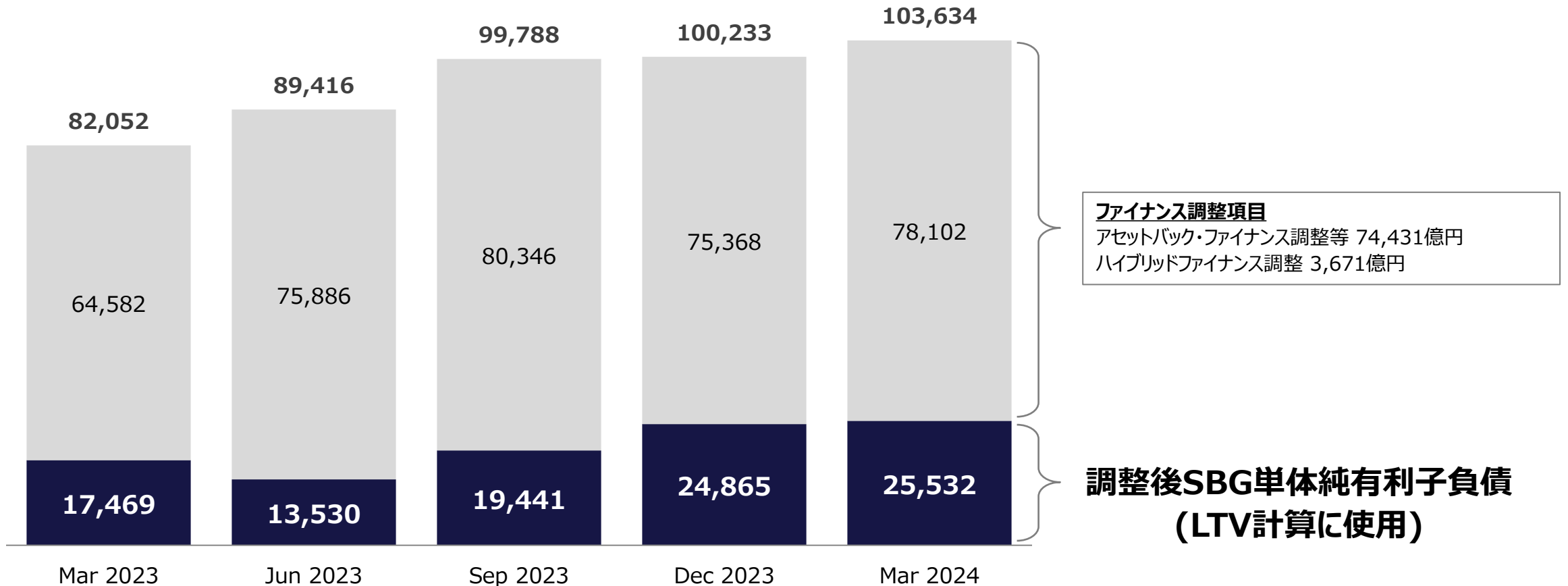
・ 2023年9月末より、SBG単体手元流動性にSB Northstarの債券投資を含む

*1 2024年3月末時点の米ドル預金等の残高に対する為替レートの変動 (概算値)

SBG単体 純有利子負債

調整後純有利子負債は横ばいで推移

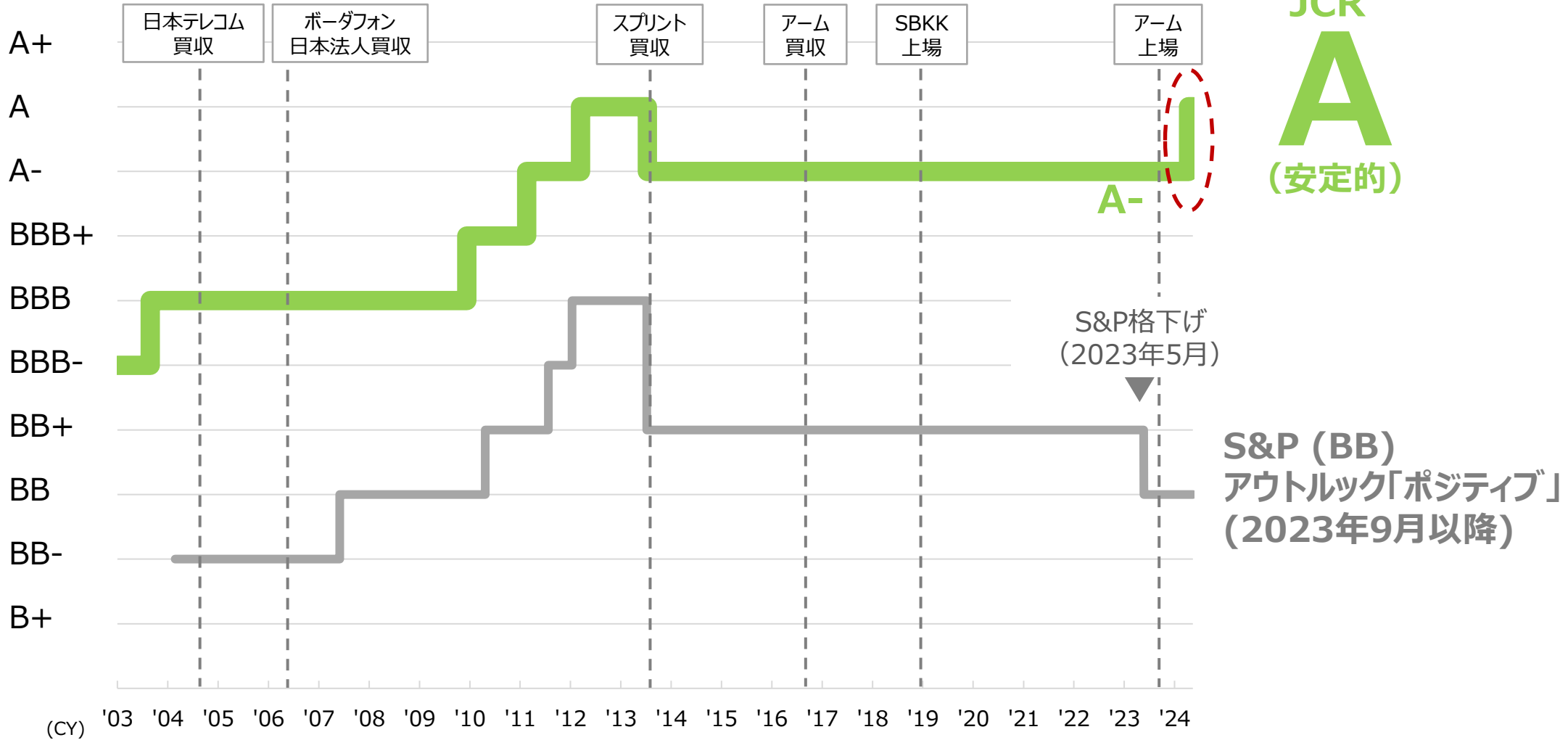
(億円)



(注) 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」を参照

SBGの格付推移

12年ぶりの格上げ



(注) 2024年5月13日時点

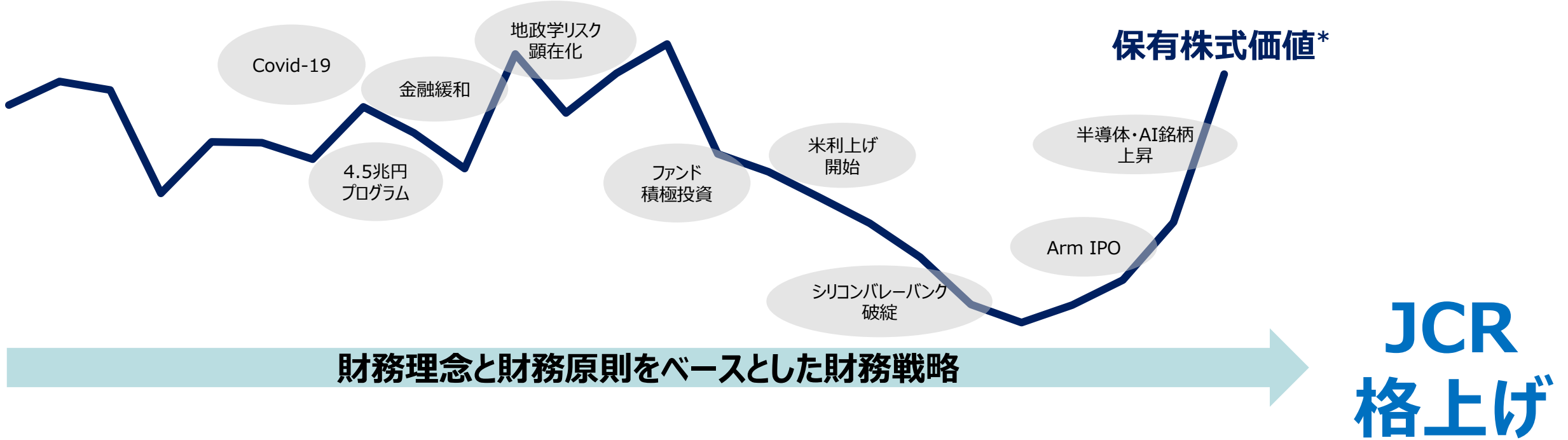
財務戦略の考え方

投資戦略を実行するための財務戦略の策定



財務戦略の変遷

環境に応じた財務戦略を実行

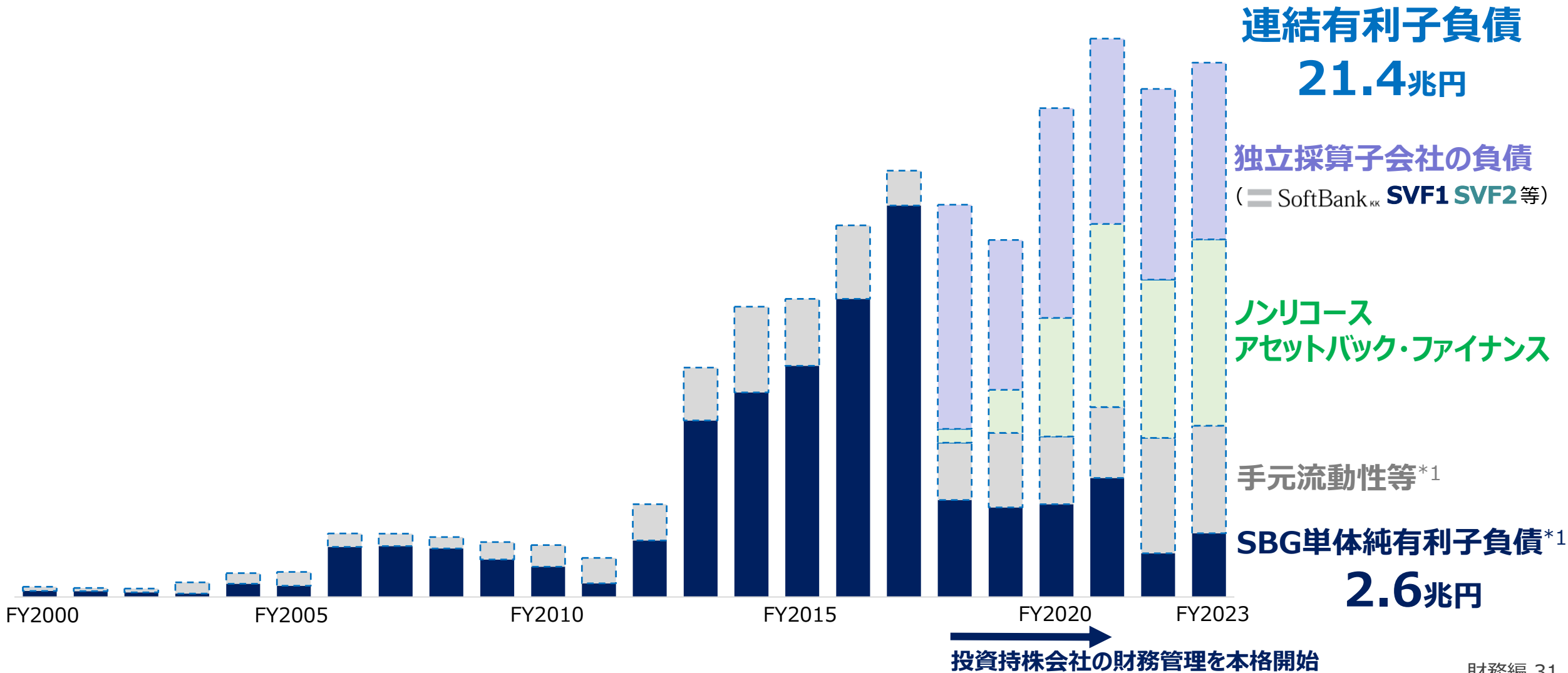


FY23	「守り」「攻め」に対応できる財務運営
FY22	投資会社として 最適な財務体制をすでに確立 あらゆる変化に対応できる柔軟かつ機動的な財務運営
FY21	投資会社として 最適な財務戦略の確立
FY20	市場環境に応じた 機動的な財務運営
FY19	投資会社としての 財務安定性と機動性を両立
FY18	戦略的持株会社としての 最適レバレッジの追及

* 2018年3月末以降、各四半期末時点の推移を記載

投資持株会社の財務管理：連結有利子負債の内訳

資産の有効活用によりSBGが返済義務を負うネットデットは低水準に管理



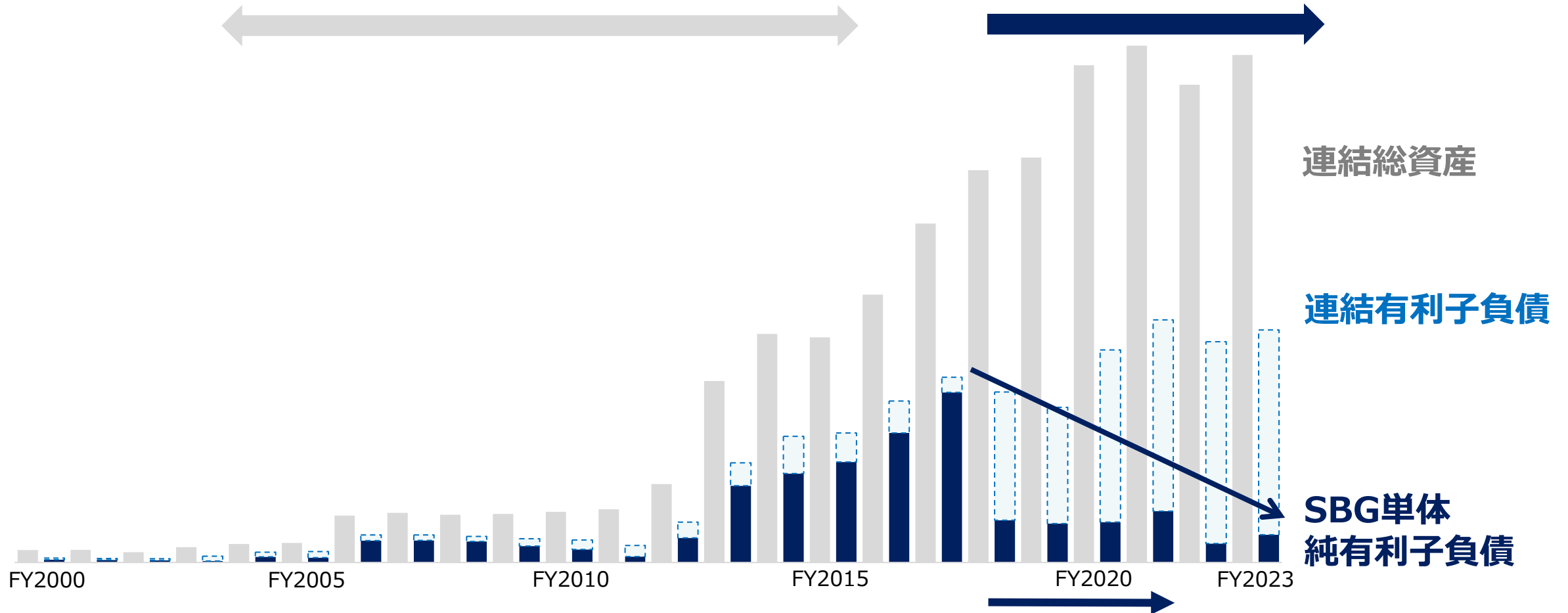
*1 ハイブリッドファイナンス調整を含む（負債計上されているハイブリッド社債・ローンの50%を控除し、資本計上されているハイブリッド社債の50%を加算）

投資持株会社の財務管理：資産と負債の推移

SBGが返済義務を負う純有利子負債を低位に保ちながらグループ全体の成長を実現

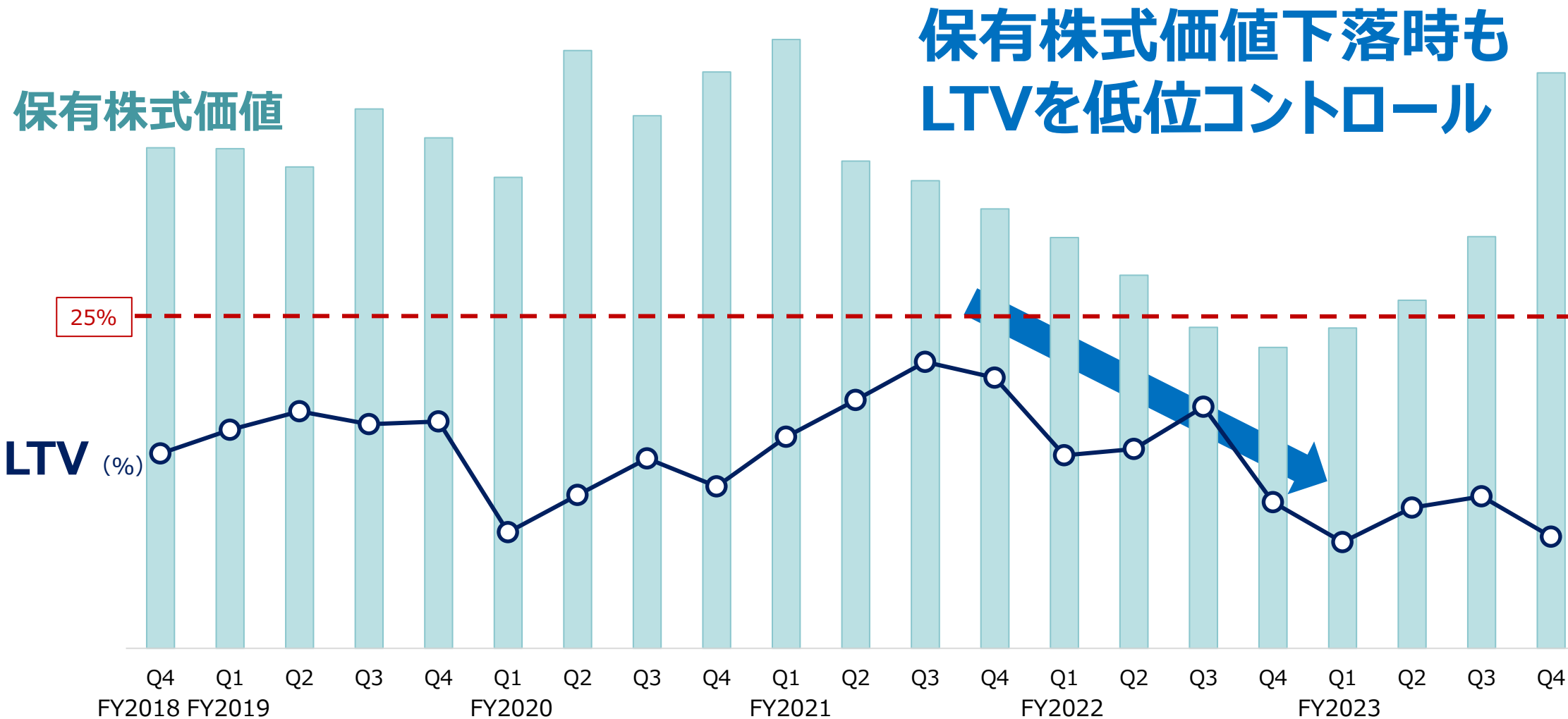
事業キャッシュフローに依拠したレバレッジによる事業拡大フェーズ

投資持株会社として保有資産を有効活用したレバレッジ管理へ



(注) 各年度末時点

投資持株会社の財務管理を本格開始

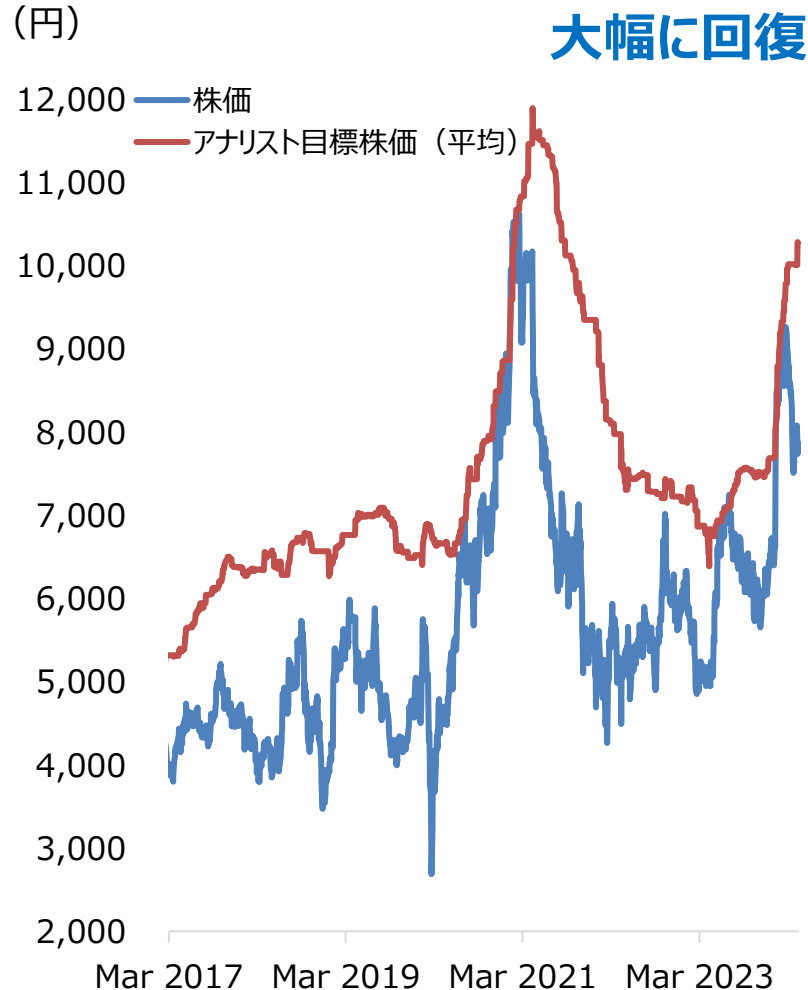


(注) 各四半期末時点

マーケットからの評価

エクイティ・クレジットともに堅調に推移

当社株価の推移*1



国内債発行時の記事*2

日本格付研究所 (JCR) は11日、ソフトバンクグループ (SBG) の長期発行体格付けを「シングルAマイナス」から「シングルA」に格上げした。JCRによると発表は12年ぶり。SBGは機関投資家向けに社債700億円程度を発行する準備中である。

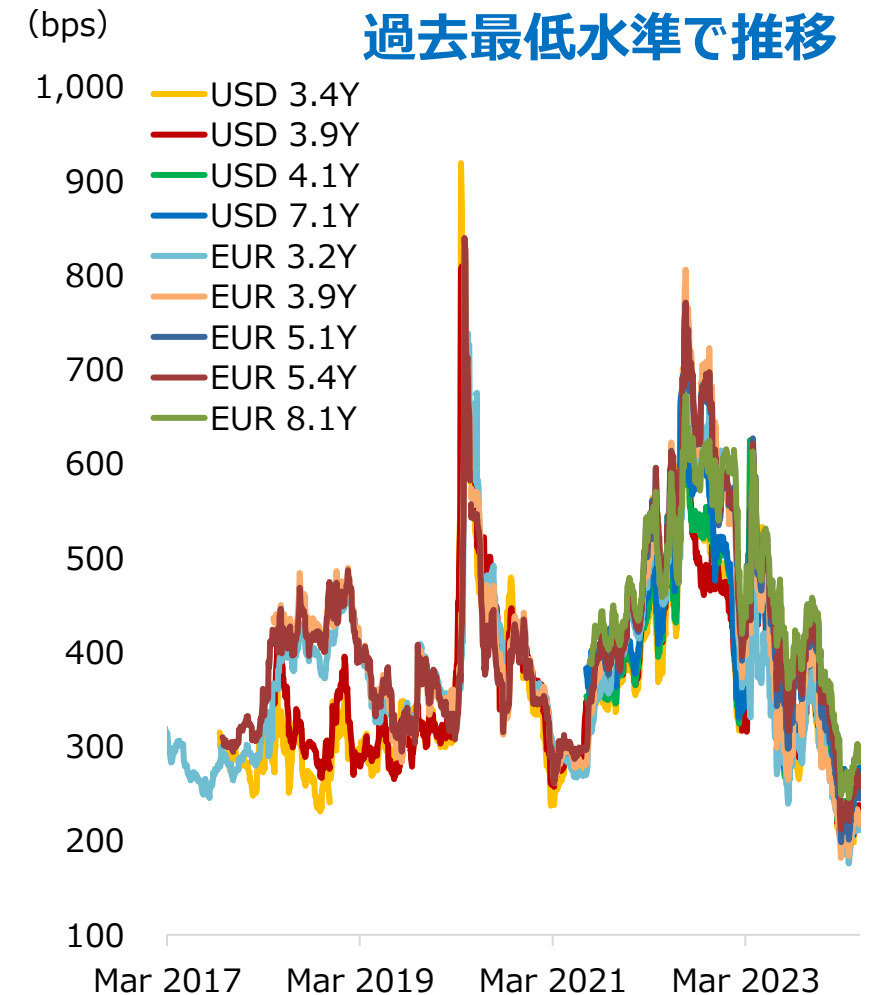
ソフトバンクグループは、2011年3月に「シングルA」に格上げされた。条件決定や今後の社債発行に追い風となる見通しだ。

前回の格上げは2011年3月で「シングルA」に格上げされた。

JCR 12年ぶり、社債発行追い風

ソフトバンクG 格上げ

当社シニア外債スプレッド*1



*1 Bloombergを基に当社作成。2024年5月10日時点

*2 出典：日本経済新聞 (2024年4月12日)

財務理念

投資戦略と
シンクロした財務運営

財務原則

- ・財務方針の堅持
- ・あらゆる環境変化へ柔軟に対応
- ・各ステークホルダーとの信頼関係構築
(株主還元と財務改善の最適なバランスを追求)

FY24 財務戦略

将来NAV拡大のための成長投資を最優先

1. 潤沢な手元流動性の有効活用
2. 戦略投資を支えるノンリコース調達の積極活用
3. ポートフォリオのモニタリング強化→回収と再投資

1

通常時 LTV25%未満 で運用 (異常時でも上限35%)

2

少なくとも 2年分の社債償還資金 を保持

3

SVFや子会社から 継続的な配当収入 を確保

サステナビリティの推進

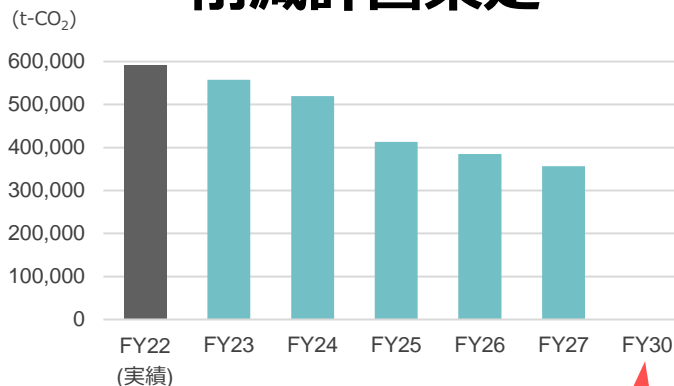
責任あるAI

AIガバナンスWGの設置

SBGらしいAIガバナンス
の在り方を検討

気候変動

SBGおよび主要子会社の
GHG排出量 (Scope1,2)
削減計画策定



グループ目標
FY2030カーボンニュートラル達成

<https://group.softbank/sustainability/environment#2>

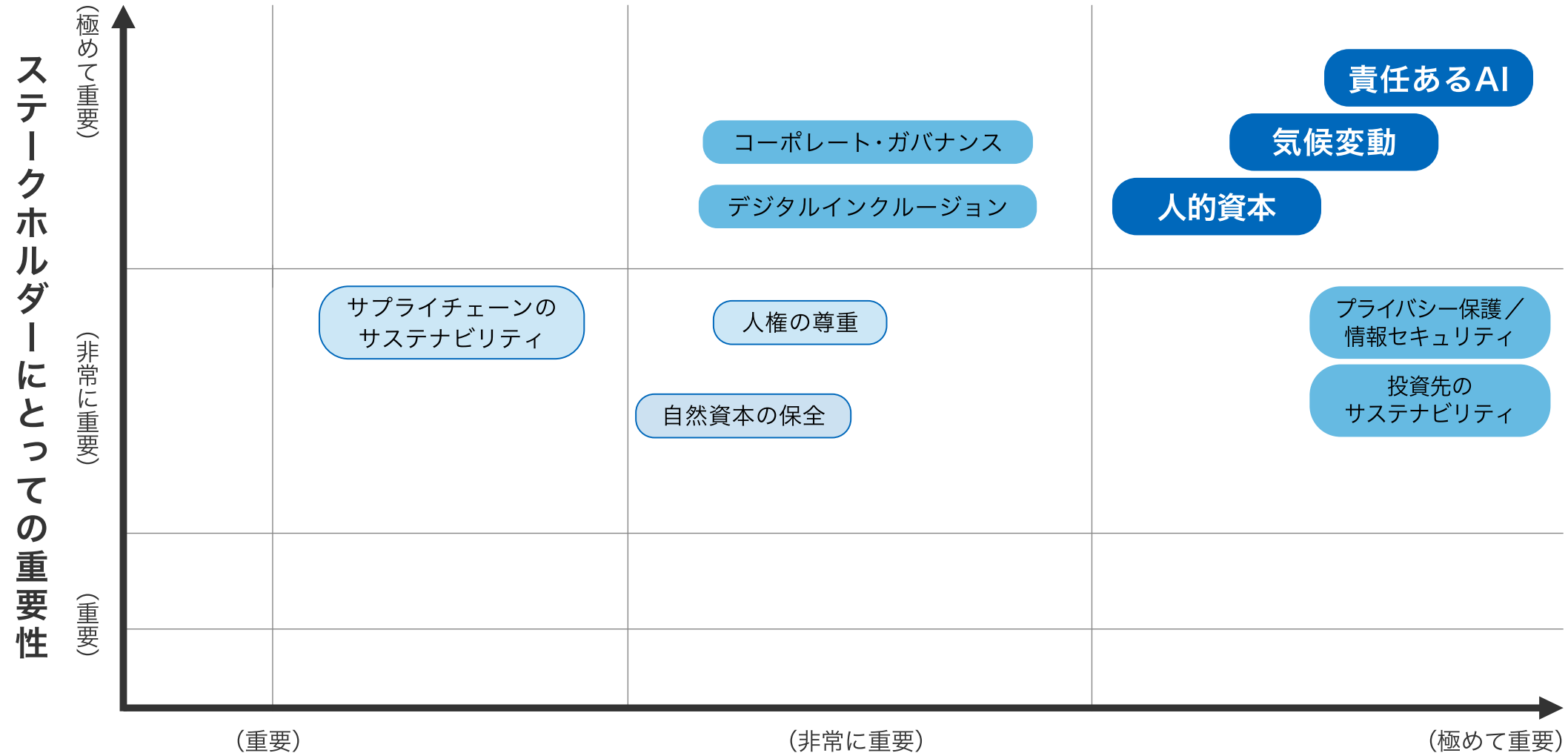
人的資本

自律的でプロフェッショナルな
人材の確保と成長・活躍支援

社員が個性や能力を最大限に
発揮しながら、挑戦し活躍できる
社内環境を整備

マテリアリティの見直し

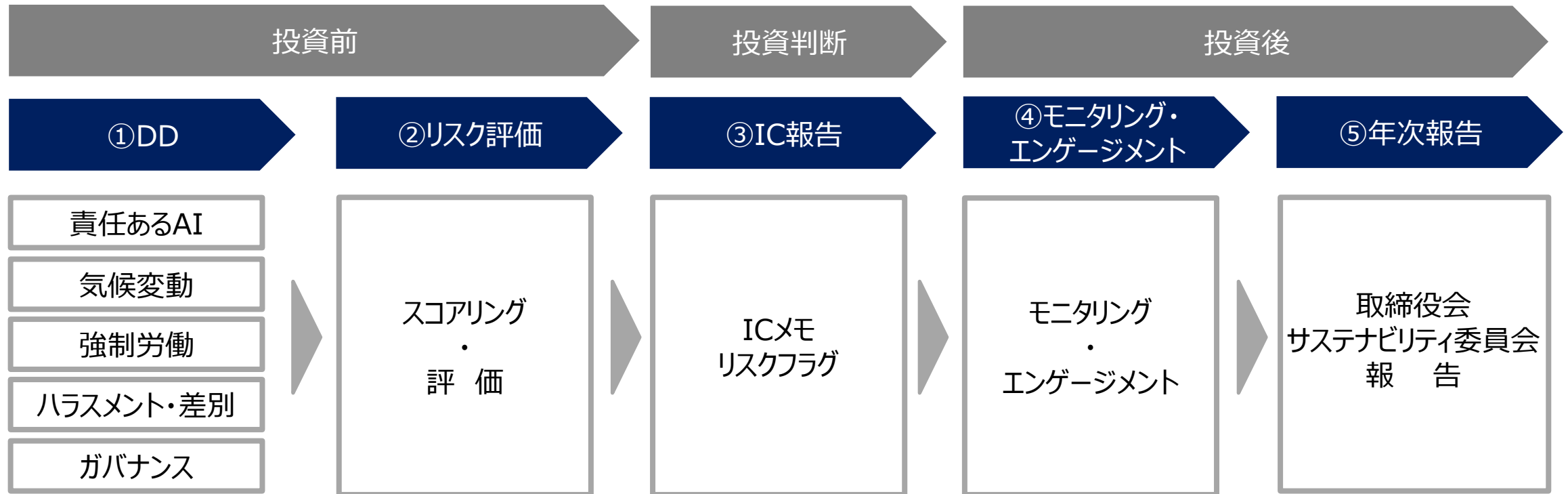
社会環境や事業環境などの変化を踏まえて見直しを実施



当社グループにとっての重要性

投資を通じたサステナビリティの推進：ESG統合

投資会社であるSBGは、投資を通じてサステナビリティを推進
 投資プロセスにおいて、サステナビリティに起因するリスクと機会を評価する枠組みを整備し運用



サステナビリティ課題の解決に資する投資先

投資を通じて環境課題や社会課題の解決を目指す



能登半島地震への支援

令和6年能登半島地震の被災者や被災地の支援のためさまざまな活動を実施



画像提供：
被災地NGO協同センター



画像提供：Civic Force

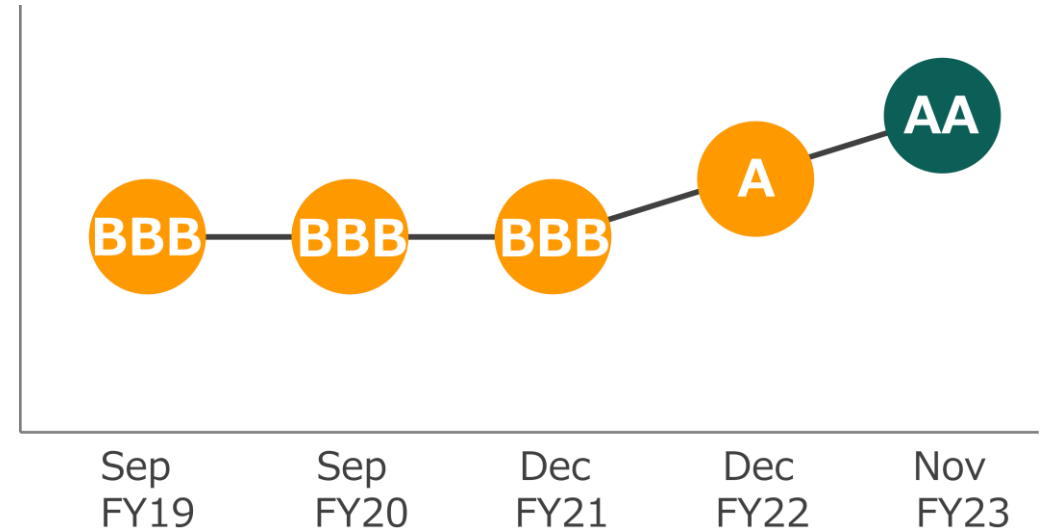
MSCI 2年連続ランクアップ°

2年連続ランクアップで「AA」評価に
環境評価でも2年連続二酸化炭素排出は満点獲得

MSCI
ESG RATINGS



スコア推移

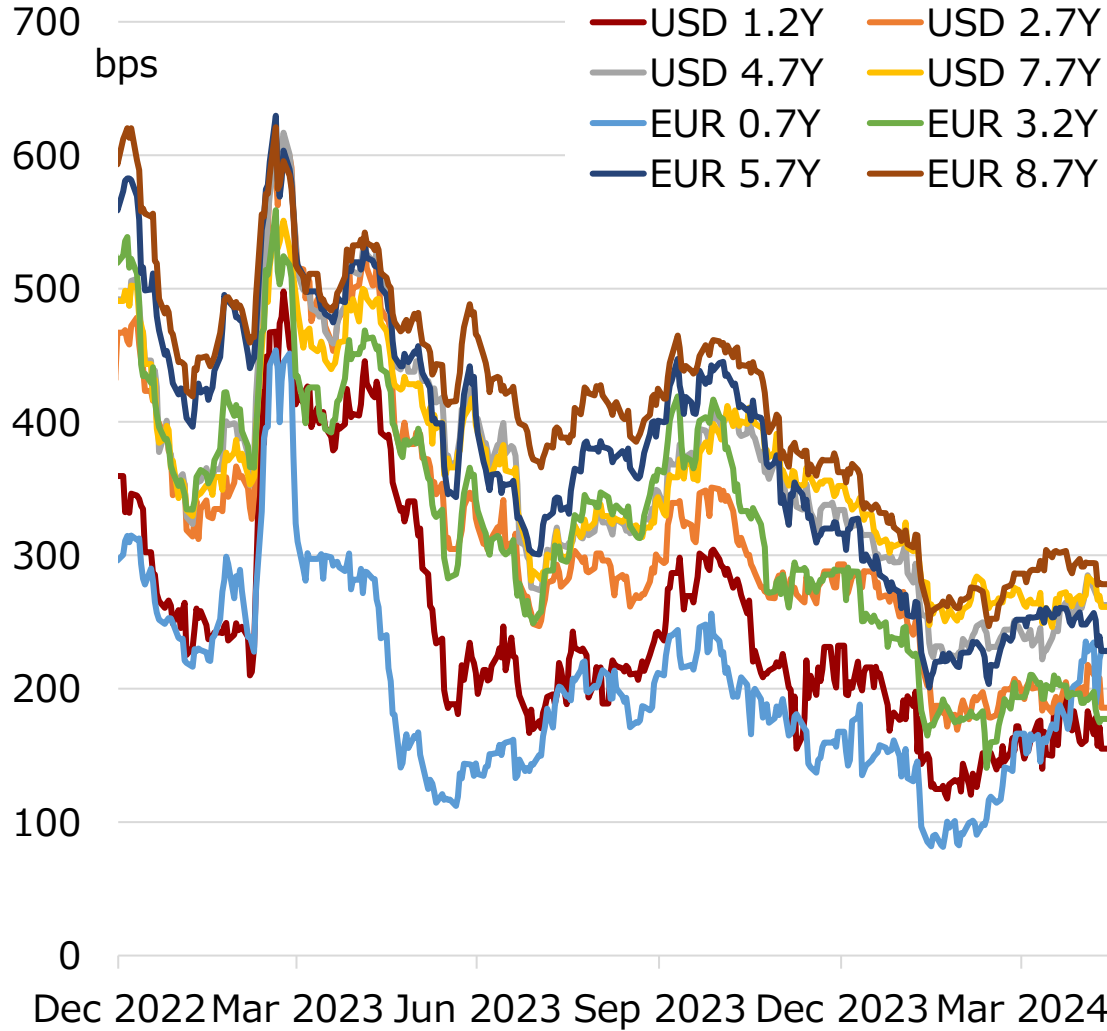


業界のLeader(AA)へ

THE USE BY SoftBank Group Corp. OF ANY MSCI ESG RESEARCH LLC OR ITS AFFILIATES ("MSCI") DATA, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT, RECOMMENDATION, OR PROMOTION OF SoftBank Group Corp. BY MSCI. MSCI SERVICES AND DATA ARE THE PROPERTY OF MSCI OR ITS INFORMATION PROVIDERS, AND ARE PROVIDED 'AS-IS' AND WITHOUT WARRANTY. MSCI NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI.

Appendix

SBG シニア外債スプレッド



SBG 5年CDS



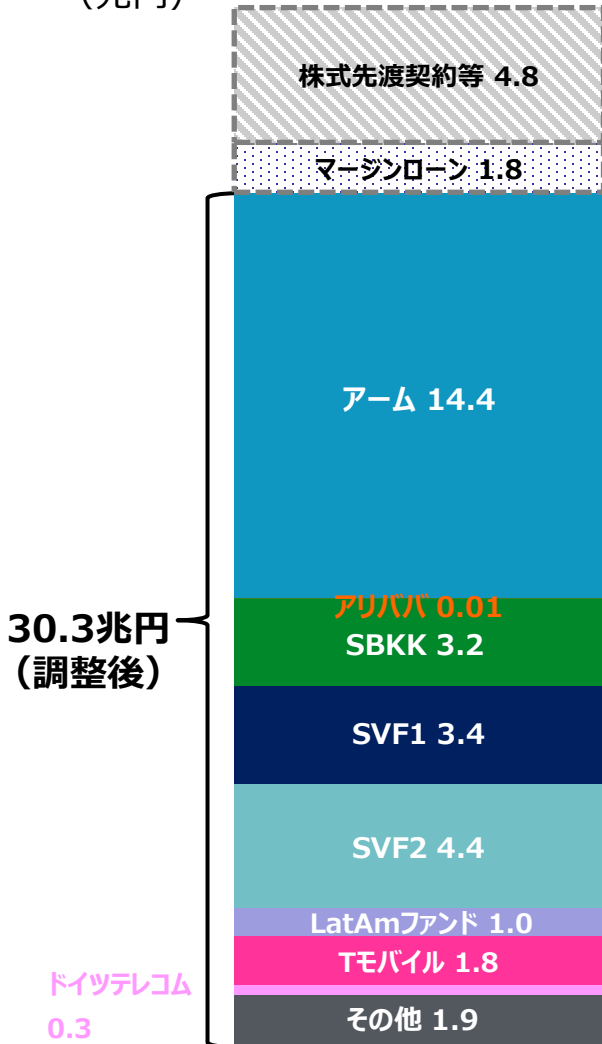
(注) 2024年5月10日時点。BloombergおよびCapital IQを基に当社作成。2021年7月発行のシニア外債のZスプレッドを参照

2024年3月末：保有株式価値（算出方法）

1USD=151.41円

36.9兆円
(調整前)

(兆円)



保有株式価値
(調整後)

14.4兆円

0.01兆円

3.2兆円

3.4兆円

4.4兆円

1.0兆円

1.8兆円

0.3兆円

保有株式価値
(調整前)

15.6兆円

3.8兆円

3.7兆円

3.4兆円

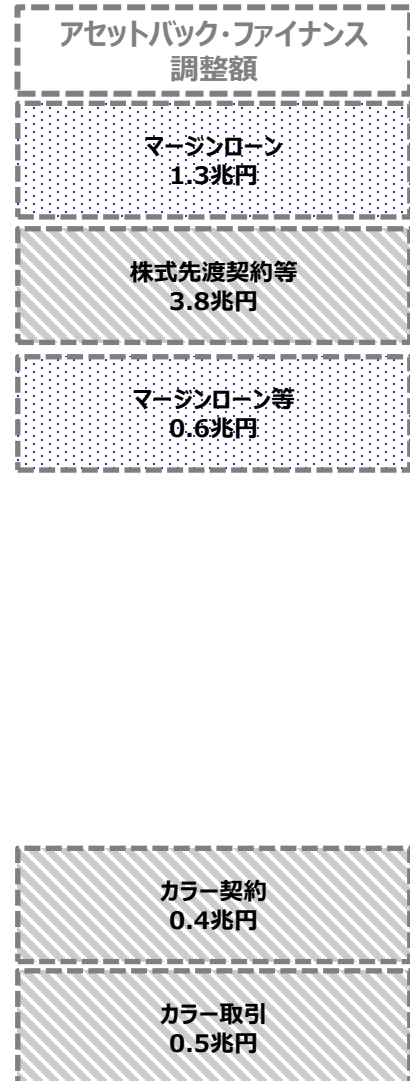
4.4兆円

1.0兆円

2.2兆円

0.8兆円

保有株式数 923百万株 ^{*1}	×	株価 \$124.99 ^{*1}	-	取引対価 未払金 ^{*2}
保有株式数 343百万株 ^{*1}	×	株価 \$72.36 ^{*1}		
保有株式数 1,915百万株	×	株価 1,951.0円		
各ファンドの 保有資産価値相当 × SBG 持分 + 成功報酬等				
保有株式数 92百万株 ^{*3}	×	株価 \$163.22	-	株式購入オプションに 係るデリバ金融負債
保有株式数 225百万株	×	株価 €22.50		



(注) 各計算式の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」および「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

*1 SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数および同証券の株価 *2 SVF1からのArm株式買取に伴う未払金120億米ドル（1.82兆円相当）

*3 ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数(34,971,809株)を含む。

Mar 2024

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値

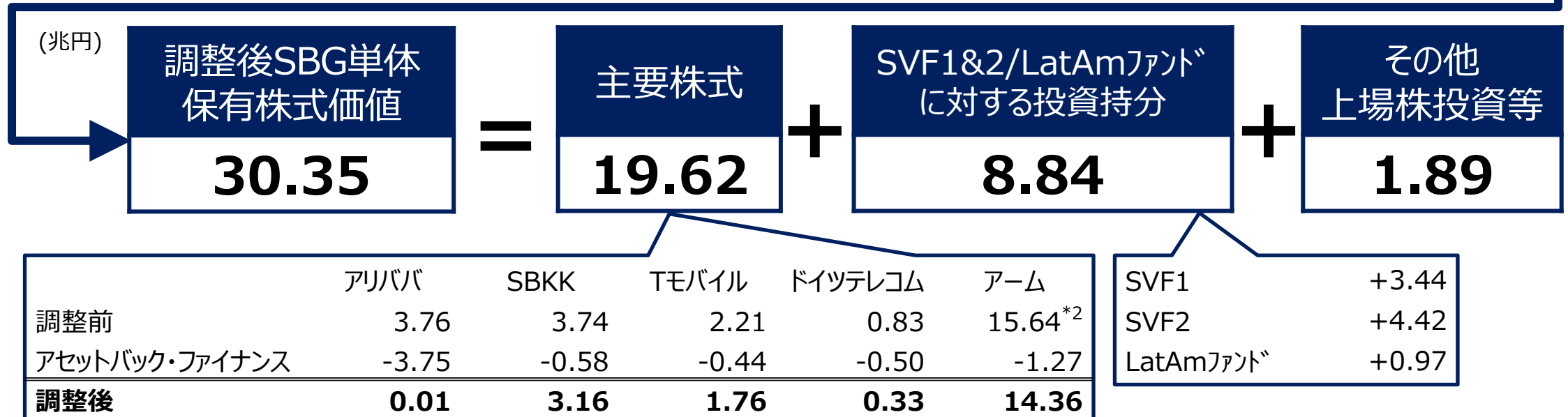
(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債 2.55兆円

2.55兆円

= 8.4%

(V) 調整後
SBG単体 保有株式価値*1

30.35兆円



(注) 2024年3月末時点

*1 調整後SBG単体保有株式価値の各アセット別の詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細」を参照

*2 SBGの保有株式数×Arm株価（17.46兆円）-アーム取引対価未払金（1.82兆円）

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細①

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(a) アリババ	0.01	
調整前	3.76	SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数×同証券の株価
アセットバック・ファイナンス調整	-3.75	複数の株式先渡し売買契約（カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド）のうち、未決済分の満期決済金額（2024年3月31日の同社株価（米国預託証券）で算出）の合計額（3兆7,519億円）
(b) SBKK	3.16	
調整前	3.74	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.58	SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,764億円）
(c) SVF1	3.44	SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
(d) SVF2	4.42	SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分等
(e) LatAmファンド	0.97	LatAmファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分+成功報酬の見込み金額
(f) アーム	14.36	
アセットバック・ファイナンス調整およびアーム取引対価未払金控除前	17.46	SBGの保有株式数×同社株価
アーム取引対価未払金	-1.82	SVF1からのArm株式取得に伴う未払金（120億米ドル）
アセットバック・ファイナンス調整前	15.64	SBGの保有株式数×同社株価 - SVF1からのArm株式取得に伴う未払金（120億米ドル）
アセットバック・ファイナンス調整	-1.27	SBGが保有する同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額（1兆2,749億円）

(注) 2024年3月末時点

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値 詳細②

(兆円)

保有株式	金額	計算方法
(g) Tモバイル	1.76	
調整前	2.21	SBGの保有株式数（2024年3月末時点：92,089,766株） （ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数 （2024年3月末時点：34,971,809株）を含む）×同社株価 -ドイツテレコムが保有する未行使の株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債
アセットバック・ファイナンス調整	-0.44	下記のアセットバック・ファイナンスの決済に必要な金額を控除 ・Tモバイル株式を活用した株式先渡売買契約（カラー契約）の満期決済金額（同社株価で算出） （4,440億円）
(h) ドイツテレコム	0.33	
調整前	0.83	SBGの保有株式数×同社株価
アセットバック・ファイナンス調整	-0.50	2021年10月に実行した同社株式を活用したカラー取引の満期決済金額（4,997億円）
(i) その他*1	1.89	上場株式：SBGの保有株式数×各上場株式の株価 非上場株式：SBGが保有する未上場株式等の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づいて算出 SB Northstar（上場株投資）：SB NorthstarのNAVに対するSBGの持分+SBGが保有するNVIDIA Corporation株式数×同社株価
SBG単体 調整後保有株式価値	30.35	財務編P48からの(a)～(i)までの合計額

(注) 2024年3月末時点

*1 SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債（マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く）はSBG単体純有利子負債の一部と見なし、SB NorthstarのNAVの算出には含めない。
（同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2024年3月末においていずれもゼロ）

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債

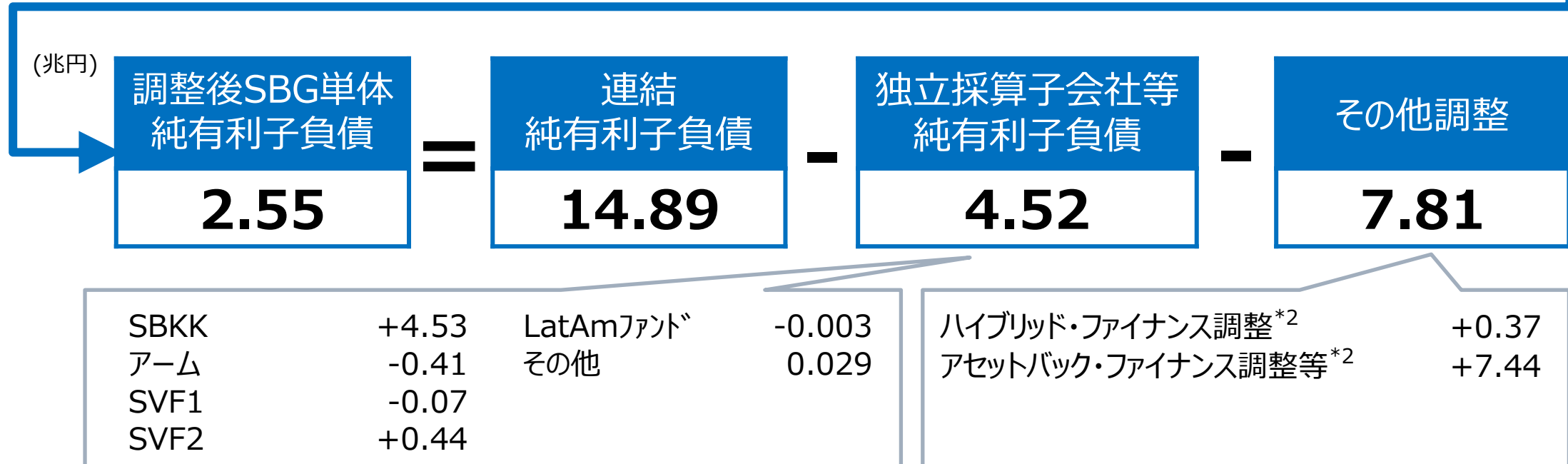
(L) 調整後
SBG単体 純有利子負債*1

2.55兆円

=8.4%

(V) 調整後SBG単体 保有株式価値

30.35兆円



(注) 2024年3月末時点

*1 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。PayPay銀行の「銀行業の預金－手元流動性」は含まない。

*2 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細」を参照

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債 詳細

(兆円)

SBG単体 調整前純有利子負債		10.36	連結純有利子負債 - 独立採算子会社等 ^{*1} の純有利子負債
ハイブリッドファイナンス調整	-0.37		ハイブリッド債およびハイブリッドローンについて、期限付きのものは連結会計上、全額が有利子負債に計上されるため50%を有利子負債から控除、永久債については連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入。
アセットバック・ファイナンス調整等	-7.44		
アリババ	-4.68		アリババ株式を活用した複数の株式先渡売買契約（カラー契約・フォワード契約）に係る株式先渡契約金融負債（4兆6,766億円）
アーム	-1.27		同社株式を活用したマージンローンによる借入の負債残高相当額（1兆2,749億円）
Tモバイル	-0.43		Tモバイル株式を活用した株式先渡売買契約（カラー契約）に係る株式先渡契約金融負債（4,322億円）
ドイツテレコム	-0.50		2021年10月に実行したドイツテレコム株式を活用したカラー取引に係る負債残高相当額（4,969億円）
SBKK	-0.56		SBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額等（5,625億円）
SBG単体 調整後純有利子負債		2.55	

(注) 2024年3月末時点

・ 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性

・ 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資

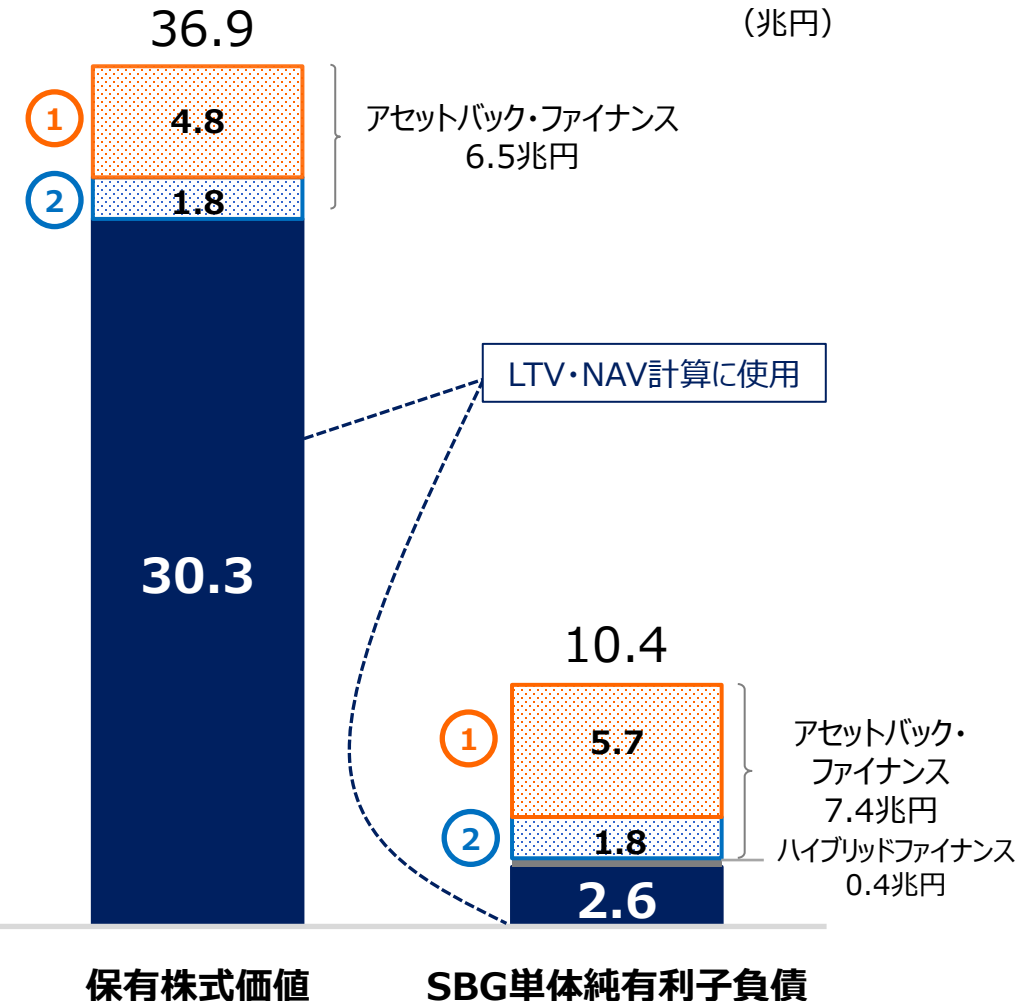
*1 独立採算子会社等はSB Northstarを含む。ただし、SB Northstarの現金及び現金同等物、債券投資、一部の有利子負債（マージンローンおよびプライムブローカレッジローンを除く）はSBG単体純有利子負債に含める。

（同社のマージンローンおよびプライムブローカレッジローンの残高は、2024年3月末においていずれもゼロ）

LTV・NAV計算におけるアセットバック・ファイナンス調整

ノンリコースのアセットバック・ファイナンスはデットから控除
同時に、決済に必要となるアセット価値をアセットから控除

	① フォワード／カラー	② マージンローン
主な対象株式	アリババ	SBKK／アーム
内容	株式先渡契約 ^{*1} に基づく資金調達（SBGにノンリコース）	株式を担保に借入を行う資金調達（SBGにノンリコース）
デット控除額	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスシート計上金額 ・株価に関係なく不変 	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスシート計上金額 ・株価に関係なく不変
アセット控除額	<ul style="list-style-type: none"> ・期末株価を基に算出した満期決済金額の想定額 ・株価水準によって変動 	返済に必要なアセット相当額（バランスシート上のデット計上額）
株価下落の影響	<ul style="list-style-type: none"> ・フロア価格を下回る株価では受渡金額が減少 ・追加担保等や期限前返済は不要 	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の株価水準を下回る場合、追加担保や期限前返済が必要 ・返済金額は不変



(注) 2024年3月末時点

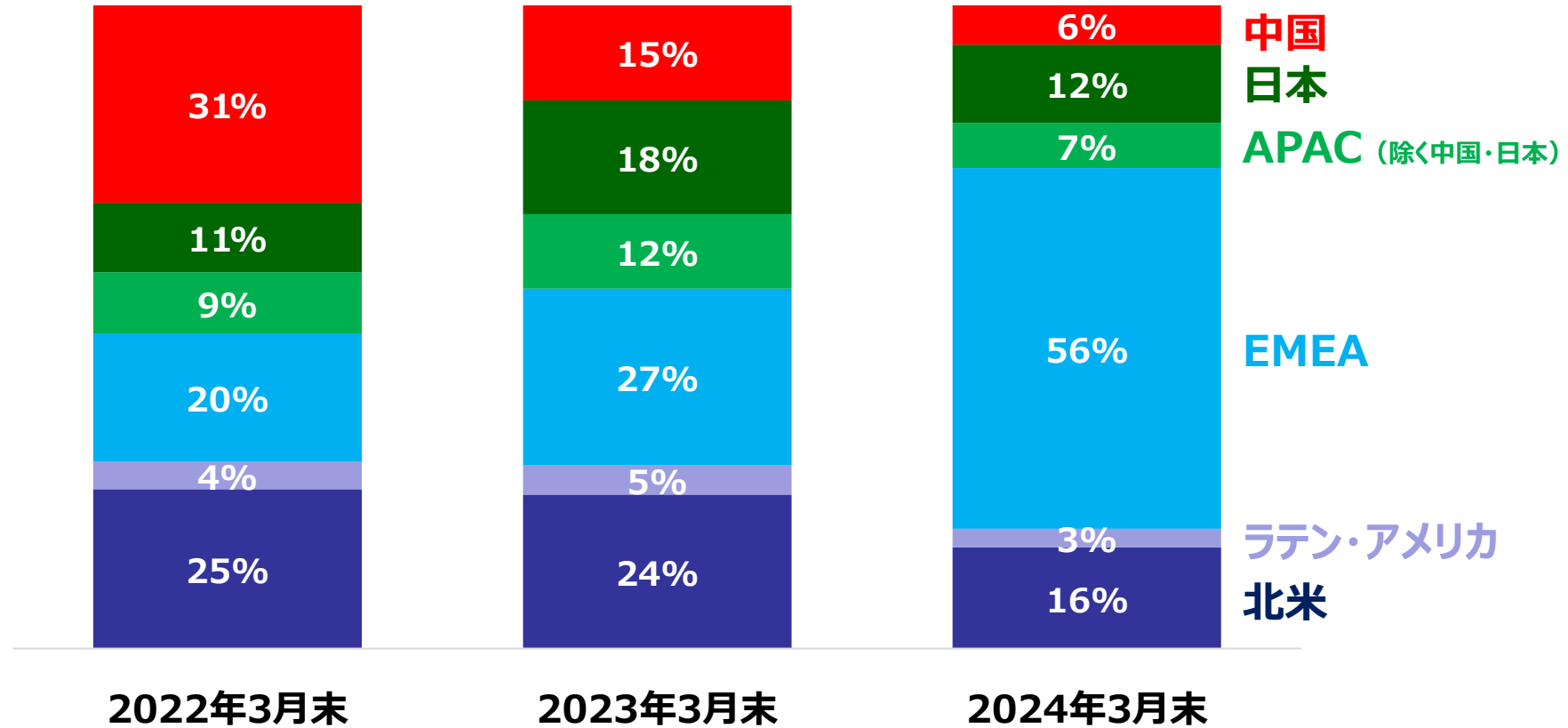
*1 あらかじめ合意された価格（フォワード）または価格レンジ（カラー）で満期に対象株式を売買する契約を締結する。

ポートフォリオの地域分散

中国株式の割合が大幅に減少

アームの価値増によりEMEAの割合が大幅に増加

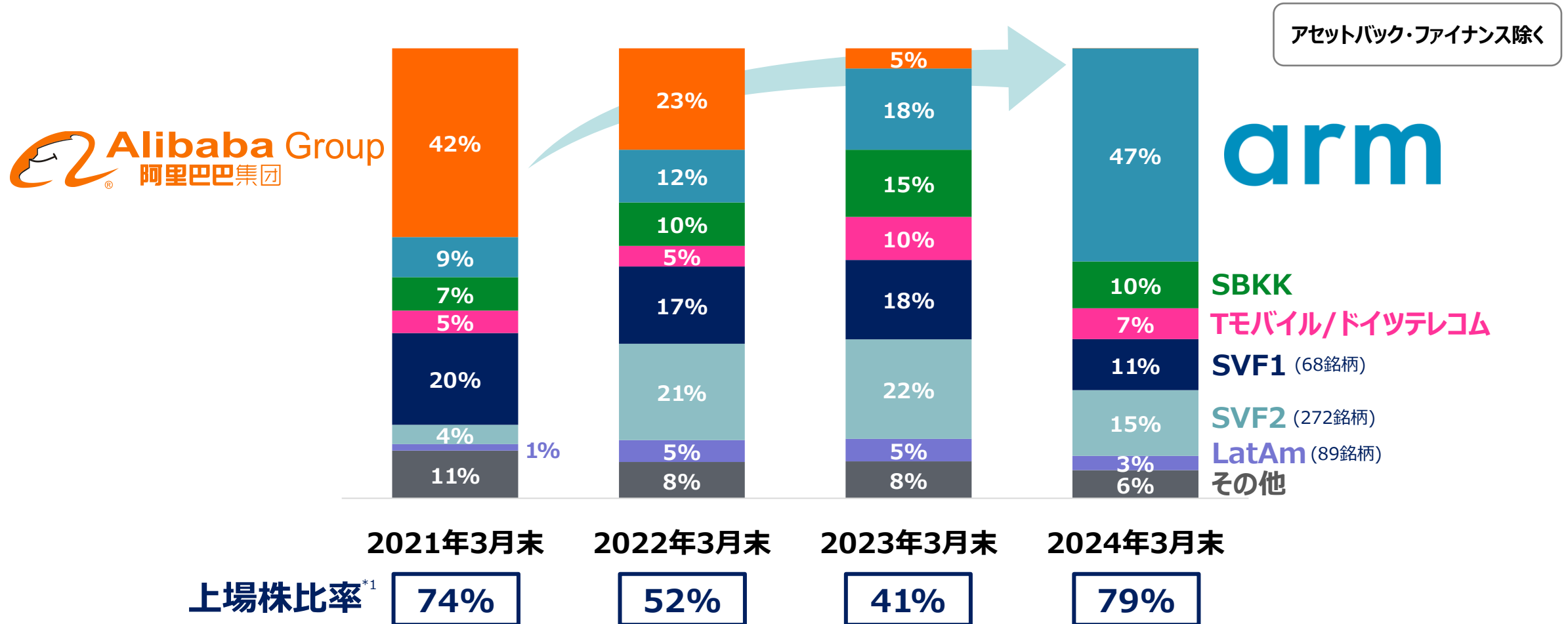
アセットバック・ファイナンス除く



(注) 各投資先の本社所在地に基づき地域を分類
 中国：アリババ、SVF1・SVF2（中国相当）およびその他の中国投資の合計、日本：ソフトバンク、SVF1・SVF2(日本相当)およびその他の日本投資の合計
 APAC（除く中国・日本）：SVF1・SVF2（中国・日本を除くAPAC相当）およびその他の中国・日本を除くAPAC投資の合計
 EMEA：アーム、ドイツテレコム、SVF1・SVF2（EMEA相当）およびその他のEMEA投資等の合計、ラテンアメリカ：LatAmファンド、SVF1(ラテンアメリカ相当)およびその他のラテンアメリカ投資の合計
 北米：Tモバイル、SVF1・SVF2（北米相当）およびその他の北米投資の合計

ポートフォリオの中核はアリババからArmへ

アリババの資金化とArm価値の増加が寄与。地政学リスクは低減



(注) 保有株式価値の各3月末時点の詳細は、各四半期決算投資家向け説明会プレゼンテーション資料 財務編Appendixを参照

*1 アリババ、アーム、ソフトバンク、Tモバイル、ドイツテレコム、SVF1、SVF2およびLatAmファンドが保有する上場株式、およびその他のうちの上場株式を含む。
(ただし、SVF1、SVF2およびLatAmファンドはSBGの持分のみを含む)

有利子負債の固定・変動比率

短期的な金利上昇による利払急増のリスクなし

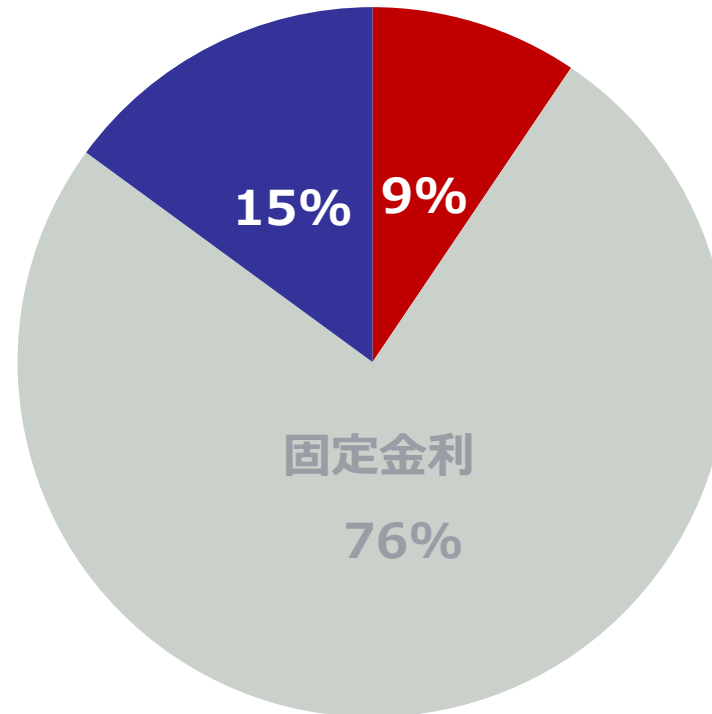
SBG単体有利子負債*¹における固定・変動比率

ドル変動

金利1ポイント上昇で
\$85M支払利息増*²
< \$119M受取利息増*³

円変動*⁴

金利1ポイント上昇で
81億円利払増*⁵



*¹ 2024年3月末時点のSBGおよび資金調達を行う子会社における有利子負債残高（含むマージンローン、除く株式先渡契約）

*² ドル変動利付負債（2024年3月末残高：85億米ドル（額面ベース））にかかる12か月の利払増額（推計）

*³ 米ドル預金+MMF投資にかかる12か月の受取増額（推計）

*⁴ 含むCP残高

*⁵ 円変動利付負債（2024年3月末残高：8,136億円（額面ベース））にかかる12か月の利払増額（推計）

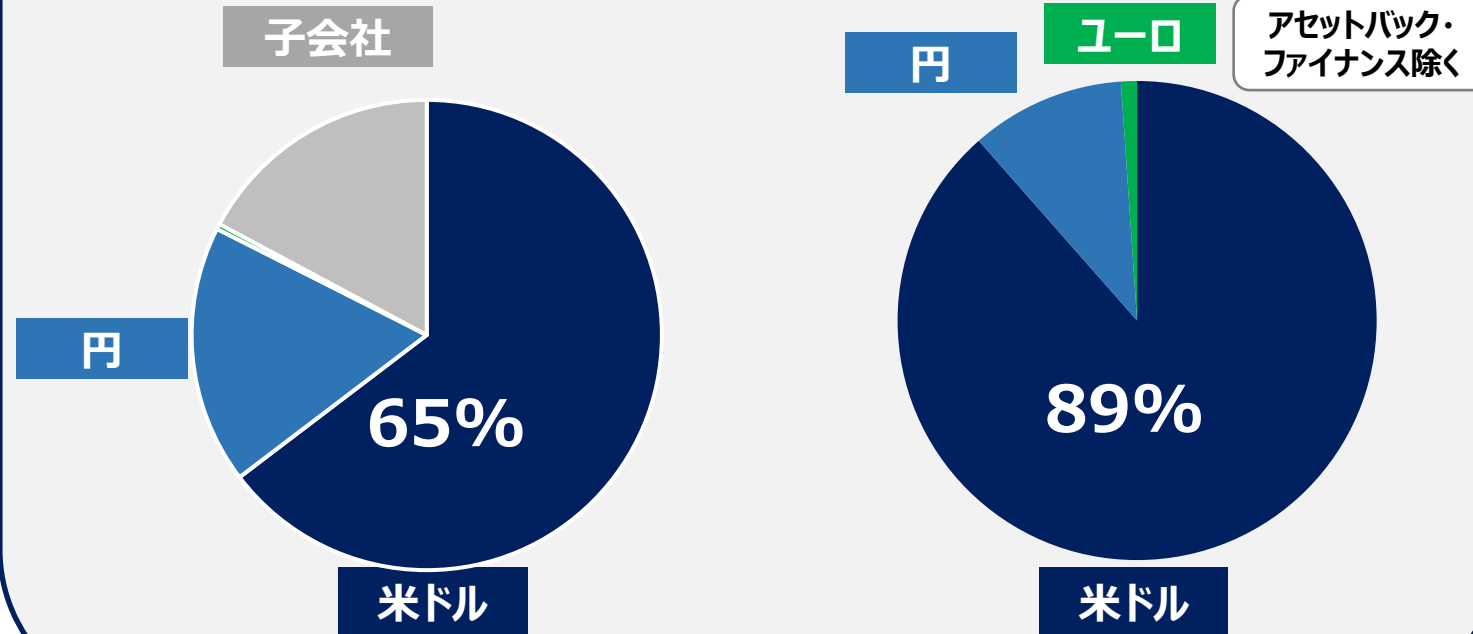
通貨内訳

投資と資金化のフローは大半がドルベース、負債は原則同通貨でのリファイナンスを想定

投資と資金化

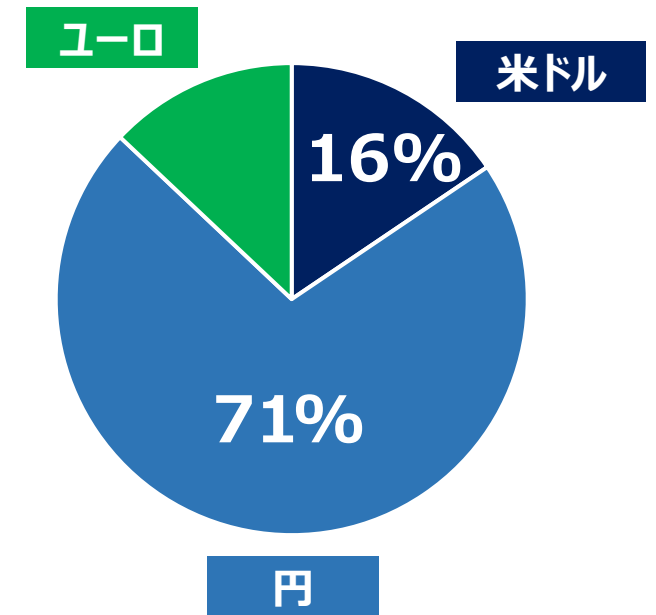
手元流動性：3.9兆円*1

保有株式価値：30.3兆円*2



負債構成

有利子負債*3：6.8兆円



(注) 2024年3月末時点。1ドル=151.41円、1ユーロ=163.24円を前提に、円建て換算

*1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。SBG単体ベース (SB Northstarを除く。ただし現金及び現金同等物並びに債券投資は含む。)

*2 SBG単体保有株式価値。詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体保有株式価値」を参照

*3 2024年3月末時点のSBG単体有利子負債 (ノンコースの有利子負債及び子会社有利子負債における「その他」を除く)

連結：有利子負債、手元流動性、純有利子負債

連結有利子負債*1

(単位:億円)

	Mar 2023	Jun 2023	Sep 2023	Dec 2023	Mar 2024
SBG単体	126,917	140,833	143,358	137,657	142,975
うち、SB Northstar	-	-	-	-	-
SVF1&2、LatAmファンド	13,227	14,199	5,422	5,132	5,479
ソフトバンク事業	61,347	62,406	63,260	64,719	63,211
その他（アーム等）	1,661	1,646	1,898	1,839	1,956
合計	203,152	219,085	213,937	209,347	213,620

連結手元流動性*2

(単位:億円)

	Mar 2023	Jun 2023	Sep 2023	Dec 2023	Mar 2024
SBG単体	45,284	51,713	43,976	37,711	39,563
うち、SB Northstar	419	296	406	287	222
SVF1&2、LatAmファンド	1,120	1,129	796	657	1,760
ソフトバンク事業	17,022	15,348	17,833	18,650	17,922
その他（アーム等）	3,830	3,888	4,510	4,693	5,523
合計	67,255	72,077	67,115	61,710	64,768

連結純有利子負債*3

(単位:億円)

	Mar 2023	Jun 2023	Sep 2023	Dec 2023	Mar 2024
SBG単体	81,633	89,120	99,381	99,946	103,412
うち、SB Northstar	-419	-296	-406	-287	-222
SVF1&2、LatAmファンド	12,107	13,070	4,626	4,476	3,719
ソフトバンク事業	44,325	47,058	45,427	46,069	45,289
その他（アーム等）	-2,168	-2,241	-2,612	-2,854	-3,567
合計	135,897	147,007	146,822	147,637	148,852

*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。PayPay銀行の銀行業の預金は含まない。

*2 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + 債券投資。2023年9月末以降の手元流動性に債券投資が含まれるが、2023年9月末は国債投資のみ。PayPay銀行の手元流動性は含まず、SB Northstarの現金及び現金同等物（2023年6月末以降）、債券投資（2023年12月末以降）を含む。

*3 PayPay銀行の「銀行業の預金 - 手元流動性」は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ



QUARTER ENDED MARCH 31, 2024

Investor Briefing

SoftBank Vision & LatAm Funds

NAVNEET GOVIL

CFO, SB Investment Advisers & SB Global Advisers

Important Information (1 of 2)

This presentation (this “Presentation”) is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, “SoftBank”) in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the “Vision Fund 1” or “SVF 1”) or SoftBank Latin America Fund GP Ltd and SBLA Holdings II DE LLC (together with, as the context may require, any parallel funds, feeder funds, co-investment vehicles or alternative investment vehicles, the “LatAm Funds”) and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund I or any other fund, managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the “Manager” or “SBIA”), or SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, “SVF 2” or the “Vision Fund 2”), managed by SB Global Advisers Limited (“SBGA”) and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund 1, Vision Fund 2, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SBGA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund 1, Vision Fund 2, the LatAm Funds, any successor fund managed by the Manager, SBGA or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund 1 is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund 1 or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund 1, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund 1, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager’s investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund 1 may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes “forward-looking statements,” which can be identified by the use of terms such as “may”, “will”, “should”, “expect”, “project”, “estimate”, “intend”, “continue”, “target” or “believe” (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund 1 or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. jurisdiction or any other U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority. No such governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of interests in the Vision Fund 1, or any successor fund managed by the Manager or the adequacy of the information contained herein. Any representation to the contrary is unlawful. Except where otherwise indicated herein, the information provided in this Presentation is based on matters as they exist as of the date of preparation of this Presentation and not as of any future date, and will not be updated or otherwise revised to reflect information that subsequently becomes available, or circumstances existing or changes occurring after the date hereof.

Important Information (2 of 2)

Vision Fund 1 performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund 1's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund 1 performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund 1 as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund 1. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund 1 in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund 1 or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund 1, Vision Fund 2 or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund 1, Vision Fund 2 or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund 1, Vision Fund 2, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

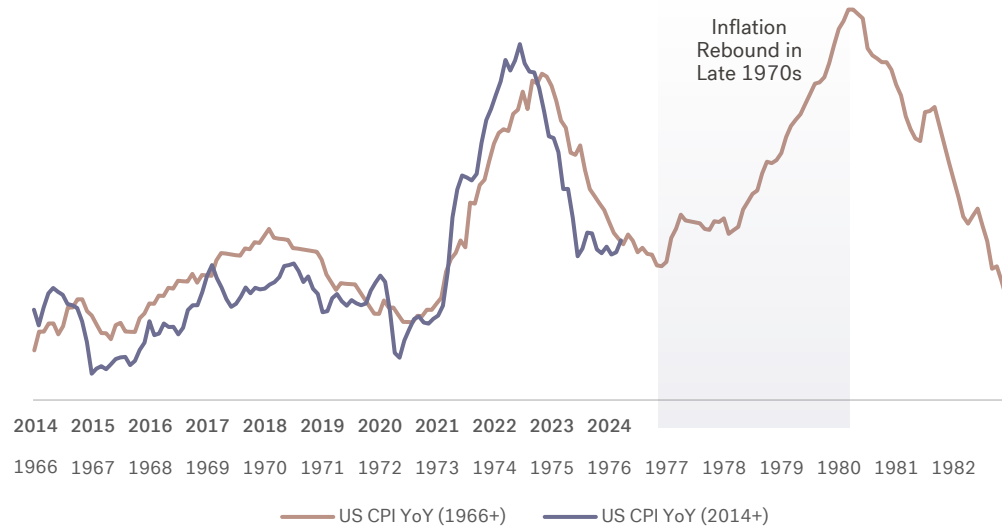
Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations and assumptions with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund 1's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.

VC Funding Remains Low Amid Macro Uncertainty

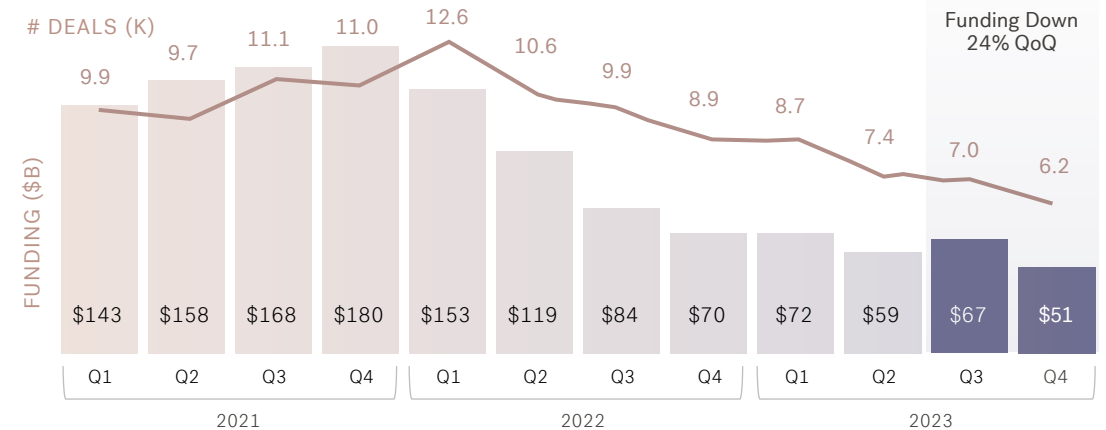
Inflation Has Moderated, Yet History Suggests Caution

US CONSUMER PRICE INDEX, YoY % CHANGE¹
1966 to 1982 & 2014 to Present



Venture Capital Deal Funding Remains Subdued

DEC '23 MARKS THE SLOWEST QUARTER FOR VC IN 6+ YEARS²
Global VC Deal Activity: Deals and Funding



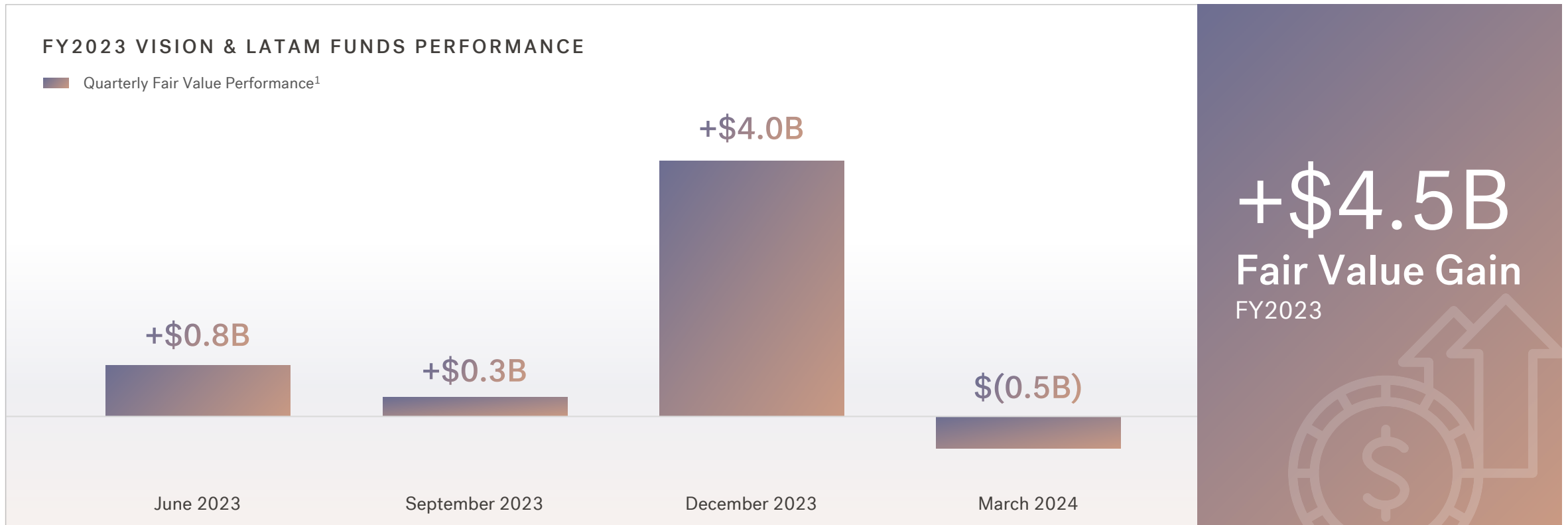
Footnotes:

1. Source: Economic Research Division, Federal Reserve Bank of St. Louis. March 2024.
2. Source: State of Venture 2023 Report. CB Insights. January 2024.

The graphs presented herein was sourced from third parties that the Manager believes are reliable; however, the Manager has not independently verified the information presented. The information is provided for illustrative purposes only.

FY2023 Combined Funds Performance

Fiscal Year Ended March 31, 2024



Footnotes:

1. Quarterly Fair Value Performance is the change in fair value of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, SoftBank LatAm Funds, together the "Combined Funds", between April 1, 2023, & June 30, 2023, July 1, 2023 & September 30, 2023, October 1, 2023 & December 31, 2023, and January 1, 2024 & March 31, 2024. The change in Quarterly Fair Value Performance is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges, and dividend income received. Please refer to Slide 6 for additional details on each individual fund's performance in the quarter ending March 31, 2024. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. The performance information presented above is limited to the 12-month period ended March 31, 2024, and does not represent the performance of any fund since inception. Please see Slide 9 for information on fund performance since inception. Past performance is not necessarily indicative of future results. Quarterly Fair Value Performance includes valuations of Unrealized Investments, does not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

QUARTERLY FAIR VALUE PERFORMANCE¹SOFTBANK VISION & LATAM FUNDS:
INVESTOR BRIEFING

Quarterly Performance

As of March 31, 2024

	SVF1	SVF2	LATAM	COMBINED
	+\$0.0B	\$(0.5B)	\$(0.0B)	\$(0.5B)
PUBLIC	+\$0.2B	\$(0.4B)	+\$0.1B	\$(0.1B)
PRIVATE	\$(0.1B)	\$(0.1B)	\$(0.2B)	\$(0.4B)
	<p>SVF1 public gains driven by Coupang and DoorDash.</p> <p>Private investment valuations largely unchanged, with minor fluctuations across the Funds.</p>	<p>SVF2 public losses driven by Autostore and Symbotic.</p>	<p>LatAm public gains driven by Nubank and VTEX.</p>	

Footnotes:

1. Quarterly Fair Value Performance is the change in fair value of the Combined Funds between January 1, 2024, and March 31, 2024. The change in Quarterly Fair Value Performance is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from investments and their related hedges, and dividend income received. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding.

Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or the SoftBank LatAm Funds. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2, or LatAm Fund investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to latinamericafund.com/portfolio for a complete list of LatAm Fund investments. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Public Investments Overview

Top 10 Public Investments by Fair Value | As of March 31, 2024

■ SVF1 ■ SVF2
Current Investments¹

45

Unrealized FV – Public²











\$21.0B

% of Total Unrealized FV³

27%

Quarterly FV Change⁴

\$(0.1B)

INVESTMENT	FV (\$B) ²	QUARTERLY FV CHANGE (\$MM) ⁴	NTM CONSENSUS REVENUE GROWTH ⁵	CURRENT MARKET CAP (\$B) ⁶	PEAK MARKET CAP (\$B) ⁷
 coupang	\$6.2	+\$700	17%	\$31.9	\$86.5
 DiDi	\$3.7	\$(116)	9%	\$18.4	\$79.1
 AutoStore	\$2.4	\$(165)	9%	\$6.2	\$18.0
 Grab	\$1.3	\$(110)	17%	\$12.4	\$33.7
 Full Truck Alliance ⁸	\$1.2	+\$45	22%	\$7.8	\$23.3
 symbotic	\$0.9	\$(127)	42%	\$26.5	\$31.6
 DOORDASH	\$0.8	+\$216	18%	\$55.6	\$84.4
 ROIVANT SCIENCES	\$0.8	\$(50)	26%	\$8.5	\$10.4
 DELIVERY Small World	\$0.4	+\$60	20%	\$3.9	\$6.3
 goto	\$0.4	\$(112)	-2%	\$4.7	\$31.3
Other Investments	\$2.8	\$(488)	10% ⁹		

Footnotes:

- Current Investments includes publicly listed portfolio companies that have not been fully Realized as of March 31, 2024.
- "Unrealized FV" and "FV" are the Unrealized value of the Combined Funds' stakes as of March 31, 2024. Total figures may differ due to rounding.
- % of Total Unrealized FV is the sum of the current public portfolio companies' Unrealized FV divided by the Combined Funds' total Unrealized FV.
- Quarterly FV Change is before tax and expenses and includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges, and dividend income received. Total figures may differ due to rounding.

- Analyst consensus revenue growth expectations for the next twelve months. Source: CapIQ.
- Market capitalization as of March 31, 2024. Source: CapIQ.
- Highest historical market capitalization from IPO until March 31, 2024. Source: CapIQ.
- Full Truck Alliance is both an SVF1 and SVF2 investment.
- Median NTM Consensus Revenue for other publicly listed portfolio companies. Source: CapIQ.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Unrealized FV and FV do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein. Projected revenue growth presented herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of industry analysts and was prepared by a third party and the Manager makes no representation regarding its accuracy. Peak market cap is shown for illustrative purposes only and SBIA is not implying, and it should not be assumed, that the company will meet or exceed its peak market cap in the future.

Private Investments Overview

As of March 31, 2024

Current Investments¹

382

Unrealized FV – Private²

\$56.5B

% of Total Unrealized FV³

73%

Quarterly FV Change⁴

\$(0.4B)

SVF1

Unrealized FV² \$25.8B

Quarterly FV Change⁴ \$(0.1B)

SVF2

Unrealized FV² \$26.0B

Quarterly FV Change⁴ \$(0.1B)

LATAM

Unrealized FV² \$4.8B

Quarterly FV Change⁴ \$(0.2B)

TOP PRIVATE INVESTMENTS BY FV⁵

ByteDance CAMBRIDGE MOBILE TELEMATICS COHESITY

Fanatics firstcry flexport.

gopuff OLA OYO zroom自如

AGILE ROBOTS DiDi Autonomous Klarna.

lenskart ofBusiness OLA ELECTRIC

PayPay Revolut SWIGGY yanolja

clip credits KAVAK Konfio

madeiramadeira QuintoAndar Rappi

UNICO wellhub xapo.

Footnotes:

- Current Investments include Investments in private portfolio companies made by the Combined Funds, and joint-ventures with existing portfolio companies from Funds inception to March 31, 2024 that have not been fully Realized or publicly listed as of March 31, 2024.
- "Unrealized FV" is the Unrealized value of the Combined Funds' stake for private investments and related hedges as of March 31, 2024.
- % of Total Unrealized FV is the sum of the current private portfolio companies' and related hedges' Unrealized FV divided by the Combined Funds' total Unrealized FV.
- Quarterly FV Change is before tax & expenses, includes Unrealized and Realized gains and losses from Investments and related hedges, & dividend income received.
- "Top Private Investments by FV" is based on Unrealized FV of the top 10 private portfolio companies across the Combined Funds as of March 31, 2024, excluding Undisclosed Investments.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Unrealized FV and FV do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

SoftBank
Vision Fund 1SoftBank
Vision Fund 2SoftBank
LatAm Funds

Combined

Total Commitments¹	\$98.6B	\$59.8B	\$7.8B	\$166.2B
Acquisition Cost²	\$87.8B	\$53.6B	\$7.4B	\$148.8B
Cumulative Gross Investment Gains/(Losses)²	\$18.9B	\$(20.3B)	\$(1.1B)	\$(2.6B)
Total Fair Value³	\$106.7B	\$33.3B	\$6.2B	\$146.2B
Distributions⁴	\$50.5B	\$9.2B	\$0.4B	\$60.1B

SOFTBANK VISION & LATAM FUNDS:
INVESTOR BRIEFINGPerformance
Snapshot

As of March 31, 2024

Footnotes:

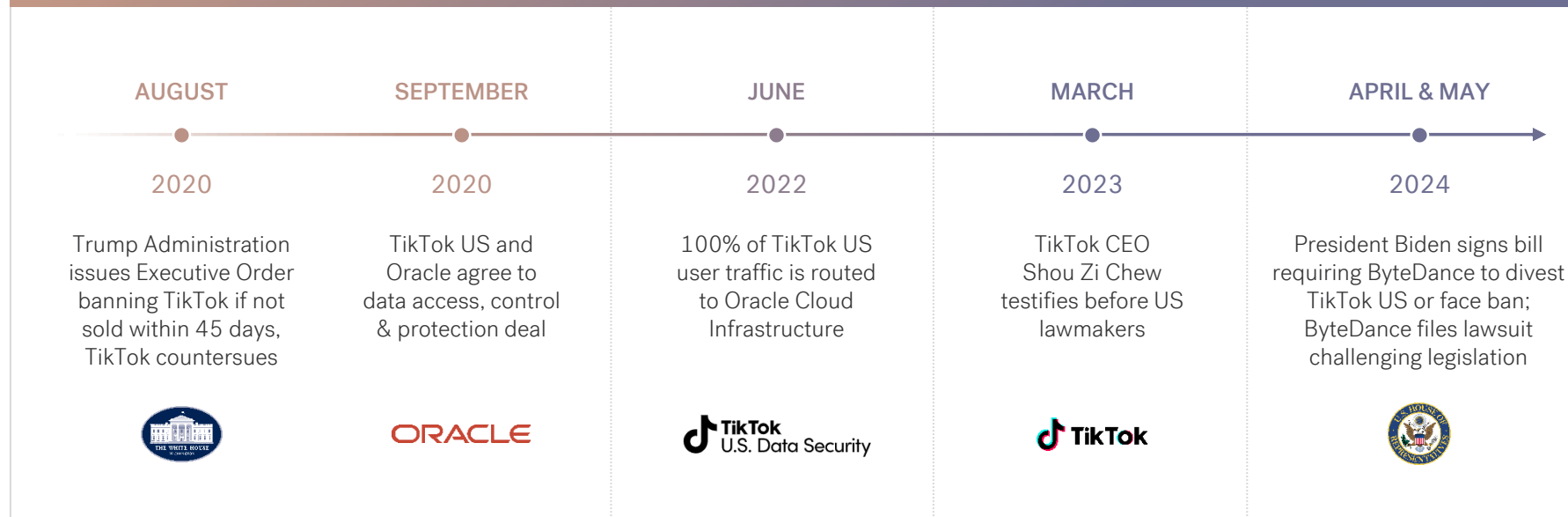
- Effective September 27, 2023, the Manager may allocate undrawn Commitments from SVF2 to the LatAm Funds, up to the amount of \$4B. In such circumstances, the total commitment to SVF2 will be reduced. On October 3, 2023, a transfer of commitment amounting to \$200mm was made from SVF2 to the LatAm Funds, reducing the total commitment of SVF2 to \$59.8B and increasing the total commitment of the LatAm Funds to \$7.8B.
- Acquisition Cost and Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are cumulative from Fund Inception to March 31, 2024. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) are before tax and expenses and include Unrealized and Realized gains and losses from Investments and their related hedges and dividend income received. Cumulative Gross Investment Gains does not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. Total figures may differ from the sum of parts due to rounding. The Total Value to Paid in Capital (TVPI) of SoftBank Vision Fund 1 is 1.16x. The TVPI is defined as Distributions plus Net Asset Value plus Accrued Preferred Equity Coupon (PEC) divided by Paid-in Capital. Distributions and Paid-in Capital are cumulative from Fund Inception to March 31, 2024. Net Asset Value plus Accrued PEC are as of March 31, 2024.
- Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) as of March 31, 2024. Total figures may differ from the sum of the parts due to rounding.
- Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financings, and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from Fund Inception to March 31, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Gross Investment Gains/(Losses) and Total Fair Value include valuations of Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

ByteDance Update

As of May 7, 2024

TIMELINE OF KEY REGULATORY DEVELOPMENTS¹



OUR OBSERVATIONS

Significant uncertainty remains with respect to US legislative action

ByteDance continues strong performance, with profits reportedly jumping 60% in 2023 to more than \$40B²

Our valuation reflects the company's financial performance, public comparables, & regulatory risk³

Footnotes:

1. Source: Axios. TikTok ban timeline: Congress' yearslong case against ByteDance. March 2024.
2. Source: Reuters. ByteDance full-year profit jumps 60%, Bloomberg News says. April 2024.
3. Valuation as of March 31, 2024.

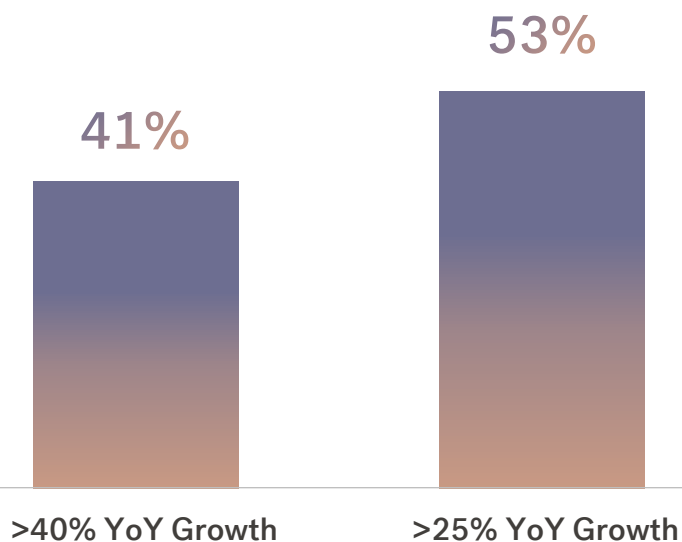
The information provided herein is for illustrative purposes only. Individual investments discussed herein have been selected to highlight key regulatory developments for ByteDance in the United States and does not purport to be a complete list of Vision Fund 1 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Portfolio Companies Focused on Capital Efficient Growth

As of March 31, 2024

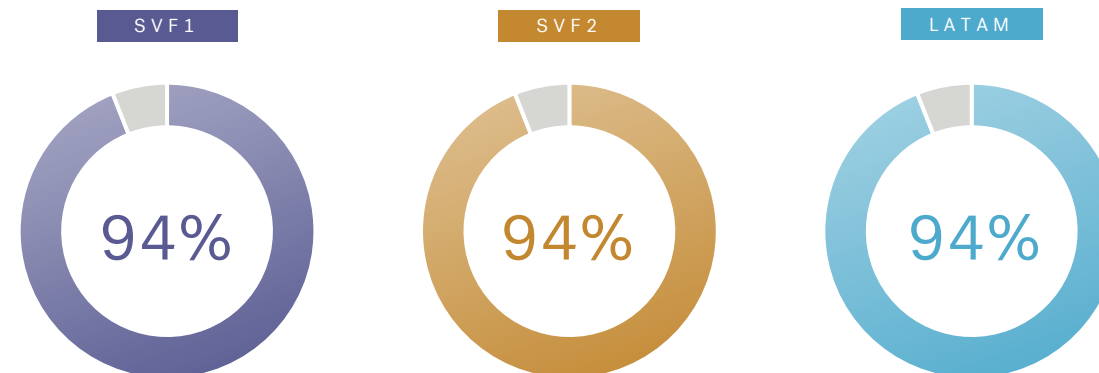
CAPITAL EFFICIENT GROWTH

Portfolio Companies Revenue Growth By Fair Value¹



STRONG CASH POSITION

Portfolio Companies with 12+ Months Cash Runway By Fair Value²



43% Median Reduction in Cash Burn³
Year Over Year

Footnotes:

1. Source: SBIA Analysis. Based on portfolio company fair value. Includes latest available year-over-year quarterly Revenue data comparisons for private companies. As of March 31, 2024.
2. Source: SBIA Analysis. Based on portfolio company fair value. Includes private portfolio companies. Excludes portfolio companies where cash runway data is unavailable and investments in Funds. As of March 31, 2024.
3. Source: SBIA Analysis. Includes latest available year-over-year quarterly cash burn data comparisons for private portfolio companies. As of March 31, 2024.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or the LatAm Fund or the life of a portfolio company. Cash runways of 12+ months do not guarantee future high performance of the portfolio companies. Past performance is not necessarily indicative of future results.

M&A is Enabling Growth & Exits

As of March 31, 2024

STRATEGIC EXITS

14

STRATEGIC EXITS¹

1.7x

GROSS MOIC²

SELECT EXITS³

OSIsoft.

x

CRUISE

x

vividion
THERAPEUTICS

x

pismo

x

AVEVA



SVF1



SVF2

VISA

LATAM

M&A TRANSACTIONS

COHESITY



VERITAS

Cohesity and Veritas' data protection business plan to combine, forming a new leader in AI-Powered Data Security and Management⁴

TRANSACTION HIGHLIGHTS



Combined Company Valued at \$7B



10,000+ Combined Customers



\$1.6B Pro Forma Annual Revenues

SELECT M&A TRANSACTIONS⁵

tokopedia

x

gojek

Uber ATG

x

Aurora

grofers

x

zomato

Footnotes:

- "Strategic Exits" are defined as a full divestiture of the Fund's investments in a portfolio company as a result of acquisition by a third party; it does not include sales to SBG or non-cash M&A transactions where shares of either a new company or a parent company were received as consideration.
- Gross MOIC (Gross Multiple of Invested Capital) is measured by dividing the Investment's total realized proceeds as of March 31, 2024, by the total cost of realized shares. It does not take into account taxes or Fund-related expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors and should not be construed as indicative of actual or future performance. Net performance for individual Investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.
- "Select Exits" includes the largest two Strategic Exits by Gross Consideration across SoftBank Vision Fund 1, the largest Strategic Exit by Gross Consideration across SoftBank Vision Fund 2, and the largest Strategic Exit by Gross Consideration across the LatAm Funds.
- Source: Company Press Release, February 8, 2024.
- "Select M&A Transactions" includes the three largest M&A transactions across the Combined Funds by non-cash exit proceeds as of March 31, 2024.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision Fund 2 and SoftBank LatAm Funds. These highlights are provided solely for illustrative purposes and reflect the current beliefs of the Manager. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to highlight Strategic Exits and do not purport to be a complete list of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or LatAm Fund investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund 1, Vision Fund 2, or the LatAm Funds.

A Strong Pipeline for Future Listings

As of March 31, 2024

ROBUST LATE-STAGE PIPELINE



50

LISTINGS TO DATE

Cumulative Public Listings Since Inception¹

Value of Late-Stage Portfolio²

\$32B

CURRENT FAIR VALUE,
SERIES E OR LATER²

SVF1

SVF2

LATAM

SELECT COMPANIES

 ByteDance

 Fanatics

 firstcry.com

 PayPay

 yanolja

 OLA ELECTRIC

 KAVAK

 QuintoAndar

 wellhub

Footnotes:

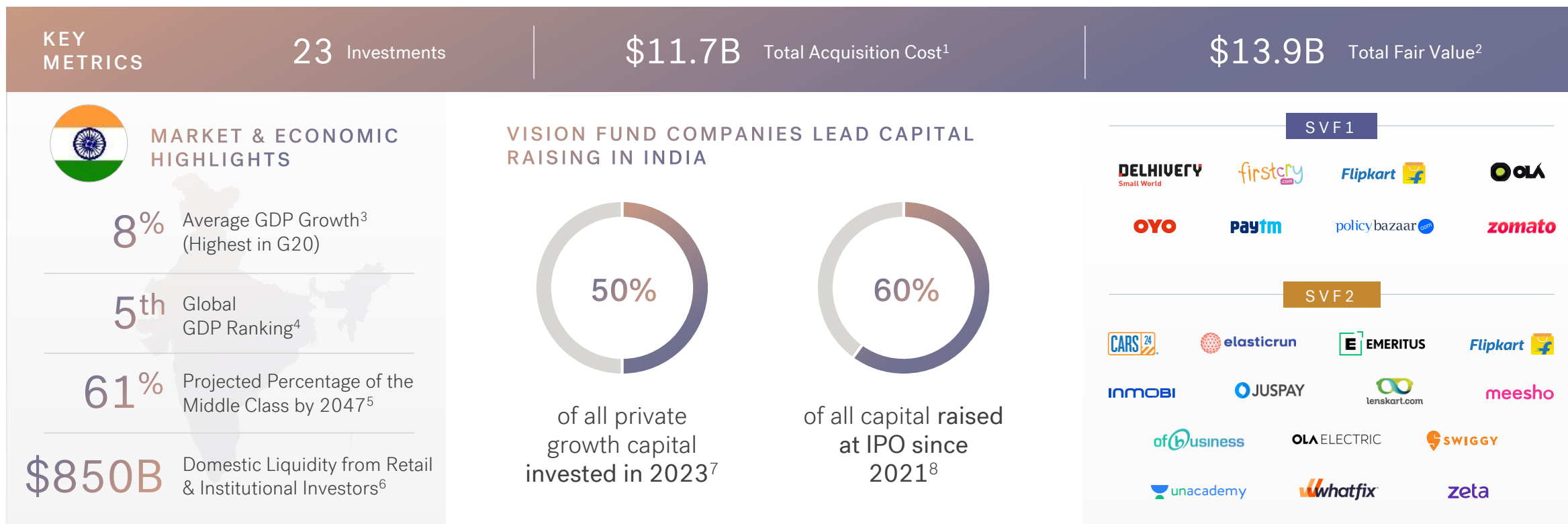
1. Listings since inception includes companies invested in on IPO/public listing date. WeWork and Full Truck Alliance are both SVF1 and SVF2 investments.

2. Source: SBIA Analysis. As of March 31, 2024. Includes portfolio companies that have raised Series E onwards or equivalent late-stage rounds. Selected companies include the largest private investments by Unrealized Fair Value that have raised as Series E or equivalent late-stage round as of March 31, 2024, or are likely to publicly list in the near-term based on SBIA Analysis.

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of investments made by SoftBank Vision Fund 1, SoftBank Vision 2, and SoftBank LatAm Funds that have raised Series E or other equivalent late stage rounds and do not purport to be a complete list of investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 and SoftBank Vision Fund 2 Investments. Please refer to latinamericafund.com/portfolio for a complete list of LatAm Funds investments. It should not be assumed that "Late-Stage Portfolio" companies will go public soon or at any time in the future. Past performance is not indicative of future results.

Continued Conviction in our India Portfolio

As of March 31, 2024



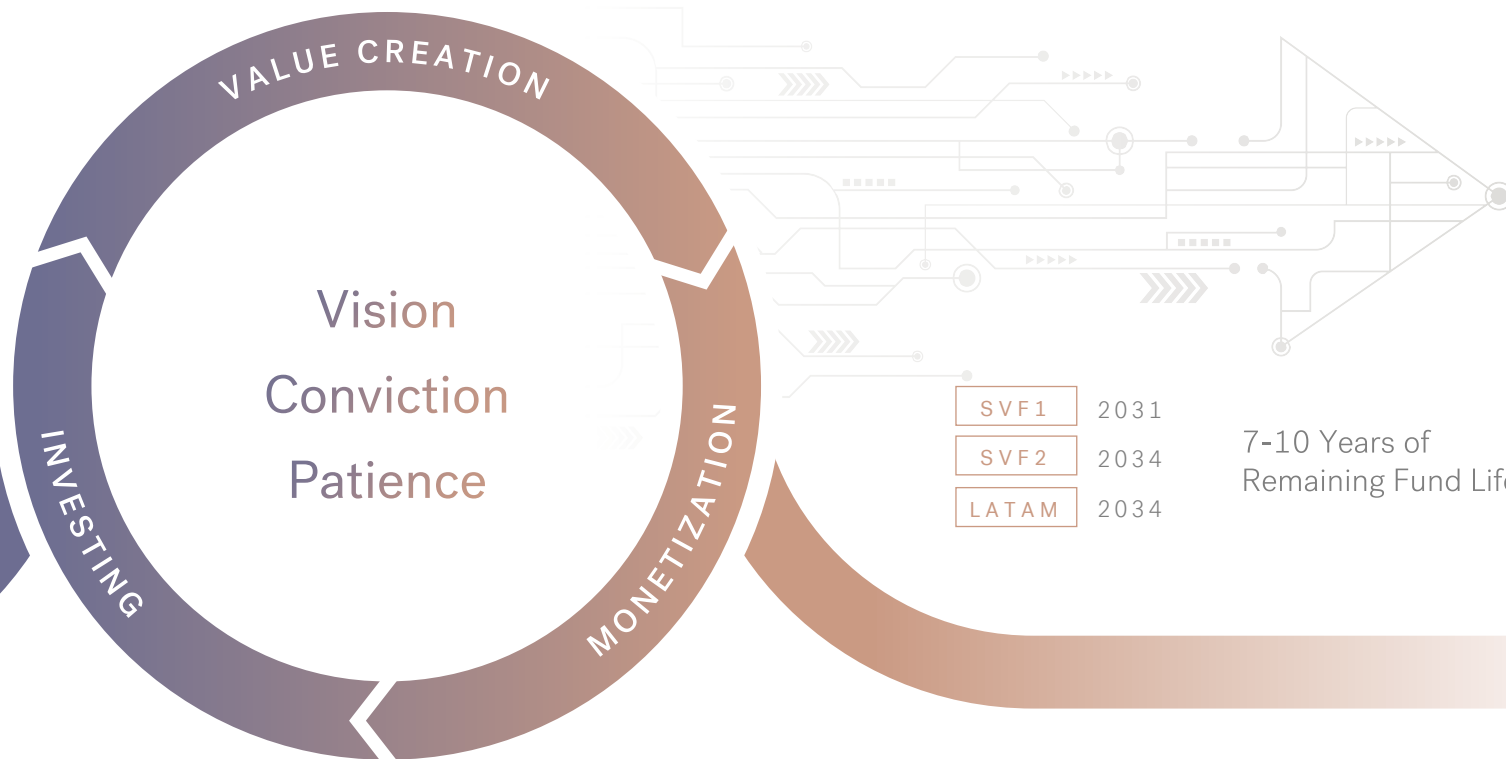
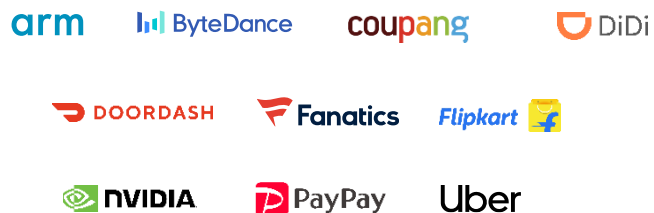
Footnotes:

- Acquisition Cost is cumulative from Funds Inception to March 31, 2024.
- Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Realized and Unrealized Gross Investment Gains/(Losses) as of March 31, 2024.
- Source: Ministry of Statistics and Programme Implementation, for periods 2021-22, 2022-23, and 2023-24.
- Source: International Monetary Fund, as of March 2024.
- Source: People Research on India's Consumer Economy (PRICE) and India's Citizen Environment, March 2024.
- Source: Citi Analysis based on Bloomberg and NSE data.
- Source: Tracxn for all tech fundraise deals in India in 2023 greater than \$50mm (excluding internal rounds / rights issues).
- Source: Tracxn for all Tech IPOs in India since 2021 (Market Cap at IPO greater than \$100mm); funds raised include both primary & secondary capital.

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to highlight our India portfolio and do not purport to be a complete list of Vision Fund 1 or Vision Fund 2 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Vision Fund 1 and Vision Fund 2's investments. The information presented herein was prepared by a third party and the Manager makes no representation regarding its accuracy. Past performance is not necessarily indicative of future results.

Our Investing Principles

TOP 10 INVESTMENTS BY TOTAL FV¹



64

Public Listings & Strategic Exits²

\$32B

Late-Stage Pipeline³

\$72B+

Gross Proceeds⁴

Footnotes:

1. "Top 10 Investments by FV" inclusive of realized and unrealized gains/losses as of March 31, 2024.
2. Listings since inception includes companies invested in on IPO/public listing date. WeWork and Full Truck Alliance are both SVF1 and SVF2 investments. "Strategic Exits" are defined as a full divestiture of the Fund's investments in a portfolio company as a result of acquisition by a third party; it does not include sales to SBG or non-cash M&A transactions where shares of either a new company or a parent company were received as consideration.
3. Source: SBIA Analysis. As of March 31, 2024. Includes portfolio companies that have raised Series E onwards or equivalent late-stage rounds.
4. Gross Proceeds includes proceeds from investment monetization activity and financing activity, from inception to March 31, 2024.
5. SoftBank Vision Fund 1 has a 12-year life with two optional 1-year extensions. SoftBank Vision Fund 2 has a 13-year life with two optional 1-year extensions. LatAm Fund 1 has a 13-year life with two optional 1-year extensions. LatAm Fund 2 has an 11-year life with two optional 1-year extensions. LatAm Fund 1 launched in 2019. LatAm Fund 2 launched in 2021.

These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Fair Value includes valuations of Realized and Unrealized Investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. With respect to Unrealized Investments, actual Realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.

Appendix

SVF1 Distributions to Limited Partners

Since Inception to March 31, 2024

	(A)	(B)	Total Distributions		(E) = (B)-(C)
			(C)	(D)	
	Fund Commitment	Drawn Capital ¹	Return of Capital ²	Pref Coupon ³ / Equity Gains ⁴	Outstanding Capital
Preferred Equity	\$40.0B	\$36.2B	\$22.9B	\$8.5B	\$13.3B
Equity	\$58.6B	\$53.0B	\$16.5B	\$2.6B	\$36.5B
Total	\$98.6B	\$89.2B	\$39.4B	\$11.1B	\$49.8B
			\$50.5B		

Footnotes:

1. Drawn Capital includes Fund Commitment drawn down through capital calls and Return of Rec callable Utilized Contributions that were retained and reinvested, less Return of Rec callable Unutilized Contributions. Drawn Capital excludes any Drawdowns or Returns of Rec callable Contributions which fall due post March 31, 2024.
2. Return of Capital includes Return of Non-Rec callable Contributions and Return of Rec callable Utilized Contributions from financing distributions.
3. Pref Coupon includes distributions of Preferred Equity Coupon financed by Net Proceeds and capital calls.
4. Equity Gains includes Net Proceeds distributions to the Limited Partners, distributing amounts in excess of Returns of Capital and Preferred Equity Coupon distributions.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results.

SOFTBANK VISION & LATAM FUNDS:
INVESTOR BRIEFING

Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests^{1,3}

Amounts in USD Billions

SVF1 Inception to

2024
Mar 31

Fund Net Profit ²	\$6.5
Less: Change in 3 rd Party Interests in Fund	(3.3)
SBG LP Income: Share of Fund Net Profit	3.2
SBG GP Income: Management & Performance Fees ³	1.2
Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests¹	\$4.4

Footnotes:

1. Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement. Contributions to SBG and Fund Net Profit include the impact of SBG's interests in the Fund through the Employee Incentive Scheme.
2. Fund Net Profit includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
3. Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager from Inception of the Fund through March 31, 2024.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 1. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

SOFTBANK VISION & LATAM FUNDS:
INVESTOR BRIEFING

Contribution to SBG

As of March 31, 2024

SBG Paid-In Capital¹

\$27.7B

SBG Total Value²

\$30.9B

Net Asset Value³

\$21.2B

Distributions⁴

\$9.7B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund together with SBG's interest in the Fund through the Employee Incentive Scheme and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realizations, Financing and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partner from Fund Inception to March 31, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

SOFTBANK VISION & LATAM FUNDS:
INVESTOR BRIEFING

Contribution to SBG

As of March 31, 2024

SBG Paid-In Capital¹

\$55.7B

SBG Total Value²

\$35.3B

Net Asset Value³

\$26.3B

Distributions⁴

\$9.0B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank Vision Fund 2.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to March 31, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank Vision Fund 2. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

SOFTBANK VISION & LATAM FUNDS:
INVESTOR BRIEFING

Contribution to SBG

As of March 31, 2024

SBG Paid-In Capital¹

\$7.1B

SBG Total Value²

\$6.1B

Net Asset Value³

\$5.7B

Distributions⁴

\$0.4B

Footnotes:

1. SBG Paid-In Capital represents SBG Commitment drawn down through capital calls less Return of Recalable unutilized Contributions. SBG Paid-In Capital is net of the capital contributions receivable from MgmtCo as part of the Co-investment program of SoftBank LatAm Funds.
2. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement.
3. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) which is based on valuations that reflect Unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that Unrealized Investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on Unrealized Investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual Realized returns on Investments that are Unrealized may differ materially from the values indicated herein.
4. Distributions include proceeds from Investment Realization and Financing distributed to Limited Partner from Fund Inception to March 31, 2024. It includes the Return of Recalable Utilized Contributions and the Return of Non-Recalable Utilized Contributions but does not include the Return of Recalable Unutilized Contributions.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to SBG's interests in SoftBank LatAm Funds. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

Thank You

The background features a split visual theme. The left side shows a view of Earth from space, with the planet's curvature and city lights visible against the dark void of space. The right side transitions into a vibrant, abstract digital visualization consisting of concentric, glowing rings and lines in shades of blue and purple, suggesting a data network or a futuristic interface. A white crosshair is centered at the intersection of the two halves.

arm

Arm Holdings plc SoftBank Investor Briefing

Jason Child,
Executive Vice President and Chief Financial Officer

May 2024

© 2024 Arm

Nomenclature difference between Arm and SoftBank Group



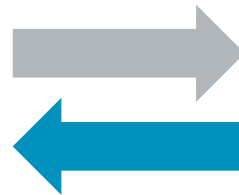
Fiscal year ending March 31, 2024

FY2023

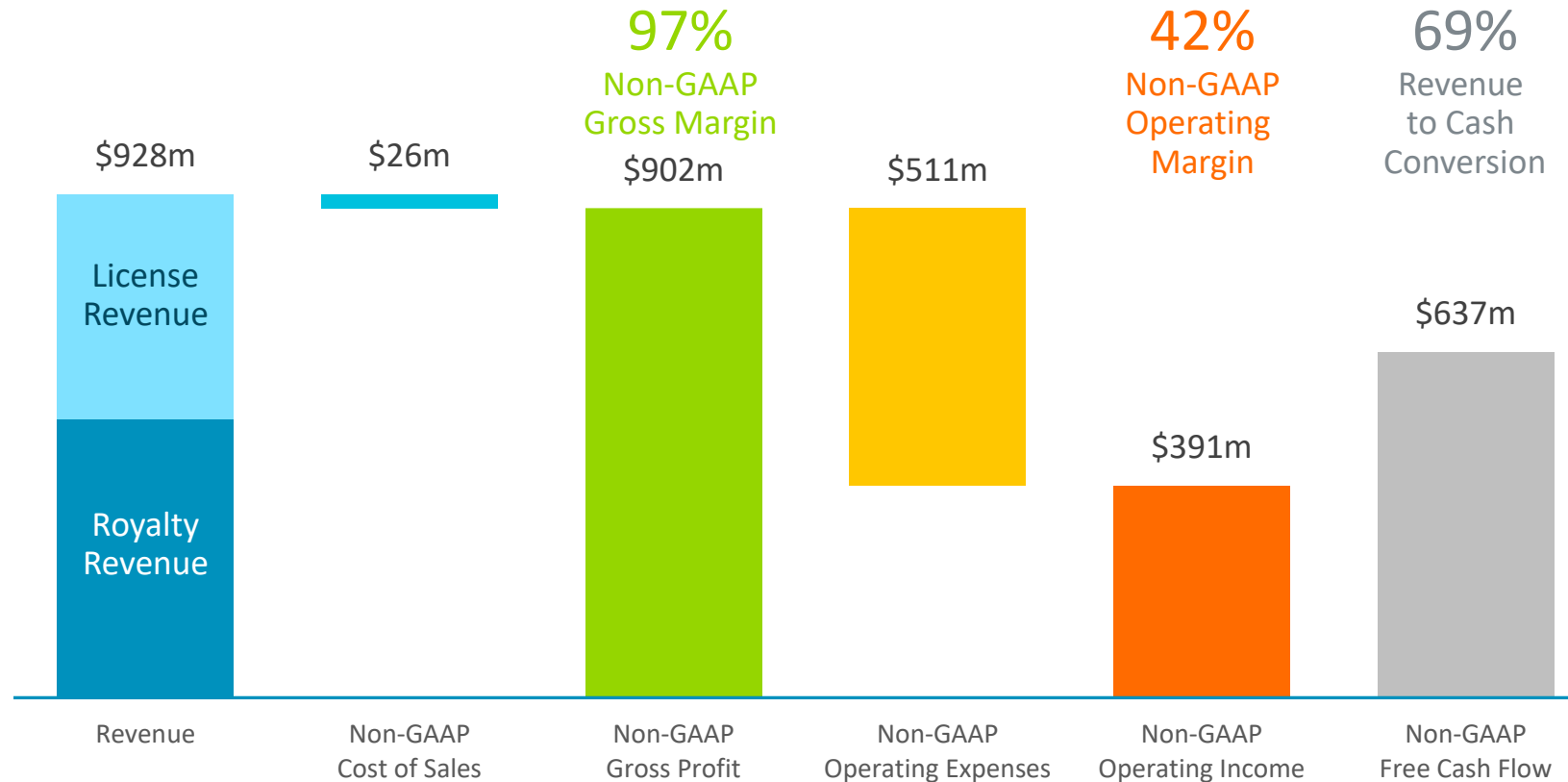


Fiscal year ending March 31, 2024

FYE24



Q4 FYE24: From Revenues to Profits to Cash

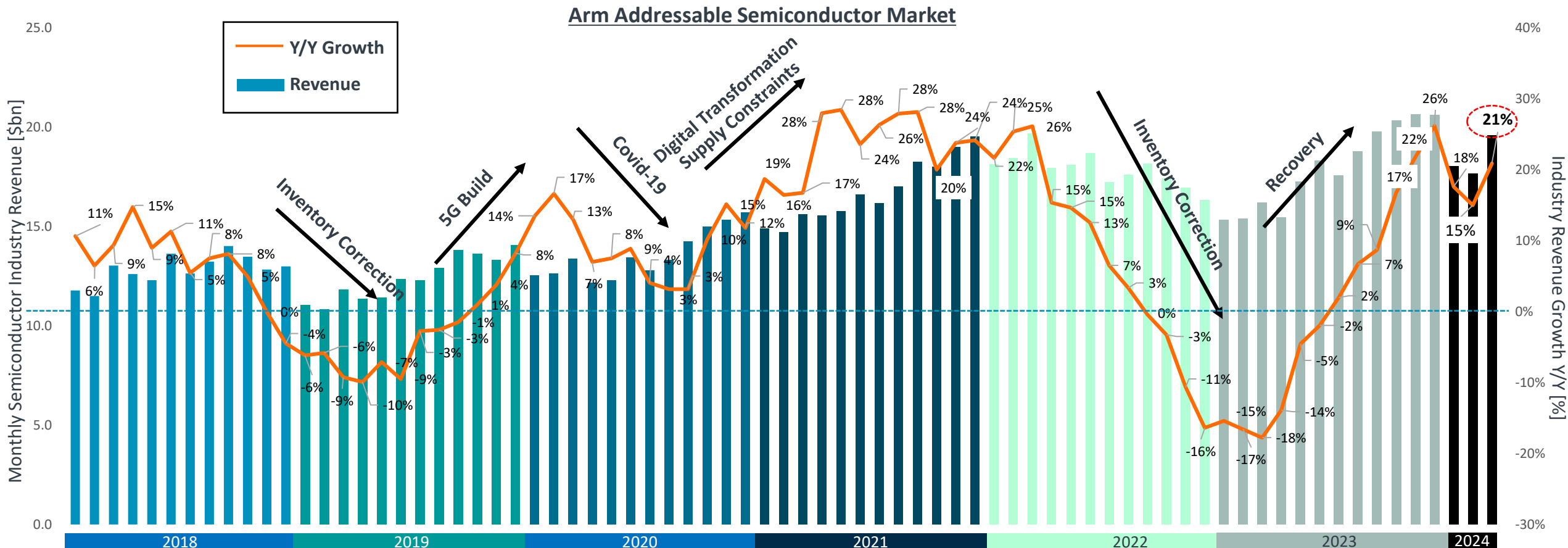


Notes:

1. Depreciation and amortisation for Q4 FYE24 was \$38m
2. Non-GAAP Operating Income and Free Cash Flow are non-GAAP metrics. Please see the end of this presentation for a reconciliation of each to the most directly comparable GAAP metric
3. Free Cash Flow includes \$573m change in working capital benefit that is primarily related to cash held for payroll taxes expected to be paid in Q1 FYE25.

Semiconductor industry recovered after inventory correction

- + Semiconductor industry has recovered from the 2022 inventory correction, now seeing normal seasonality
- + Industry demand driven by AI and consumer. Automotive and industrial electronics seeing some weakness.
- + Q4 smartphone sales up 7.8% year on year



All major hyperscalers and NVIDIA have built Arm-based chips



Alibaba Yitian 710

128 Neoverse-N2 cores
Armv9 based



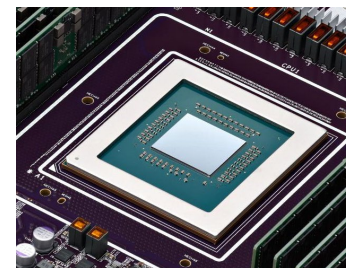
Amazon Graviton4

96 Neoverse-V2 cores
Armv9 based



Google Axion

Neoverse-V2 cores
Armv9 based



Microsoft Cobalt 100

128 Neoverse-N2 cores
Armv9 & CSS based



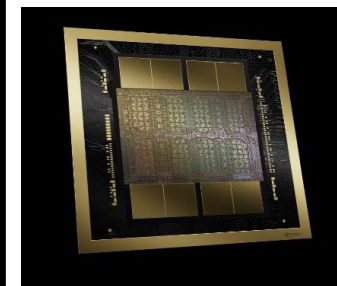
Ampere Altra One

192 Neoverse-N1 cores
Armv8 based



NVIDIA Grace Blackwell

72 Neoverse-V2 cores
Armv9 based



All major hyperscalers and NVIDIA have built Arm-based chips



Alibaba Yitian 710

50%

less energy



Amazon Graviton4

60%

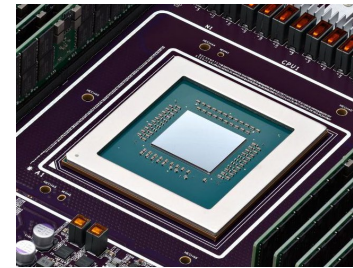
less energy



Google Axion

60%

less energy



Microsoft Cobalt 100

40%

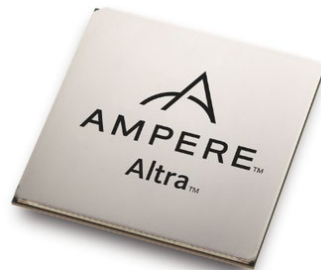
more performance



Ampere Altra One

60%

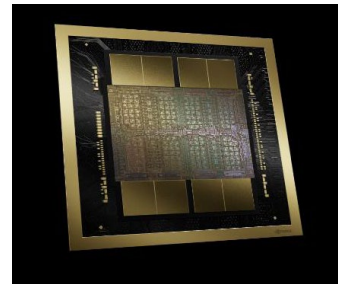
less energy



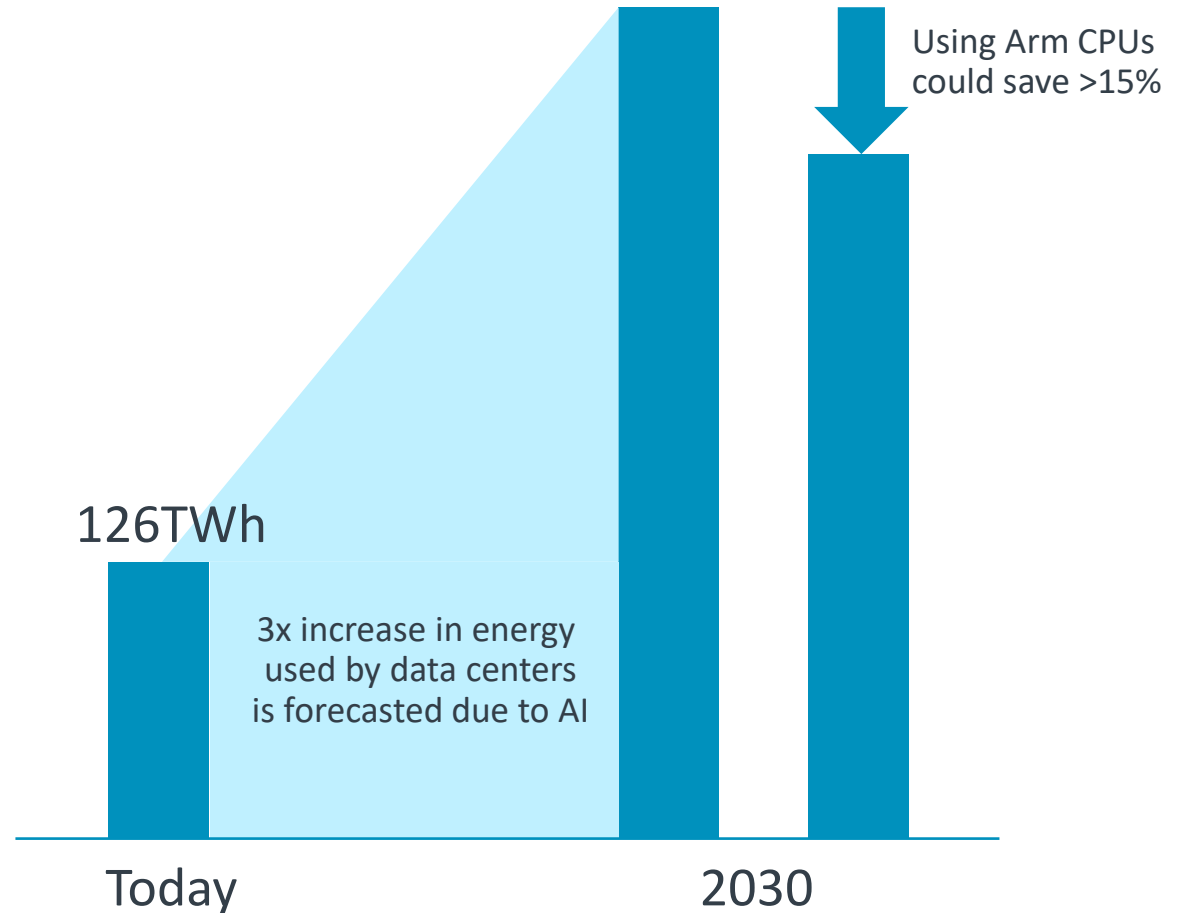
NVIDIA Grace Blackwell

95%

less energy



Energy efficiency is a requirement if AI is to become reality



Guidance

- + Arm has good visibility of its licensing pipeline although timing, deal size, etc. can change
- + Royalty revenue can be influenced by industry wide trends, inventory corrections, changes in market share, changes in chip ASPs, and changes to Arm's royalty rate.

	Q1 FYE 25	FYE 25
Revenue	\$875m - \$925m	\$3,800m - \$4,100m
Non-GAAP Operating Expense	~\$475m	~\$2,050m
Non-GAAP fully diluted earnings per share	\$0.32 - \$0.36	\$1.45 - \$1.65

The background is a dark, blue-toned digital space filled with numerous floating cubes of various sizes and orientations. Each cube displays a different futuristic or technological image. Some cubes show wireframe models of cars, others show glowing green eyes, a person wearing a VR headset, a server room with glowing lights, and abstract patterns of light and data. The overall aesthetic is high-tech and visionary.

The Future is Built on **arm**

